



編
改
纂
議
文
集

特別
113
837



113
837

改纂記大藏序

史これ世セ乃んはおのりんはり多く塵ちん劫けつ記きとらふ纂書しよと思ふるに
 事ことさらしきりしてお遠とほのとおしりして後
 飛と井の信しん真ま矣あぬる等ら法ほふ書しよを本小ちりり
 ぐら免ま掙じやうは録として先書しりしすがて後
 由ゆはらるりかほく塵劫けつは十二じふ條じやうを本録り
 八はつ條じやうの圖として之を刻して置くとすがて
 是この引く教せらる意として世に人は工夫と
 せらるや作したるには難がしと思ふがらん
 志しつたるべしと思ふがらん人の心をわからずに

大藏記

序

〇

あつちえあつちん人をもまよふる事たつちんもあつち
いゆ右の書は遠隔とせし波圖とくうくく
改算元と名つけ候す分の内よそ系毫の末とわ
から家とあつちして子里お印ともあつち道
かろひあり況や解新の事におわてとや又
習居すくわとまきぐとたとまはありあつち算法
にんごうあつちん人もあつち一改算おあつち
とかくつゆありとそ

改算記大成上目録

天保五年二月
氏寄

- 一 九九
- 二 八算圖付如升刻
- 三 見一圖并丸引算付いろは刻
- 四 知り方算
- 五 換地付升代
- 六 毛見之次第
- 七 越子債入積り
- 八 夜形之注
- 九 米賣買并債入
- 十 錢賣買
- 十一 薪の賣買
- 十二 校木賣買
- 十三 絹布賣買

十四 為賣買

十六 金銀交換

十八 多秤換り

廿 柄抄換り

廿二 長柄換り

十五 同換り

十七 借銀利息

十九 同寸法

廿 平柄換り

廿三 桶大小換り

第一 九九

〇三二	四	二三	六	二四	八	二五	十	二六	十二	二七	十四
三八	十六	二九	十八			〇三三	九	三〇	十三	二八	十五
三六	十八	三七	廿一	三八	廿四	三九	廿七				十六
四八	二十	四六	廿四	四七	廿八	四八	廿二	四九	廿六		廿八
又六	二十	又七	廿八	又八	早	又九	早			〇六	又六
六七	早	二六	早八	又九	又四			〇七	早九	七八	又六
七九	又三			〇八	又四	分	七	分	七	分	八
										〇九	分

第二 八等 付り 加め并割

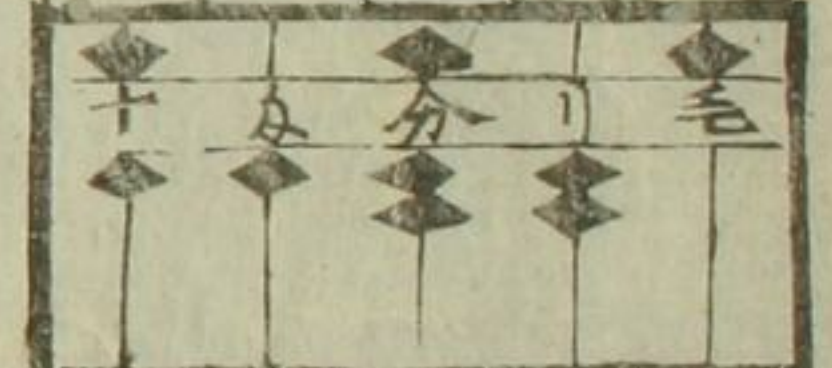
二一 天作五

二進 一十

銀百拾之五圓多又壹拾二割八〇六拾壹又七分

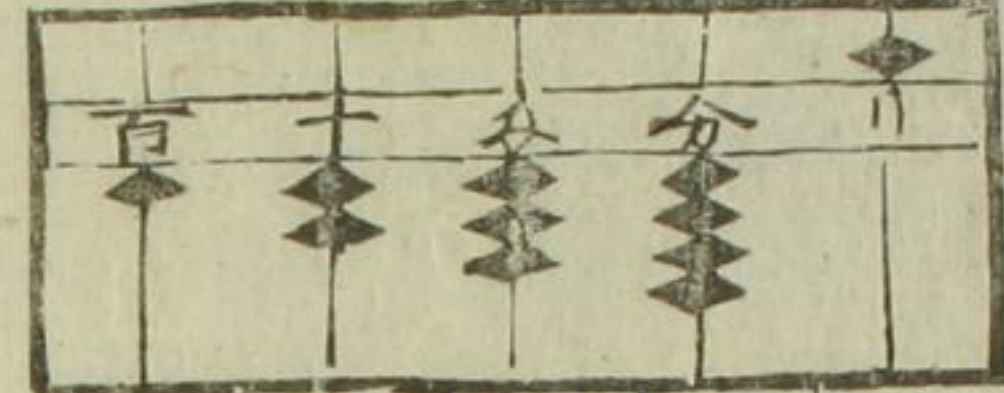


二八の十 二七の十 二天作八
二八の十 二七の十
二八の十 二天作八
二八の十
二天作八



二八の十 二七の十 二天作八
二八の十 二七の十
二八の十 二天作八
二八の十
二天作八

割并め如



二八の十 二七の十 二天作八
二八の十 二七の十
二八の十 二天作八
二八の十
二天作八

三二六十一

と八三三割付ラ
ハ一フニ下ヘ
カカリ

三三六十二

と八三三割付ラ
ハ一フニ下ヘ
カカリ

三進一十

と八三三割付ラ
ハ一フニ下ヘ
カカリ

割并め如



二八の十 二七の十 二天作八
二八の十 二七の十
二八の十 二天作八
二八の十
二天作八

二一六二
二一七二
二一八二

二進一十
二天作五

紙を巻く之指式と曰う。割ハ〇式百八拾八なり。式

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

加め并割

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

川
目八廿二引とらめて廿二を八めて下ノ二と引くハ
目八廿二引とらめて上の廿二引とらめて廿二引くハ
二引の八引て二の二とらめて廿二と引くハ

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

米の量に計る事三合の計り。〇を名に計る事八合の計り

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

加め并割

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

五六引とらめて廿二とあはすなり
五八引とらめて廿二とあはすなり
目八廿二引とらめて廿二とあはすなり
一五引とらめて廿二とあはすなり
一三引とらめて廿二とあはすなり

五	十	五	十	五	十	五	十
目一	目二	目三	目一	目二	目三	目一	目二
二十	天作又	七十二	二十二	天作又	七十二	二十二	天作又
二	八	八	二	八	八	二	八

六二 六十四
六三 六十六
六四 六十八
六五 七十
六六 七十二
六七 七十四
六八 七十六
六九 七十八
七〇 八十

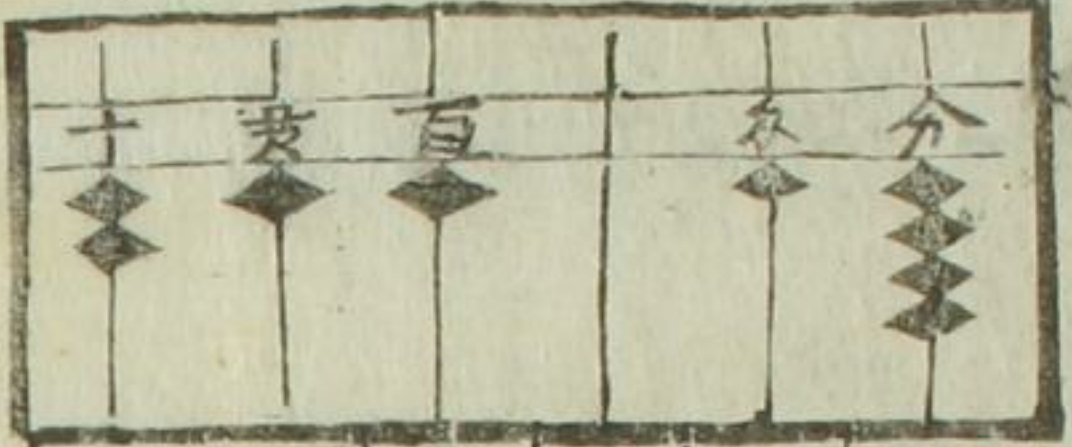
七五八十二

七五八十二とハ七三割附ニツクハハ三とハ

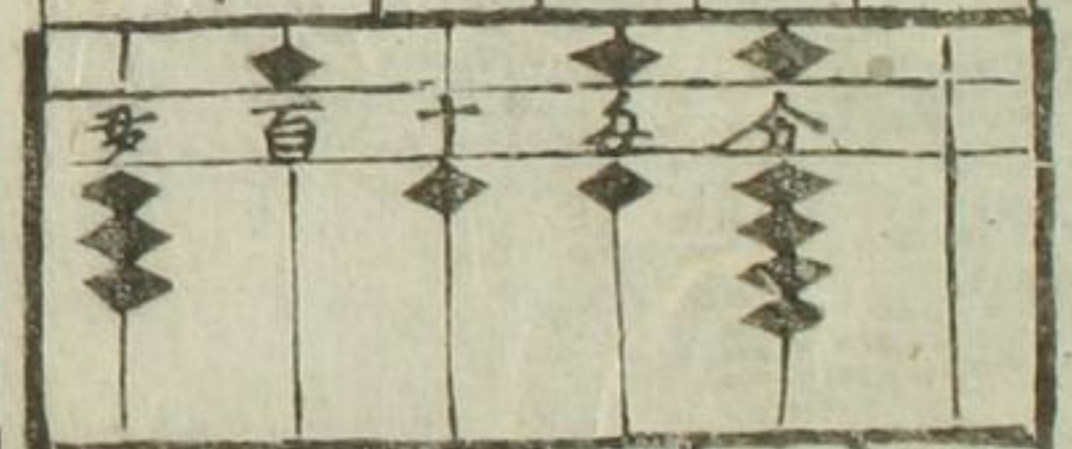
六進一十

七五八十二とハ七三割附ニツクハハ三とハ

七五八十二とハ七三割附ニツクハハ三とハ



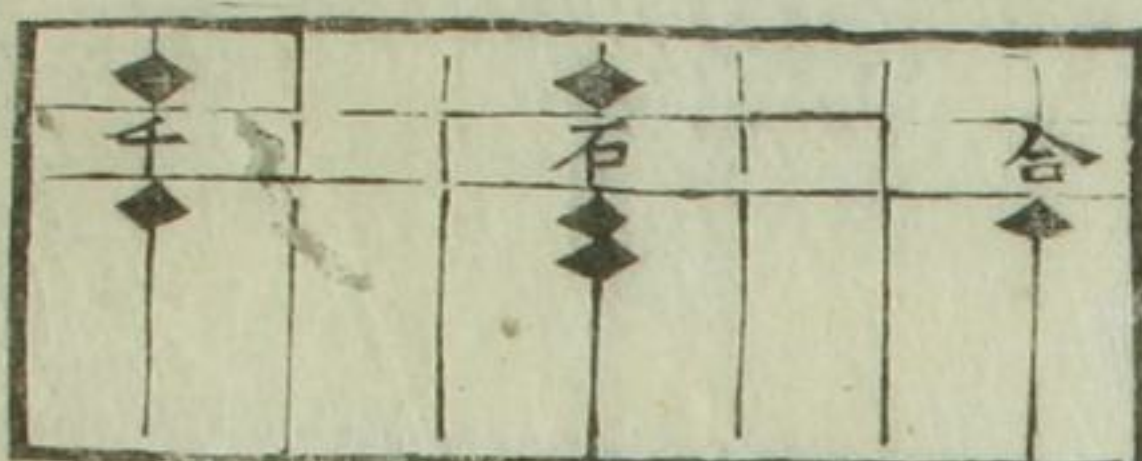
六二 三十二



三六 十八

七二... 七三... 七五... 七六... 七七... 七八... 七九... 八〇... 八一... 八二... 八三... 八四... 八五... 八六... 八七... 八八... 八九... 九〇... 九一... 九二... 九三... 九四... 九五... 九六... 九七... 九八... 九九... 一〇〇...

七三... 七四... 七五... 七六... 七七... 七八... 七九... 八〇... 八一... 八二... 八三... 八四... 八五... 八六... 八七... 八八... 八九... 九〇... 九一... 九二... 九三... 九四... 九五... 九六... 九七... 九八... 九九... 一〇〇...



七二 七三 七四 七五



七六 七七 七八 七九

八一... 八二... 八三... 八四... 八五... 八六... 八七... 八八... 八九... 九〇... 九一... 九二... 九三... 九四... 九五... 九六... 九七... 九八... 九九... 一〇〇...

八三 加下六 と八三割付三あり八三六の

八四 天作五 と八に三あり九四つあり八

八五 六十二 と八八割付五つあり八五を

八六 七十四 と八八割付六つあり八六と七

八七 八十六 と八八割付七つあり八七と八

八進 一十 と八三割付八つあり一十

銀百三貫拾七文五分 ハツニ ○ 換貳貫八百五十六文五分

金	八	八	八	八	八	八	八
十	八	八	八	八	八	八	八
百	八	八	八	八	八	八	八
千	八	八	八	八	八	八	八
万	八	八	八	八	八	八	八

八八の二十 八日天作八
 八三 加下六
 八五 六十二
 八六 七十四
 八七 八十六
 八二 加下四
 八一 加下二

金	五	五	五	五	五	五	五
十	五	五	五	五	五	五	五
百	五	五	五	五	五	五	五
千	五	五	五	五	五	五	五
万	五	五	五	五	五	五	五

五八 四一
 四八 廿三
 六八 四十八
 七八 五十六
 八八 六十四
 二八 十六
 一八 八

九一 加下二 と八九割付二あり九二ハ

九二 加下三 と八九割付三あり九二ハ

九三 加下三 右同

九四 加下四 日

九五 加下五 日

九六 加下六 日

九七 加下七 日

九八 加下八 日

九進 一十 と八九割付十あり九引てハツ

系換壹万五百換壹石壹斗一合九分

〇 壹方貳分三厘四微

金	九	九	九	九	九	九	九
十	九	九	九	九	九	九	九
百	九	九	九	九	九	九	九
千	九	九	九	九	九	九	九
万	九	九	九	九	九	九	九

九進 一十
 九八 加下八
 九七 加下七
 九六 加下六
 九五 加下五
 九四 加下四
 九三 加下三
 九二 加下二
 九一 加下一

金	九	九	九	九	九	九	九
十	九	九	九	九	九	九	九
百	九	九	九	九	九	九	九
千	九	九	九	九	九	九	九
万	九	九	九	九	九	九	九

九九 八十一
 七九 六十三
 六九 五十五
 五九 四十七
 四九 三十九
 三九 三十一
 二九 二十三
 一九 九

新式百回書目八分クク女八刻ハ〇八女六分ククハ

是の如く
〇八刻五
〇八刻五
〇八刻五

安	月	分	秒
十	一	十	十
十	一	十	十

〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ

見一書作九二
〇二天作又

見一書作九二
〇二天作又

新式百回書目八分クク女八刻ハ
〇九百九十二

安	月	分	秒
十	一	十	十
十	一	十	十

〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ

見一書作九二
〇二天作又

新式百回書目八分クク女八刻ハ
〇九百九十二

安	月	分	秒
十	一	十	十
十	一	十	十

〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ
〇九百九十二	〇二天作又	〇六八早八川	〇八女六分ククハ

見一書作九二
〇二天作又

新式百回書目八分クク女八刻ハ

〇九百九十二

紙又拾七書曰若女以多さうラ 辛八百又ワ刻ハ

○八及八分ち重ワひる

安	目	分	分	分	分	分	分
●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●

五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七

見五五以作九五
石月附後一倍五

○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○

紙三指六書曰百八指曰及女さう七るラ 六千九十八

○八及九分ち重ワひる

安	目	分	分	分	分	分	分
●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●

五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七
五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七	五八四七

見六五以作九六
石月附後一倍六

○刻
引
八掛

非田指又安田指百八拾目六分或るヲ 七方九百八拾八

○又分六リと九も二拂りつゝ

安月	今	立	老	新
二八十八	二八十八	二八十八	二八十八	二八十八
二九十八	二九十八	二九十八	二九十八	二九十八
三〇十八	三〇十八	三〇十八	三〇十八	三〇十八
三十一	三十一	三十一	三十一	三十一
三十二	三十二	三十二	三十二	三十二
三十三	三十三	三十三	三十三	三十三
三十四	三十四	三十四	三十四	三十四
三十五	三十五	三十五	三十五	三十五
三十六	三十六	三十六	三十六	三十六
三十七	三十七	三十七	三十七	三十七
三十八	三十八	三十八	三十八	三十八
三十九	三十九	三十九	三十九	三十九
四十	四十	四十	四十	四十

見七号以作九七
印の通の附取候七

非七指八安百八拾目六分或るヲ 八分或るヲ ○九九七と云ふを八毛

安月	今	立	老	新
八七十八	八七十八	八七十八	八七十八	八七十八
八十八	八十八	八十八	八十八	八十八
八十九	八十九	八十九	八十九	八十九
九十	九十	九十	九十	九十
九十一	九十一	九十一	九十一	九十一
九十二	九十二	九十二	九十二	九十二
九十三	九十三	九十三	九十三	九十三
九十四	九十四	九十四	九十四	九十四
九十五	九十五	九十五	九十五	九十五
九十六	九十六	九十六	九十六	九十六
九十七	九十七	九十七	九十七	九十七
九十八	九十八	九十八	九十八	九十八
九十九	九十九	九十九	九十九	九十九
百	百	百	百	百

見八号以作九八
名引の附取候八

非八百三指九百八拾目六分或るヲ 九分或るヲ ○九九七と云ふを八毛

九名	二分	三行	六行	八行	十行	十二行	十四行	十六行	十八行	二十行	二十二行	二十四行	二十六行	二十八行	三十行
〇九八加下八	〇九八の二十	〇九八の二十一	〇九八の二十二	〇九八の二十三	〇九八の二十四	〇九八の二十五	〇九八の二十六	〇九八の二十七	〇九八の二十八	〇九八の二十九	〇九八の三十	〇九八の三十一	〇九八の三十二	〇九八の三十三	〇九八の三十四
八八四	八八五	八八六	八八七	八八八	八八九	八九〇	八九一	八九二	八九三	八九四	八九五	八九六	八九七	八九八	八九九
〇九八加下八	〇九八の二十	〇九八の二十一	〇九八の二十二	〇九八の二十三	〇九八の二十四	〇九八の二十五	〇九八の二十六	〇九八の二十七	〇九八の二十八	〇九八の二十九	〇九八の三十	〇九八の三十一	〇九八の三十二	〇九八の三十三	〇九八の三十四

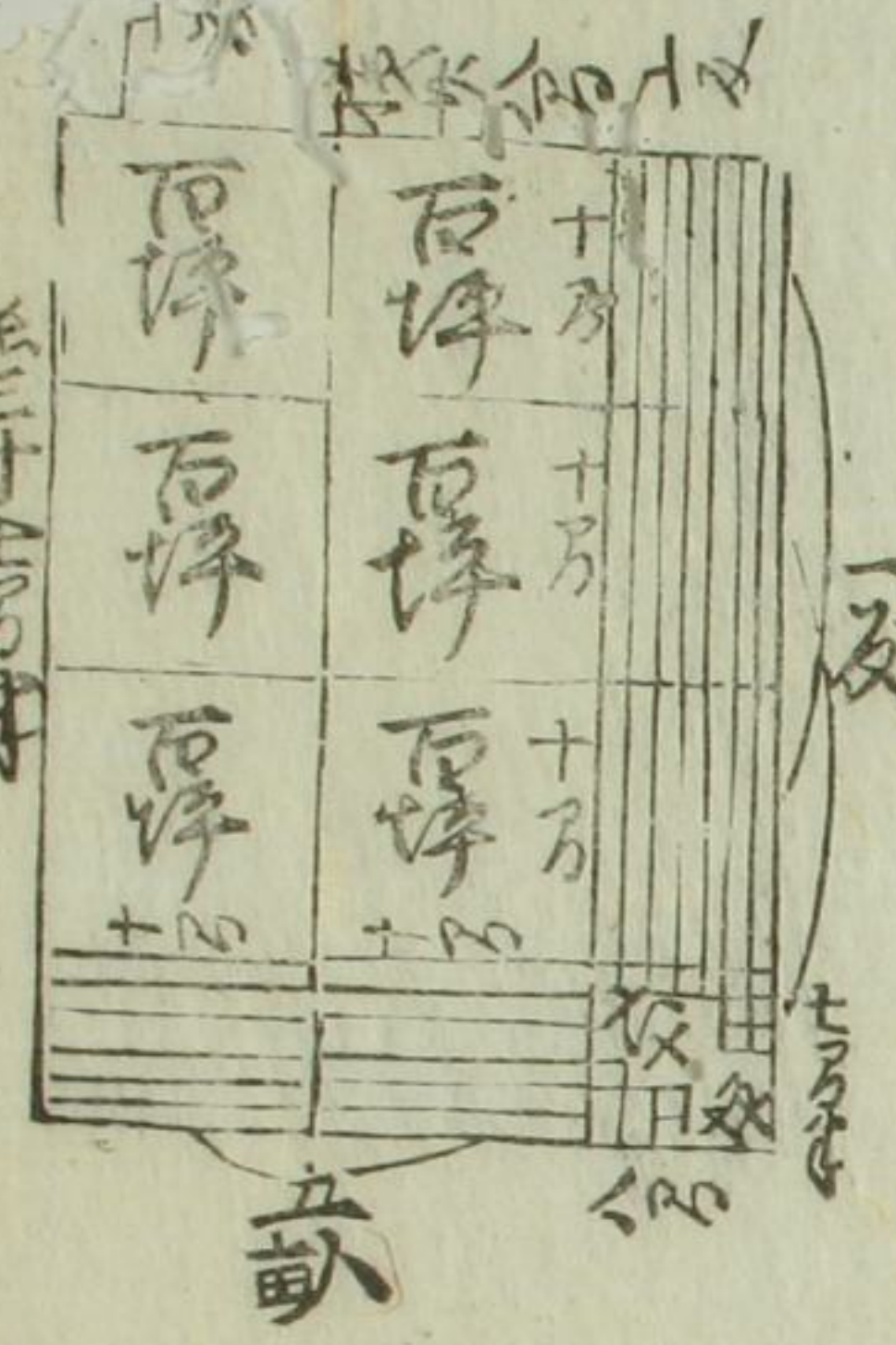
見九空以作九九
名川内海一倍九

算回 揆地 付り 計代盛

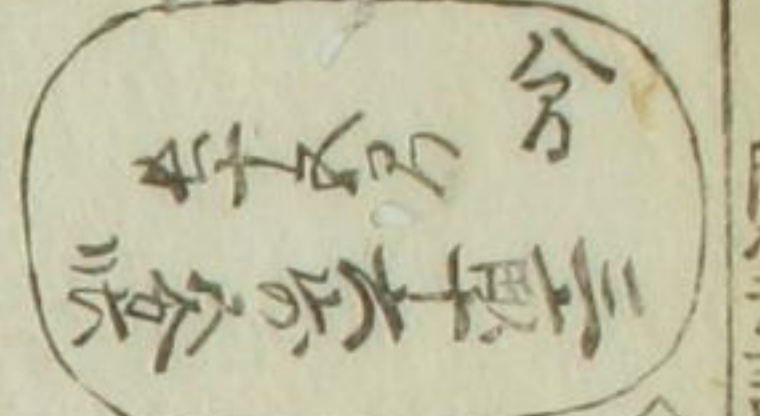
〇此田三十万石方是 〇九八加下八 〇九八の二十 〇九八の二十一 〇九八の二十二 〇九八の二十三 〇九八の二十四 〇九八の二十五 〇九八の二十六 〇九八の二十七 〇九八の二十八 〇九八の二十九 〇九八の三十 〇九八の三十一 〇九八の三十二 〇九八の三十三 〇九八の三十四

百坪	百坪	百坪
百坪	百坪	百坪
百坪	百坪	百坪

〇長二倍七万石 横式十八万石 〇九八加下八 〇九八の二十 〇九八の二十一 〇九八の二十二 〇九八の二十三 〇九八の二十四 〇九八の二十五 〇九八の二十六 〇九八の二十七 〇九八の二十八 〇九八の二十九 〇九八の三十 〇九八の三十一 〇九八の三十二 〇九八の三十三 〇九八の三十四



〇長二倍七万石 横式十八万石 〇九八加下八 〇九八の二十 〇九八の二十一 〇九八の二十二 〇九八の二十三 〇九八の二十四 〇九八の二十五 〇九八の二十六 〇九八の二十七 〇九八の二十八 〇九八の二十九 〇九八の三十 〇九八の三十一 〇九八の三十二 〇九八の三十三 〇九八の三十四



△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

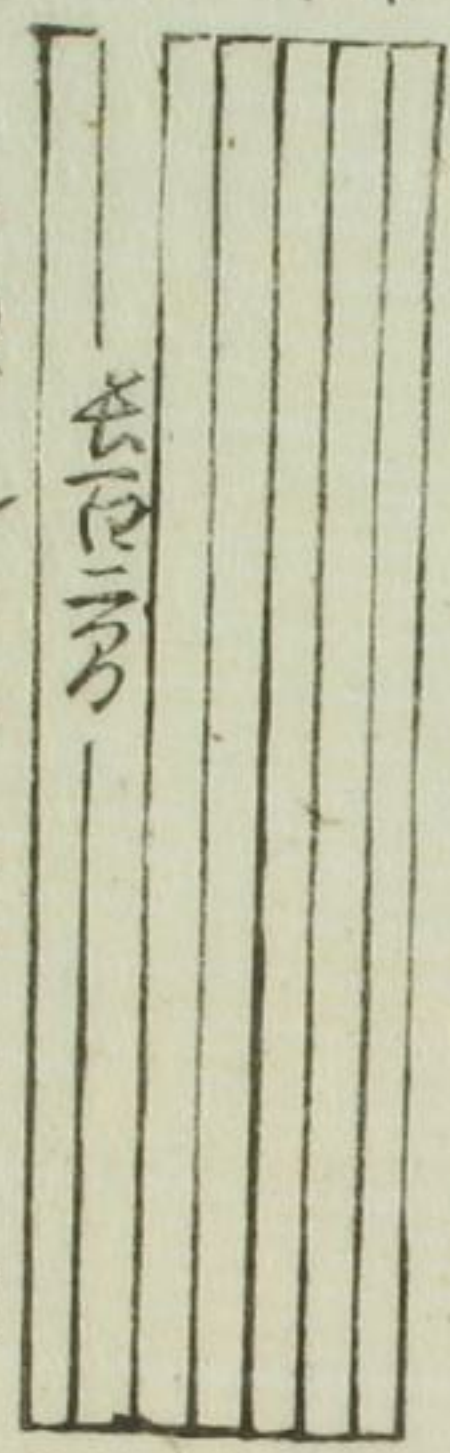


△是ハ十六歩方より分方け居
 二歩目十六と分目田の
 法三割八分目十六歩と

△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

又左の島より係をよ切付ハ
 ○二反九畝七分二厘ニ分りり切付ハ
 く一畝の目より係を切付ハ
 て此れより係を切付ハ



右のけんちの島より係を切付ハ
 よろく島より係を切付ハ

△時代より

二反六畝五厘長一尺二寸五分八分
 八畝五分八厘長一尺二寸五分八分
 八畝五分八厘長一尺二寸五分八分
 八畝五分八厘長一尺二寸五分八分

△是ハ長十歩方より分方け居
 坪六歩方より分方け居
 定法二より九十二坪目と
 御右に坪の目より坪目六
 分目田の法三割八分目六分
 ありとあり

高河二反二畝を以て言ふ二石二斗四升是也八何石代二畝一斗一石八斗代
一畝と云 六斗言女二二斗四升と一畝二反二畝二割八二八斗と云なり

第五 知形の方算

言千八百石は地敷四つあるに如何地敷二石付は二斗又二斗八升つは
ては言の物か何程そは言又二斗何程つと云 昔物敷六万九千石
に二斗七升八分又二斗八分六厘と云 六斗言十石二斗六分と云これ
先りの言り言うに物敷三斗と云これに口米七斗又物敷八斗言此米七斗
又三石の成米合二斗と云る時を口米と又合二斗一斗五斗是二石言
ては言あつと云りこれと云るにこれに口米二斗又二斗九合七斗六分
九千石と一斗と云なり

物敷千石 三斗 口米 八斗 又二斗三合七斗六分九千石は付物敷八斗
六斗言八物敷二石付三斗又二斗八物敷二石付半つはては言何程と云
言千八百石と云 六斗言と八斗合二斗五斗是二石加ては言
と云れは二斗一分と云は言是言其計して七斗言八斗九千石と割八斗と云

又右の千石のりり八何程と云 六斗言六万九千石と云

三斗言八斗又二斗三合七斗六分九千石は付物敷八斗何程と云
六斗言六万九千石と云 六斗二斗言三斗と二斗半と云割八斗言と云

又右の口米と云り八何程と云 口米八斗七斗と云
六斗言八斗九千石と云三斗と云けては言二斗を割八斗言と云

又二斗言計と云何八斗言九千石八斗と云り二斗半で割八斗と云
言十石言八斗言六斗言九千石言是ハハの言りは言と云

言二万石言右の言は言分物ありて石三斗言口米と又言四石言三石
々の又言と云は言二万七斗六分言三石言成の付内子三斗言南の物
川敷を物敷成米を言六斗言六厘言は言何程と云は言何程と云
そは言又言のりり何れと云と云 昔言二万二千九百九十九石
斗八斗三合物敷三万言四斗八斗八合二斗言口米四斗八斗七斗言
三斗又言九百八十八石言八斗七斗 六斗言成二万七斗六分言

我高三方又石三石割ハ五〇三八と女を自安行て川成兼子石三石を割ハ
テの又十石計一石七合と女を行ラテ高三方五石の内より引ハ砂三方二千
九百十九石又計一石三合と云々是は高三方分と云レバ地味と云レバ地味
自安と云レバ自安と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

張高百石計一石三合と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ
兼高百石又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ
又高百石又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

△本村の成合高三方石西村四八合高成地八百一十二石三斗三升五合他地
内高百石計一石三合と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ
又高百石又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ
又高百石又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

村の高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

第六 毛見丸相見事

高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

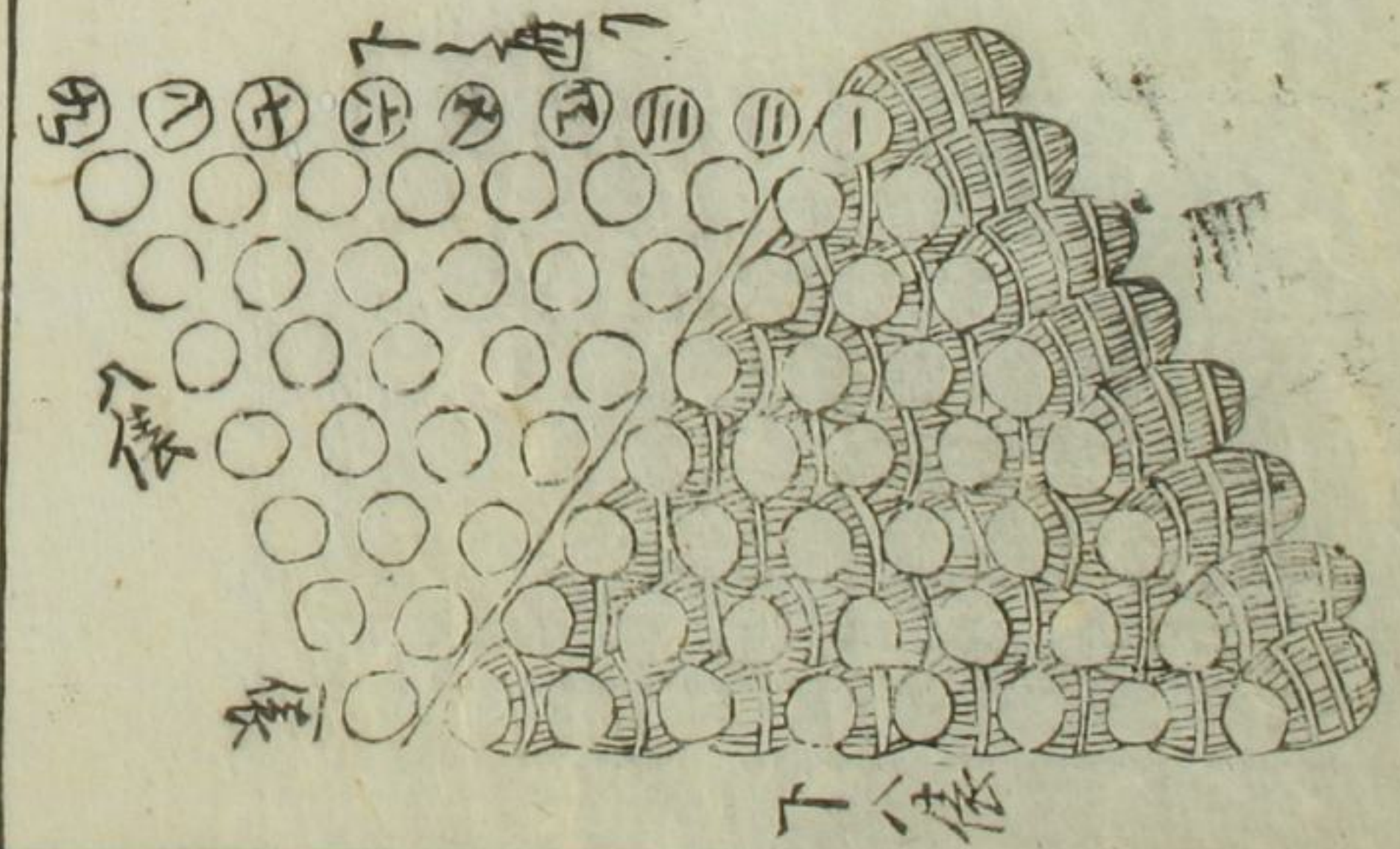
高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

高三方石と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ又高三方と云レバ

枚あり下れん二儀ありけり二つは割
 こはわりのひ八儀の枚あり二つ合をたひ
 かくはくはひ八儀の枚あり下八儀は二儀
 のときまりがあふふひ合て下九儀と上六
 八儀とをよまると一儀はとるひひは
 も二日あふり相又二つは割半八八儀
 九儀とくれば八八七十二儀とありこれハ
 日方のつくりあきとせむはあき
 二つは割あり

ひ枚なり下れん二十二儀とのあり九
 儀ありひ儀敷何れと向

百九十九儀ありと云



ちひ下女一儀より二儀とくれば
 四百六十二儀とあるふに又
 九儀に八儀とくれば七十二儀と
 ありあきと右四百六十二儀の内
 て引八枚二百九十儀あり是と
 二つは割は六百九十九儀と知是



第九 米賣買并儀廻し

米四斗三斗二合を米を三斗二合つり
 うりあつて代米何れと向

米十三石五斗と云 ちひ下米と相場三斗二合つり割八代米あり
 米十三石五斗と云 ちひ下米と相場三斗二合つり割八代米あり

阿部言九郎

小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升
是の同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

△ 小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

△ 小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

△ 小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

△ 小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

△ 小豆二石の計五石七斗二升五分
合式百七石五斗五升
是を同安に引て五石七斗二升五分を引合八十六石五斗五升

阿部言九郎

阿部言九郎

早儀と申す割ハ八十二両九七文と成八十二両六引ありへはとくは
 三分七厘と成二分と引七厘とありとに別ハ八七文と成と目安
 折して銀十二兩と割ハ小判の銀六十両と成あり
 以上よりあいのちり銀大並金五匁を寸儀銀の銀は銀大並金五匁
 儀ハ代指合八匁八匁又十六匁但銀大並金三匁三匁又のさうを大
 並金八匁二匁又八匁又六匁とありと成附大並金六十匁の内銀何
 れと成大並金何れと成 各銀四匁三匁八匁 大並金二十匁儀と云
 右又百六十匁を三つと成六十二匁と成是より大並金の銀大並金五匁と
 くれハ七匁又百八十匁と成是等と成銀大並金の内と成 銀ハ八匁七匁
 あり右別と成大並金の銀大並金五匁の内大並金の銀大並金五匁引ハ
 折して銀大並金の目安よりして右の八匁七匁と割ハ銀大並金十九匁と
 ありちり銀十二匁と成右ハ八匁と成十二匁大並金あり

△儀儀ハ

曰斗儀ハ四百五十匁と成と成右ハありて何種向 又百八十匁と云
 右ハ儀儀ハ四百と成と成右ハありと成

又百八十匁と成右ハ一匁付儀ハ右合つて九匁と成右ハありて何種向
 右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成

右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成

右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成

右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成 右ハ右ハありと成

第十 錢賣買あり

長六尺八寸

松 代紙張

松 代紙張

はまふまゆふちくまは三割 木割り代紙張をとも
格田長六尺八寸と云 ちんちんきん 七寸あうけりそれきん
六寸とけりそれと十二寸割り六寸をきんを右の代紙又六寸八寸
とけりそれきん八寸とけり九寸はきんはきん月安うて右の二五八を
割り八寸とけりきん八寸とけりきん

格田七寸
の九寸

是角けりつゆけり

角
七寸

右寸九本の代紙と云

ちんちん 七寸と二五八を割り八角の面は寸五分とけり
又仰りきんの九本を角けりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけり
面ちんちんけりきん八四二五八とけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけり

寸角

是と同一長サの九本の代紙

寸角

右寸九本の代紙

ちんちん二五とけりきんちんちん七寸とけりきん又ちんちん ちんちん
長けりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけり

寸

長六尺八寸

是と同一寸

寸

長六尺八寸三分七厘と云

ちんちんちん七九とけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけり
六寸の九本とけり長けりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけりつゆけり
竹七尺八寸とけりちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちん八寸とけりちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
又右の二分界と云いちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
はちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん

竹七尺八寸と云いちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん

ぬきむの三二寸とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき
又きむ代ゆねとぬきむの同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

ぬきむの三二寸とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき
又きむ代ゆねとぬきむの同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

ぬきむの三二寸とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき
又きむ代ゆねとぬきむの同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

ぬきむの三二寸とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき
又きむ代ゆねとぬきむの同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

第十三 絹布 賞賞

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

第十四 薄絹布 賞賞

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

布一丈二寸五分とぬきむ同敷りてたのまを刻を三二寸五分の二六寸同とぬき

刻ハ二尺又十枚ハ成りては二寸とくれば七尺板と云てなり

きぬをよん五尺より六寸とくれば二尺八寸とくれば
三寸とくれば二寸とくれば種々あり



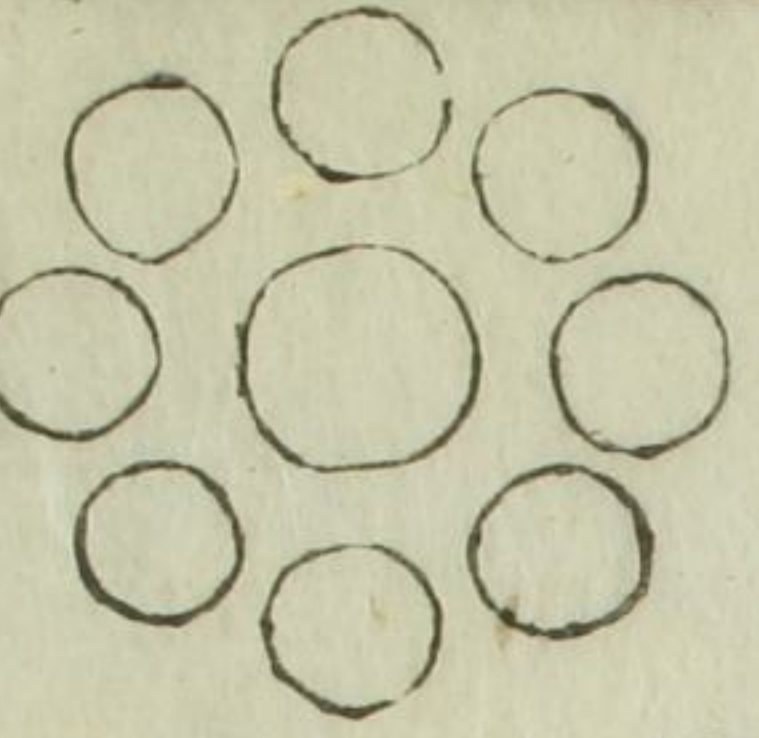
大星二尺八寸五分とくれば一尺八寸五分
二尺二寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺八寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分

尺分ハ成りて二尺刻ハ二尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分

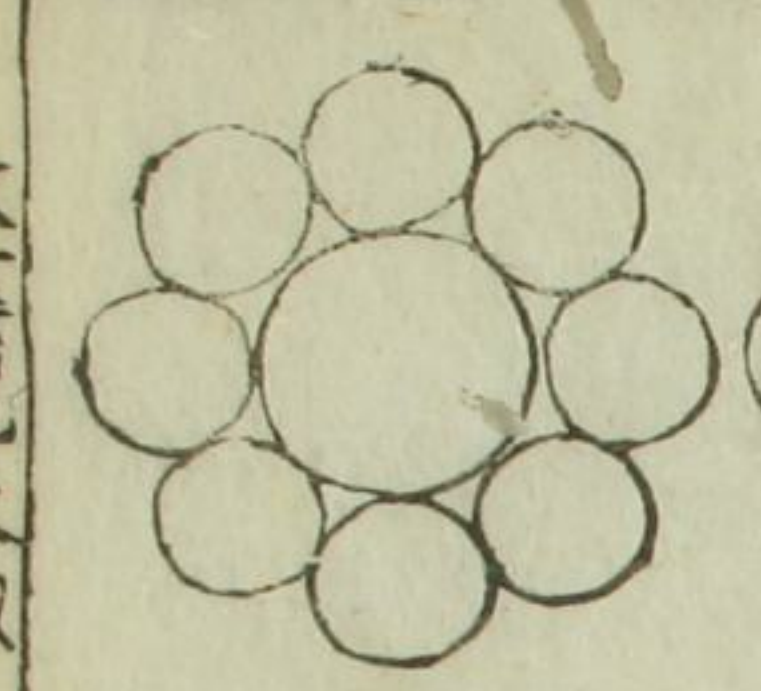


右ハ三寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分

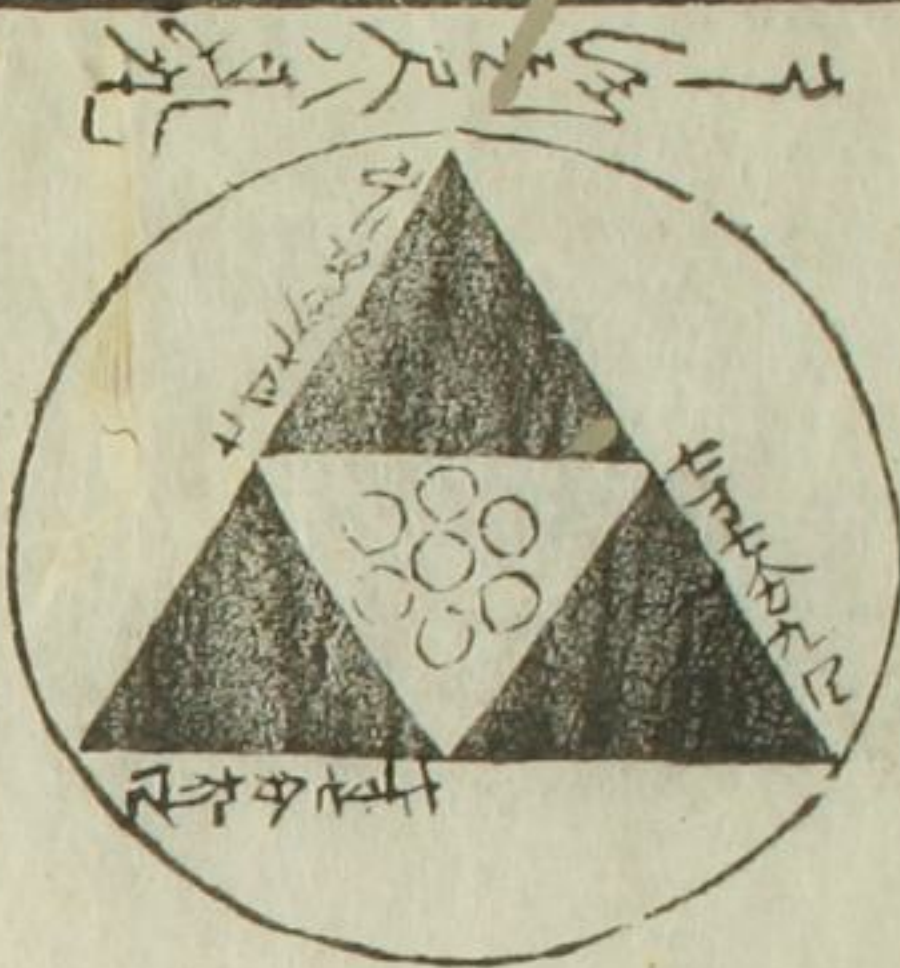
と成りては二尺刻ハ二尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分
一尺五分とくれば一尺五分とくれば一尺五分



大星二寸七分八毛
小星二寸五分九毛
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分



大星二寸八分三七九
小星二寸三分九八七
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分
一尺二寸五分とくれば一尺二寸五分



又この三つを以てして、
 五角の面 七寸七分九リ尺五ツ
 星の積算 七寸七分九リ尺五ツ

算十六 金銀両替

丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、

丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、
 丁銀四両八十匁を三匁の銀と二匁の銀とに作り分けし、

文庫記大成
 上
 (一六)

何程と向 全三指口と云 大指の目同判金のあらは十はを
くけそれとさうして四指九十五をて判し合をさうなり

小判八指口を二分と云 大指有六十指入りては小判の指何程と向
は費八指九指入ると云 大指八十二指三分と云 三指入りては判
て出内てさうして十指入りてさうなり

大指一朱二朱と云 大指あり六先それなりは判ては指又二分のあらは判
そのうち小判のさうしてさうなりは判し合六分二朱三分と云 七

判と費八指九指と云 小判之は指を大指入りては判し合六分二朱三分と云 七
と向 小判八指二分三分と云 大指を指と小判の指何程と向さうして

判三指又指五分を小判より大指のさうして小判何程と向
又指五分三朱と判五分五分を余 大指を指と小判のさうして六

指入りて判八指九指と云 大指入りては判し合六分二朱三分と云 七
下はさうして六指一分三朱九指は九二分小判をさうして六指は九

令九指五分入りて判 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
判し合をさうして判し合を判し合にさうして判し合何程

と向 判し合何程と向 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
五分下二指と二判はと大指又大指入りて判し合六分二判はと云
くは二指合八八と判はと判し合の目は十指入りて判し合なり

第十七 借銀利息

大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分

判三指又指五分を小判より大指のさうして小判何程と向
大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分

判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分

判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分

判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分
大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分 大指入りて判し合六分

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 子増高 日費八百圓指六分九厘は月利も云 又一月より五分の
 一ツク入二一八と元張は月六分九厘は月利も云

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 日分分を以て元張は月六分九厘は月利も云 又一月より五分の
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 又元利合張と二と云は元張利も日一率なり

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

第十八 張部費のつとめ

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

△ 張部費は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種
 元張は月一より五分の利として四年の月利三利を加え利は他種

右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて

菅

右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて



右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて

うけ持ちの形

右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて



右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて

丸うけ持

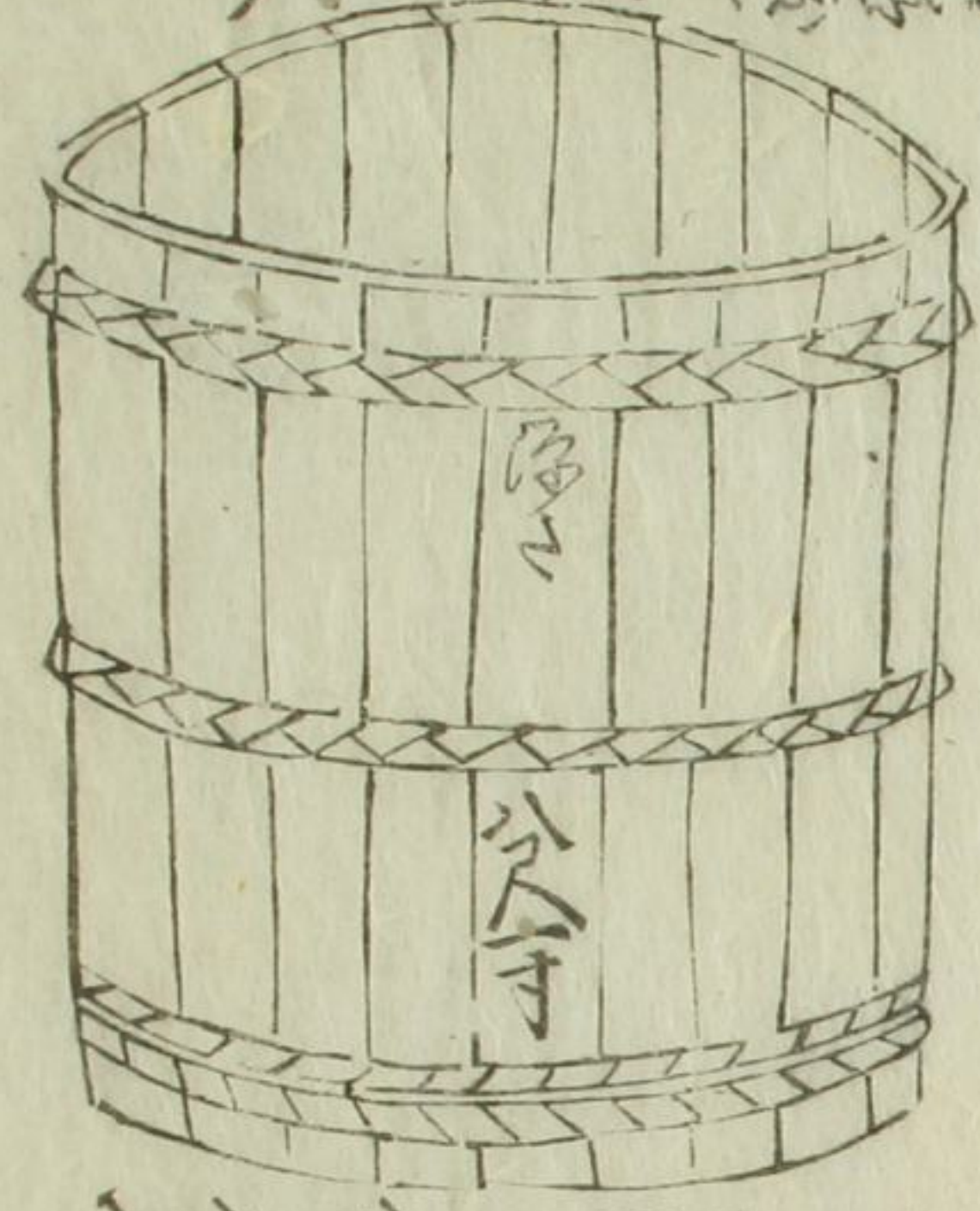
七分九分入



右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて

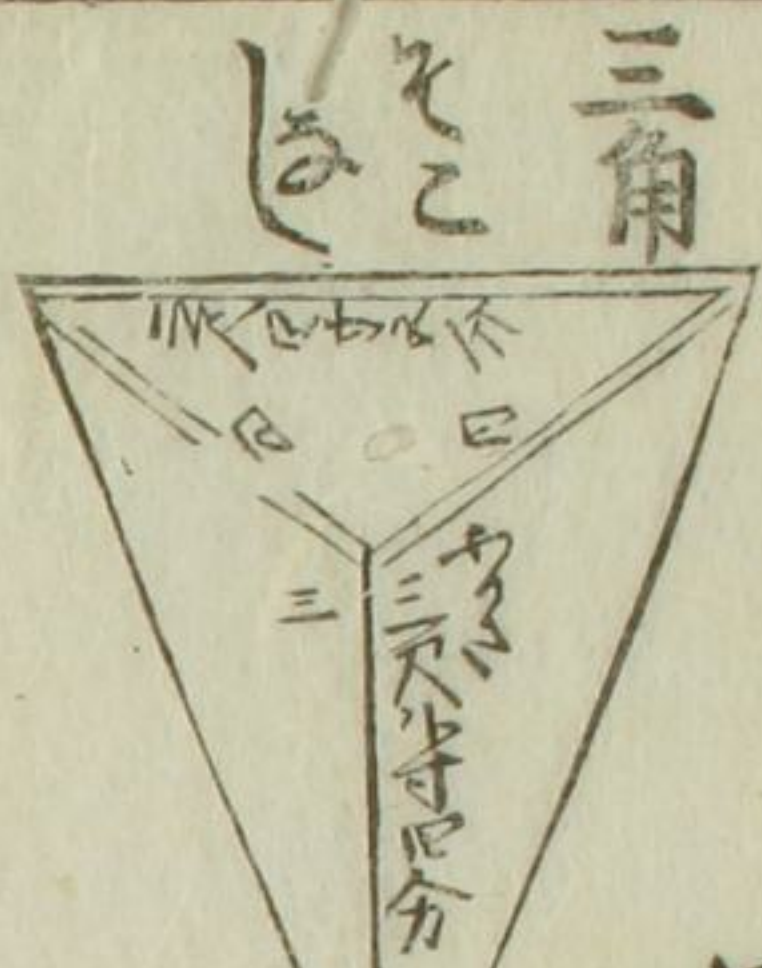
うけ持は今様にてゆりて入る

菅白二指七尺第一合入と云

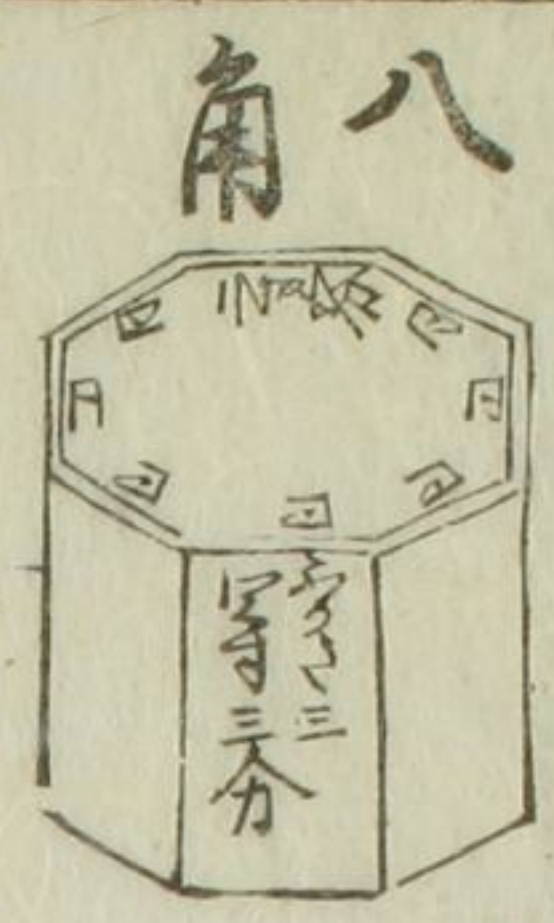


右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて
又右の法は先長屋の法より一尺四寸七分より一尺八寸九分より一尺九寸五分の法に依りて

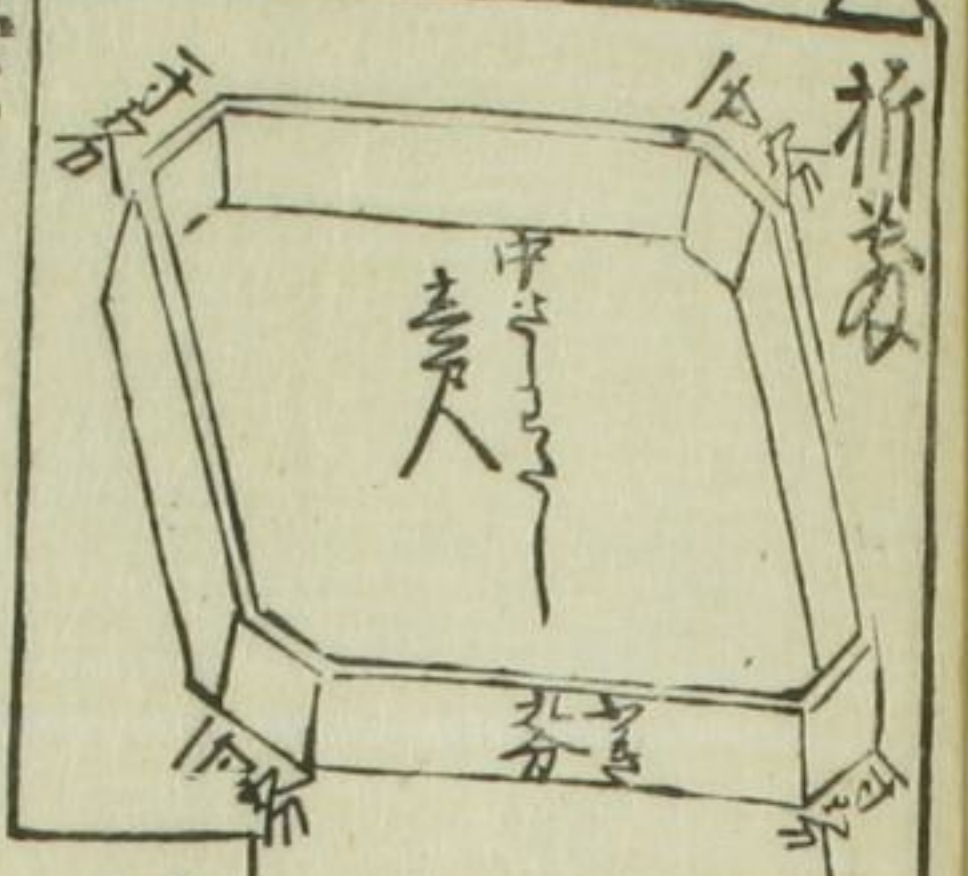
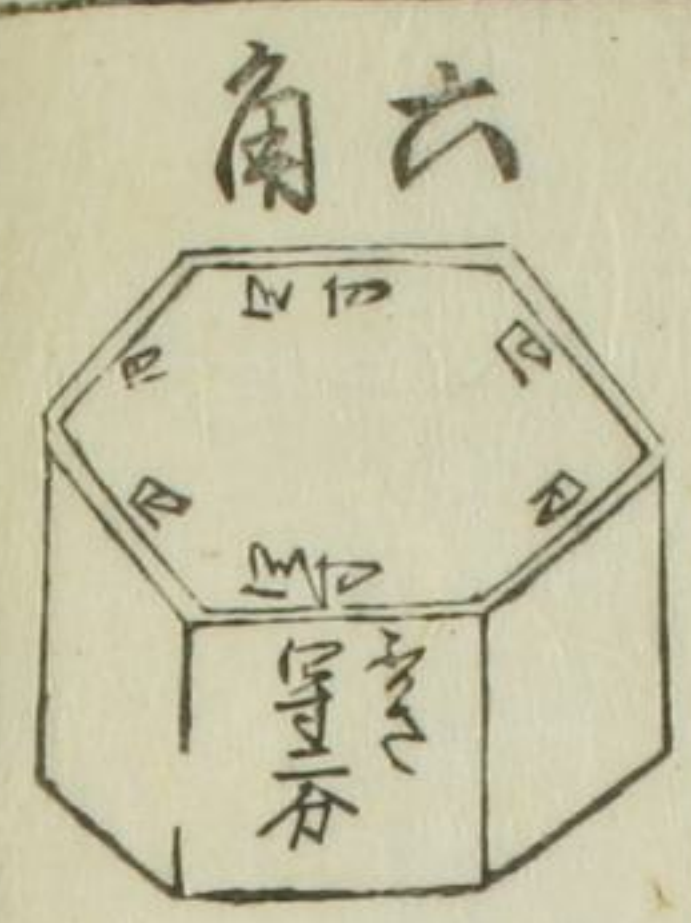
尺貫法



三角 尺貫法
口入一尺寸五分
そのはこ
三寸四分
七寸五分
六寸五分
三寸四分



八角 尺貫法
口入一尺寸五分
そのはこ
三寸三分
七寸五分
六寸五分
三寸三分



折巻 尺貫法
口入一尺一寸
そのはこ
一尺一寸
一尺一寸



壺 尺貫法
口入一尺一寸
そのはこ
一尺一寸
一尺一寸



酒利 尺貫法
口入一尺一寸
そのはこ
一尺一寸
一尺一寸

尺貫法

尺貫法

又 日 二尺寸五分	二 日 二尺寸七分	分 日 二尺寸五分	又 日 二尺寸七分	二 日 二尺寸五分	八 日 九寸八分	又 日 八寸五分
又 日 二尺寸七分	二 日 二尺寸五分	分 日 二尺寸五分	又 日 二尺寸七分	二 日 二尺寸五分	九 日 九寸八分	六 日 八寸五分
七 日 二尺寸七分	四 日 二尺寸五分	一 日 二尺寸五分	七 日 二尺寸七分	四 日 二尺寸五分	七 日 九寸八分	七 日 八寸五分

二 日 二尺寸五分	二 日 二尺寸七分	三 日 二尺寸五分	又 日 二尺寸七分	六 日 二尺寸五分	八 日 二尺寸七分	九 日 二尺寸五分
二 日 二尺寸五分	二 日 二尺寸七分	三 日 二尺寸五分	又 日 二尺寸七分	六 日 二尺寸五分	八 日 二尺寸七分	九 日 二尺寸五分
二 日 二尺寸五分	二 日 二尺寸七分	三 日 二尺寸五分	又 日 二尺寸七分	六 日 二尺寸五分	八 日 二尺寸七分	九 日 二尺寸五分

八石	ひろき 尺八寸五分介三毛 あきき 二尺一寸五分介三毛	石	尺八寸三分九毛 二尺一寸五分介三毛	十石	尺八寸 二尺七寸
----	-------------------------------	---	----------------------	----	-------------

第廿 柄抄京株換り

一合	三寸九分七毛八 あきき 二寸八分九毛七	二合	二寸六分九毛三 三寸五分九毛三	三合	三寸二分七毛八 三寸九分九毛三
----	------------------------	----	--------------------	----	--------------------

畚	三寸三分三毛 三寸九分九毛	畚	三寸六分七毛二 三寸九分八毛六	畚	三寸八分九毛九 三寸五分九毛三
---	------------------	---	--------------------	---	--------------------

七合	四寸二毛九 三寸八分九毛七毛	八合	四寸一分九毛六 三寸七分九毛九毛	九合	四寸二分九毛六 三寸八分九毛七
----	-------------------	----	---------------------	----	--------------------

一升	四寸八分九毛八 四寸一分七毛三	二升	四寸六分九毛三 四寸九分一毛六	三升	四寸五分九毛三 四寸七分九毛九毛
----	--------------------	----	--------------------	----	---------------------

四升	五寸五分九毛三 四寸三分七毛二	五升	五寸七分九毛七 四寸八分九毛	六升	五寸八分九毛 四寸九分九毛
----	--------------------	----	-------------------	----	------------------

第廿一 平福換り大福

七升	六寸六分九毛七 六寸六分八毛七	八升	六寸三分九毛九 六寸三分九毛八	九升	六寸五分九毛七 六寸三分九毛三
----	--------------------	----	--------------------	----	--------------------

一升	六寸八分九毛三 六寸五分九毛七毛	二升	六寸九分八毛 六寸六分九毛二	三升	七寸九分七毛八 七寸三分八毛
----	---------------------	----	-------------------	----	-------------------

一斗	七寸七分九毛三 六寸七分九毛三	二斗	七寸九分九毛 七寸九分九毛	三斗	七寸九分七毛八 七寸三分八毛
----	--------------------	----	------------------	----	-------------------

一石	八寸九分八毛 七寸七分九毛八	二石	八寸九分九毛 七寸九分九毛	三石	八寸九分七毛八 七寸三分八毛
----	-------------------	----	------------------	----	-------------------

七石	九寸七分九毛 八寸七分九毛八	八石	九寸二分九毛九 八寸七分九毛	九石	九寸二分九毛九 八寸七分九毛
----	-------------------	----	-------------------	----	-------------------

一斗	一尺二寸九分八毛 一尺一寸七分九毛八	二斗	一尺二寸九分九毛 一尺一寸七分九毛	三斗	一尺二寸九分七毛八 一尺一寸七分九毛
----	-----------------------	----	----------------------	----	-----------------------

一石	一尺二寸九分八毛 一尺一寸七分九毛八	二石	一尺二寸九分九毛 一尺一寸七分九毛	三石	一尺二寸九分七毛八 一尺一寸七分九毛
----	-----------------------	----	----------------------	----	-----------------------

改新書九片

三十五

日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘
日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘
日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘	日 三寸五分三厘 日 三寸四分九厘 日 三寸四分九厘

右の法有之と云ふも相違あるは是れ先づいふ
てのいふ術と云ふ南東洋は積りて作之也

改算記大成中目録

- 一 正矩術
- 二 正絜術
- 三 正固術
- 四 正珠術
- 五 恰合算
- 六 海統
- 七 鱗形
- 八 同敷註圖
- 九 三角
- 十 三角敷註圖
- 十一 六角
- 十二 同敷註圖
- 十三 八角
- 十四 同敷註圖
- 十五 對言下

改算下り
 以下り
 ケ敷下り
 入子算
 鐵地ノ善後
 揚子ノ刻
 同所假

改算記大成

中

一

十六 扇縁挿挿并あさ板挿 十七 瓦葺葺法抄作リ

十八 善法也一の挿挿リ

地々事 日葉根長ヲ知 日挿挿 日根立不知挿

日ありし不知挿 日有サ不知挿 日根立ヲ知 日法と云云

日有サと知 日根立ヲ知 日ありしと知 日根立とありしヲ知

日教と挿 日根切 丁場削 日又教と挿

石教法後 天守ノ善根名 大石又教挿 日石教挿

修所ノ挿 ぶんがく指 大八車 日車ハ挿

築石挿挿 かん成削 日車か 大八車

造芝到挿 岩木石挿 与う板削 云

十九 石垣組構と事

第一 正矩術

用法と事

先位見 とい挿敷多あまこと先大

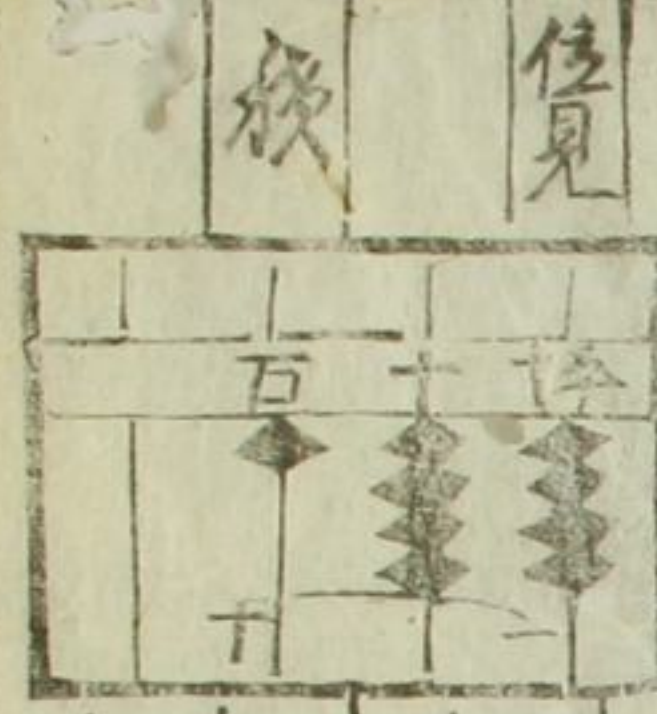
とい先位を以て正角位

二方塗 といは挿挿大方の挿挿引

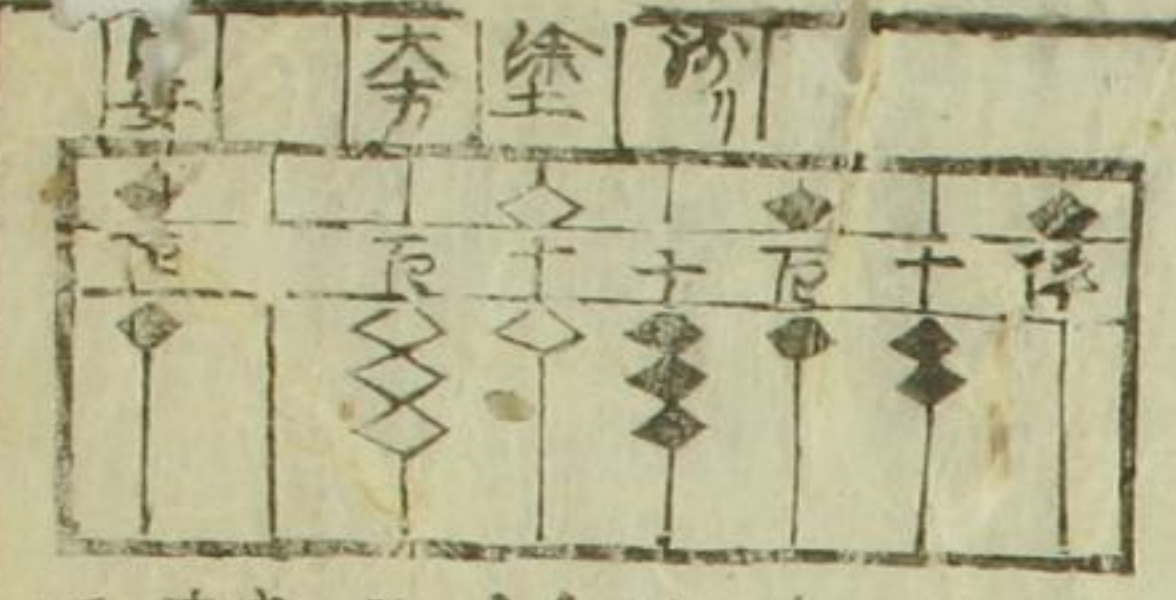
とい二方を位一ののり

大方 又くぬく角不合ゆめりおを乃と

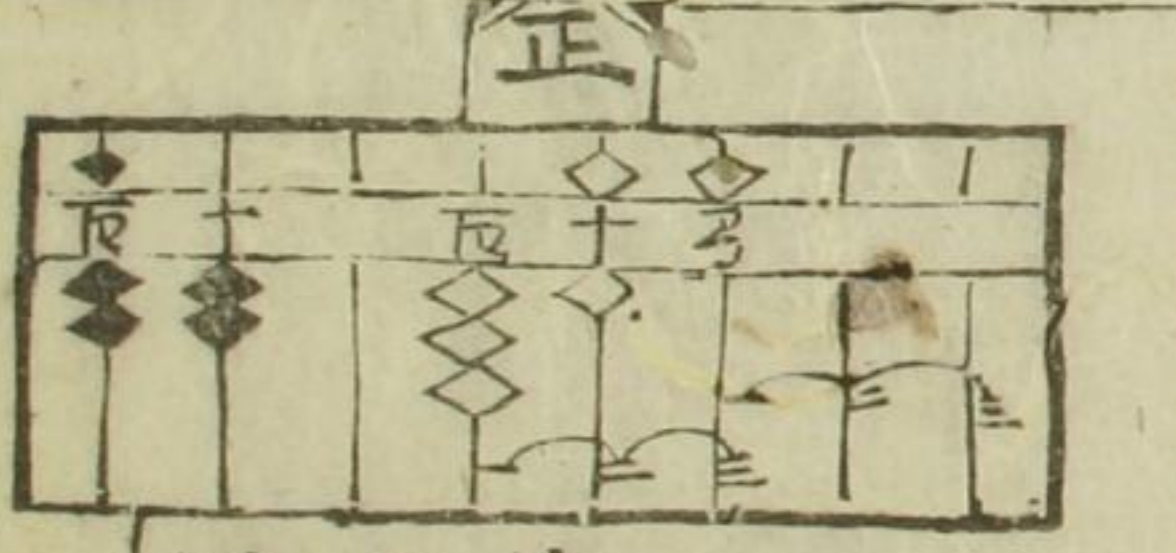
半挿挿石垣挿挿挿 是より位入り家とときあ二けと替て十とよあぶら



是より位入り家とときあ二けと替て十とよあぶら

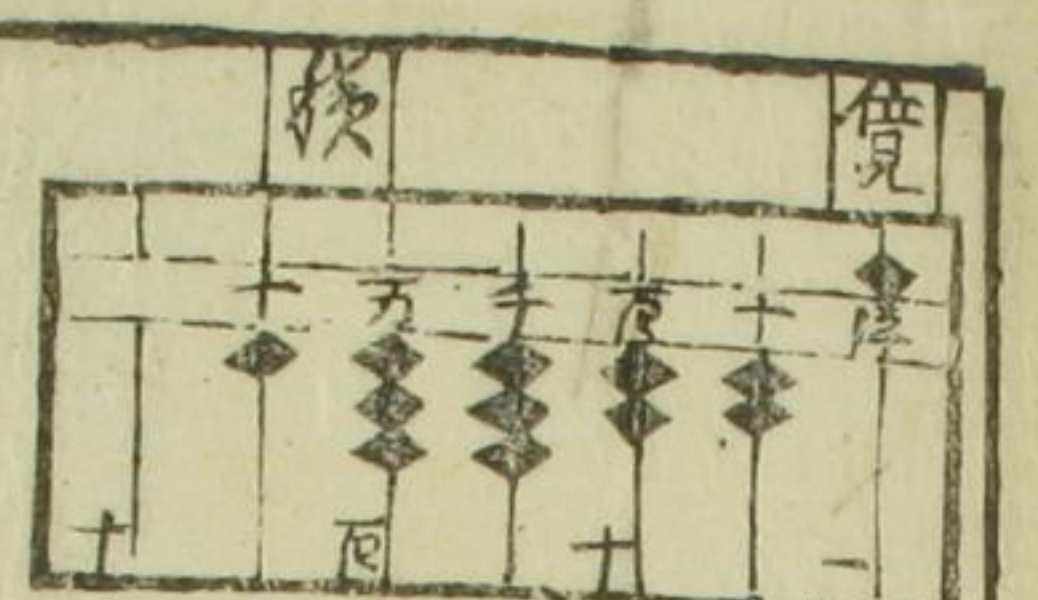


大方三百五十九今之十
 万と倍して百五十九万の目安
 二加七五二万と倍して
 三の六百五十九万と倍して
 割付三百五十九万の目安
 又つらうと倍して九十九
 五又倍して九十九
 正三百五十九万と倍して

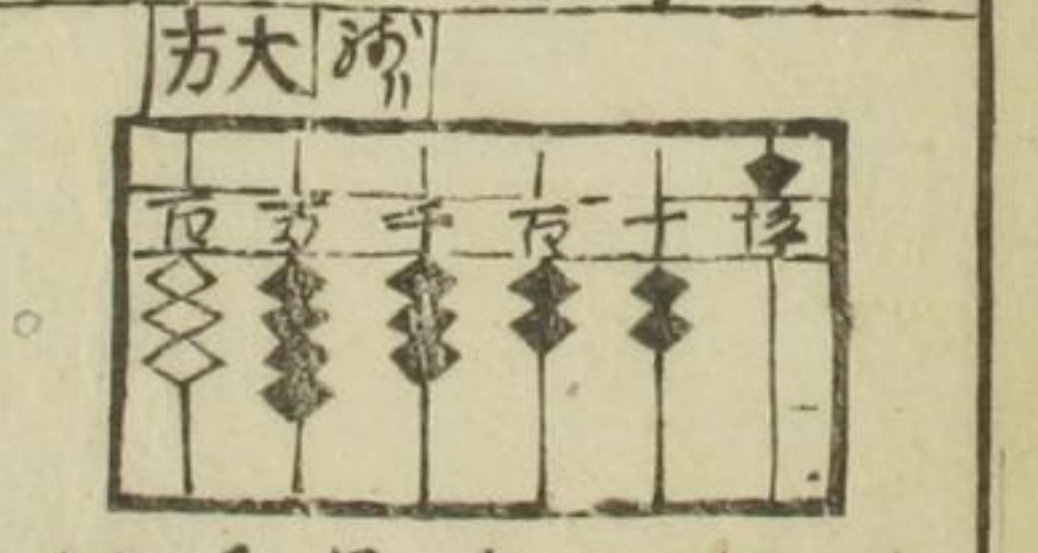


正 矩 塗 三 圖
 大方
 正 矩 塗 三 圖

11151-160



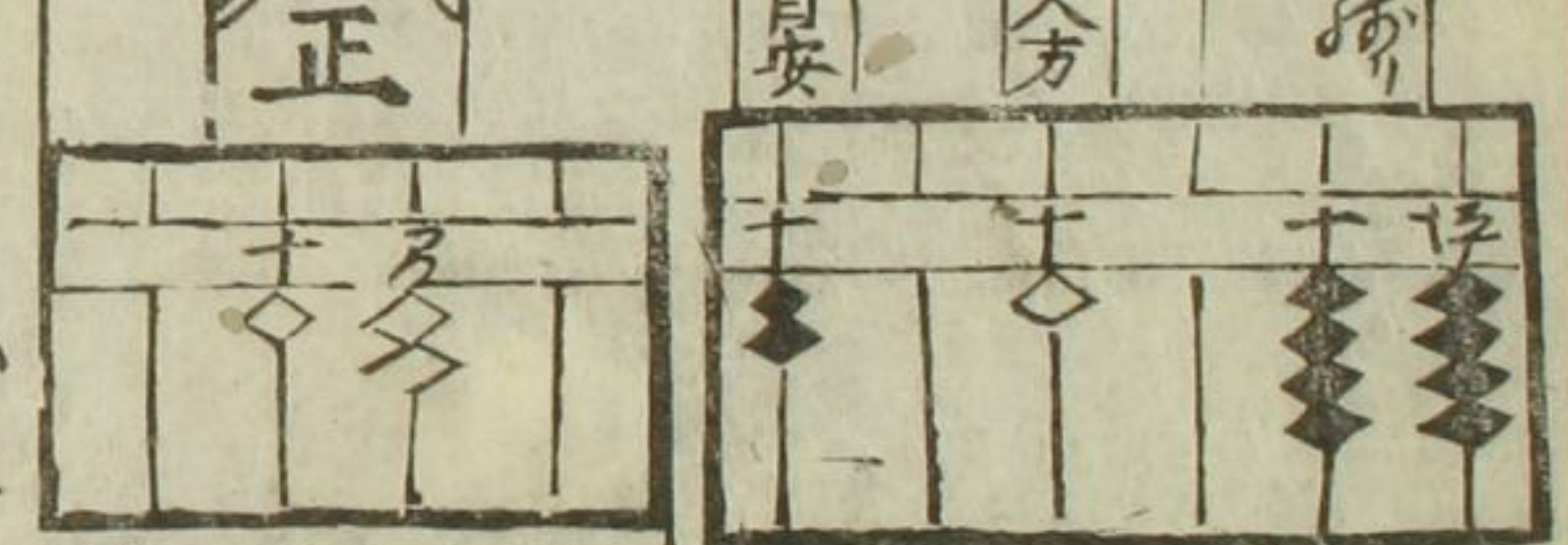
後と倍して百五十九万の目安
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万



大方の二百五十九万と倍して百五十九万の目安
 退却して目安の次は
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安



右後百五十九万の目安
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万



正 矩 塗 三 圖
 大方
 正 矩 塗 三 圖

後と倍して百五十九万の目安
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万
 百の位より百五十九万の目安
 即十六万倍して百五十九万

大方の二百五十九万と倍して百五十九万の目安
 退却して目安の次は
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安
 九十九万と倍して九十九万の目安

第二 正絜術

用之法也

先覺

と云はれぬ多しあるを先大とて
 何れは百とあるは百なりと
 大角とあるは百なり

大方取

と云先位にして百位より三
 して百位より三して百位より
 三して百位より三して百位より

三方塗

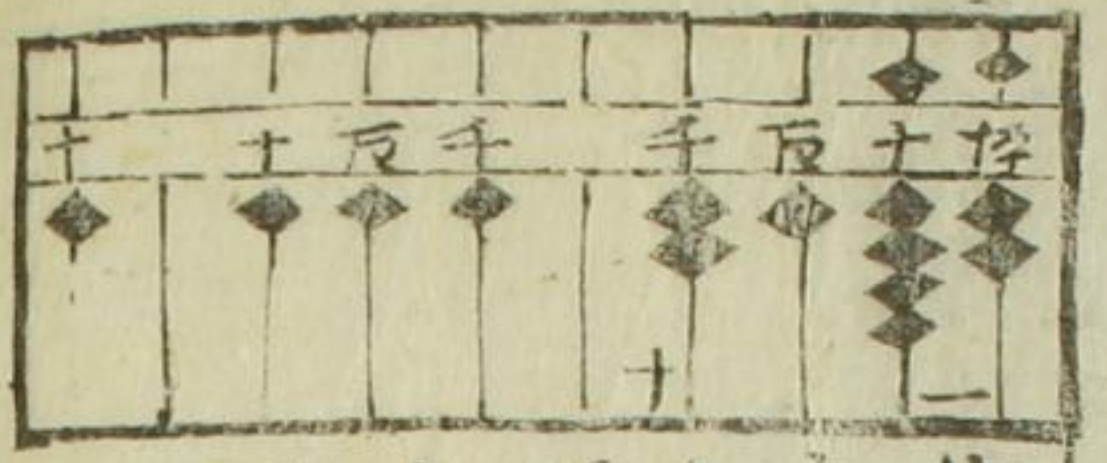
と云はれぬ大方を自安して三と
 して三して三して三して三して

小角別

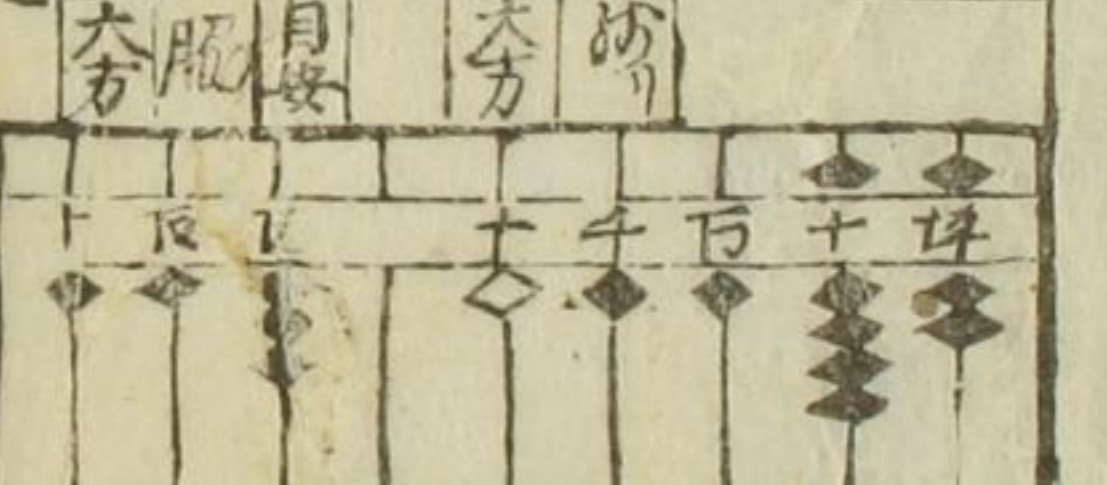
と云はれぬ大方の別を三と
 して三して三して三して三して

是の同四万の百積三万九千七坪

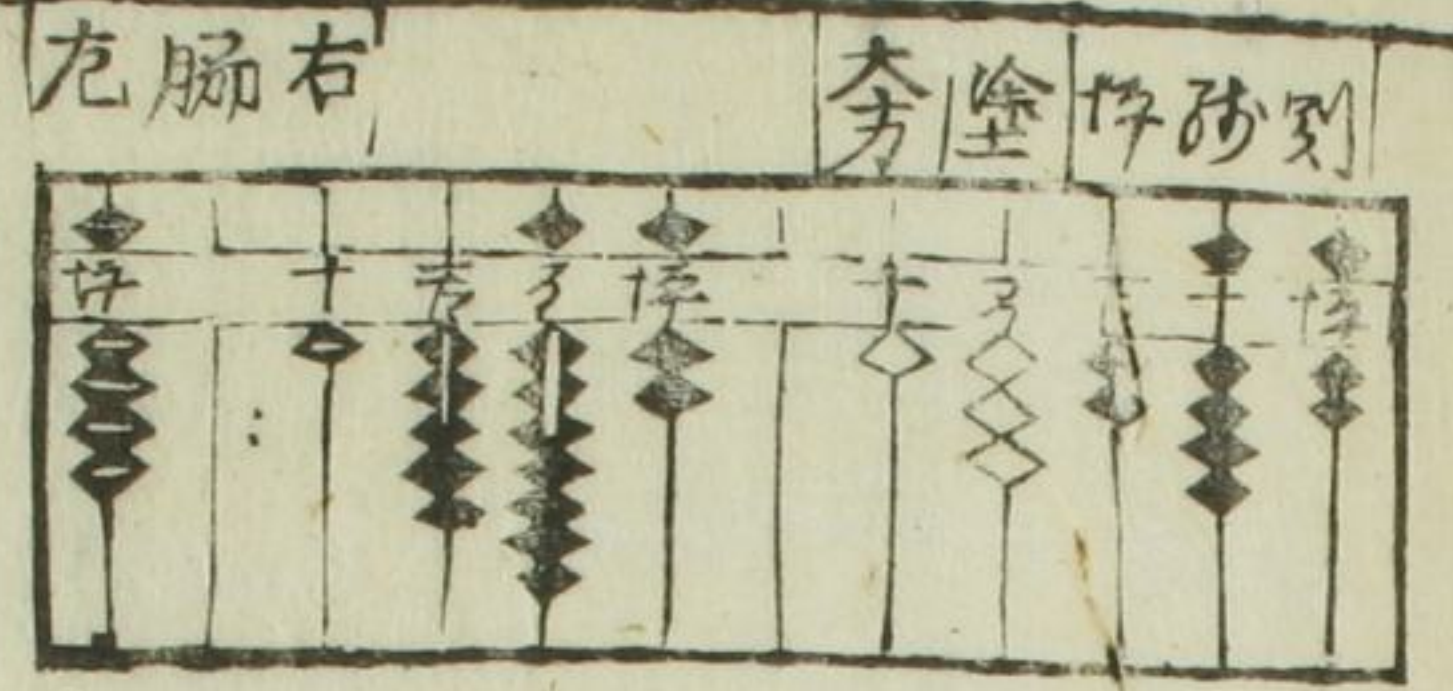
○十二万の積



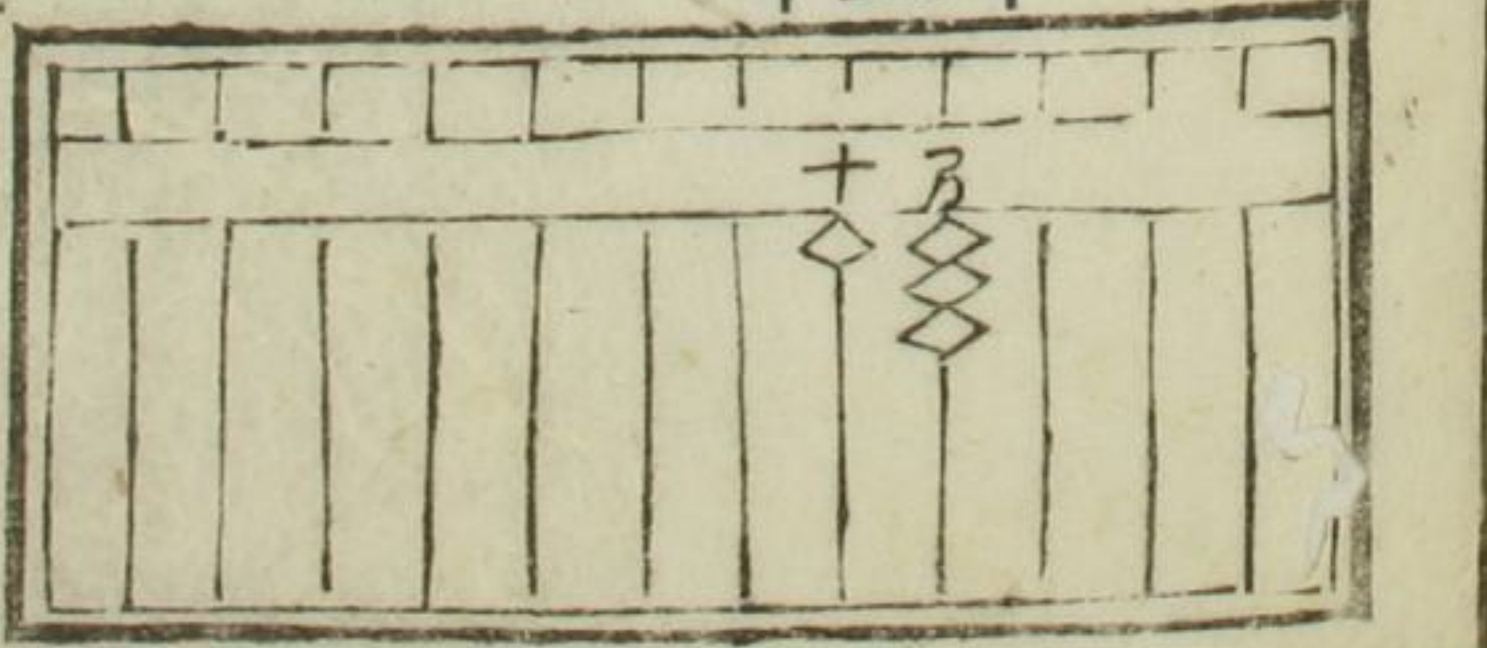
積則位人附十位繰退テ
 是又十万と退一百万と
 それ又十万と退一百万と
 繰退は是れは繰退は減
 十上り付て十万と大方は
 万位の百の位に繰退を十
 の位は繰退を百の位に繰
 退の位にあり



上は五大方は繰退退テ又
 十万と退一百万と退一
 百万と退一千万と退一
 千万と退一億と退一億
 安して繰退を三して三して
 大方十方の位は又三万立
 積テ三万九千七坪あり
 の目安は百位にあり
 又次の位にあり

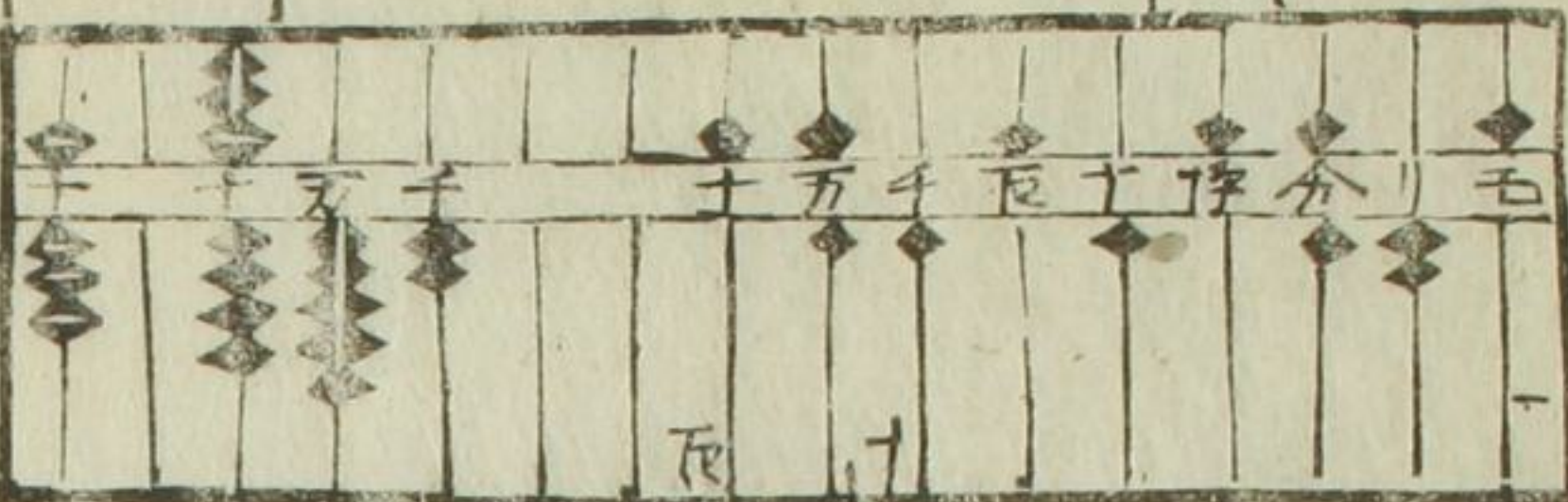


大方の位は繰退退テ三の九坪と
 われたるを繰退退テ又繰退退
 大方の位は繰退退テ三の九坪と
 われたるを繰退退テ又繰退退
 と云はれぬ大方を自安して三と
 して三して三して三して三して
 と云はれぬ大方の別を三と
 して三して三して三して三して



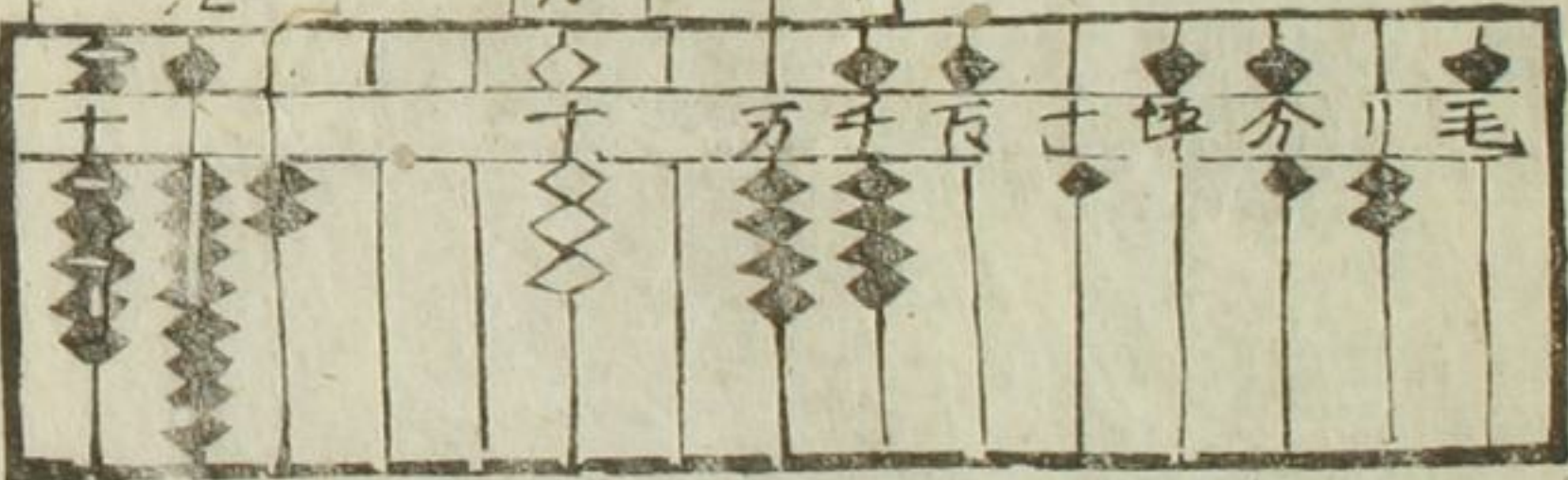
積八十六万の位は百十坪六分二厘五毛
 同方六面にして○八十八万坪あり

右 脇 九 八 七 六 五 四 三 二 一



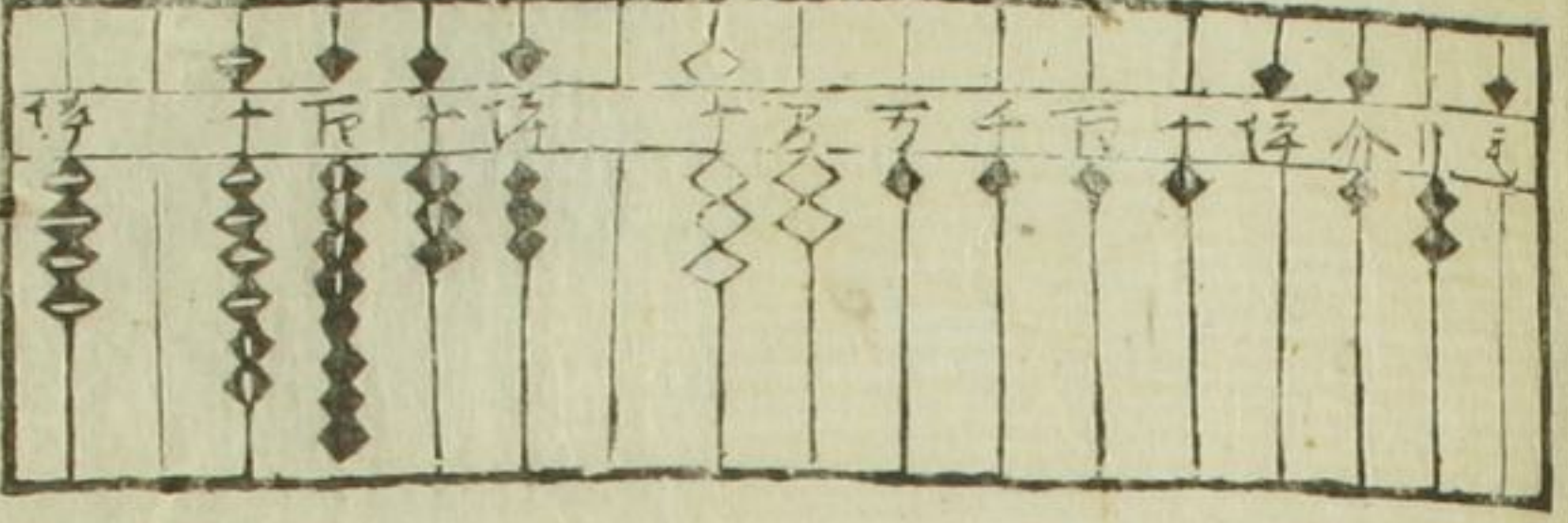
横雲一〇〇十〇〇百
 と位なる付下にて
 らぬ其位は九角三
 退テ左下又八角
 と書ありけ合八六
 角四角是二角半
 とうくれば又十一万二
 角半是角と半
 後て減しその角
 八十万と角と半
 角のたはは角被
 とも八十万下は
 四万角又百十角
 二角後の角よりあり

右 脇 九 八 七 六 五 四 三 二 一



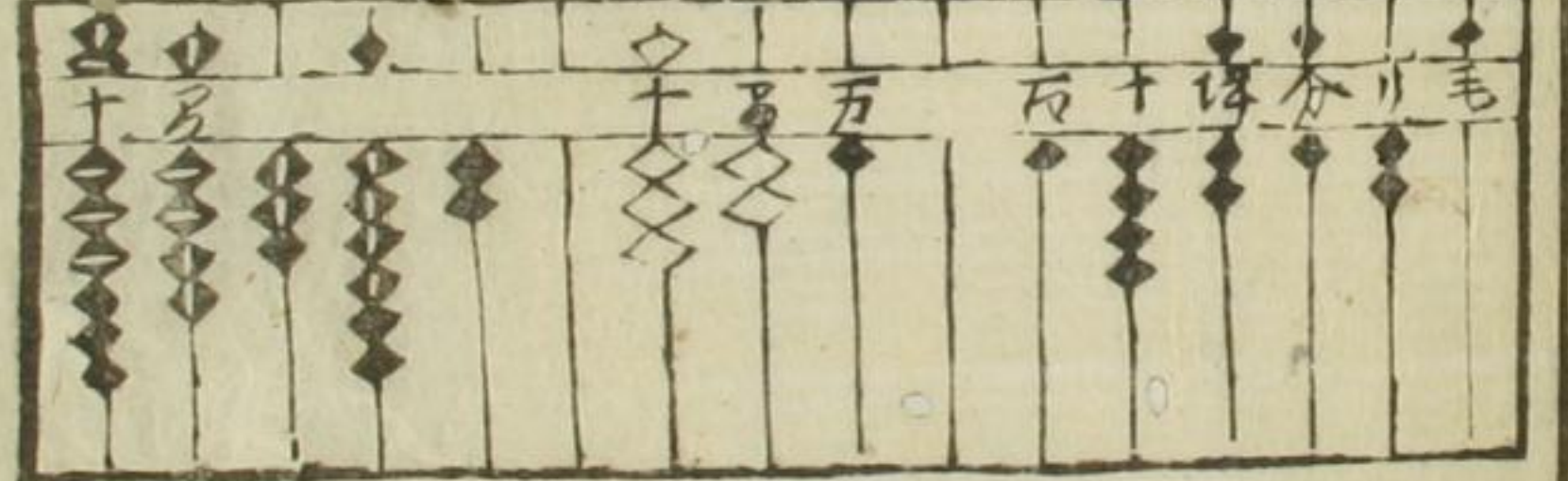
上に五八十二万と
 くつさよ又八十万
 と書それより方八
 十万とくれば六
 角それより方とくれば
 一四二と減して目安
 して角半とくれば
 刻りたは角八十万
 のたは二角半は角
 二万角百十角六二
 角あり角の目安
 みの角被
 又後の角よりあり

右 脇 九 八 七 六 五 四 三 二 一



大なるは後之は
 二の角と角退テ
 角又角は右大方
 の八十万と角それ
 三角とくれば二角半
 角と角又角の二角と
 又して角百十二角
 これまたの角とく
 是八九角六十八角
 角と二角は三角小
 角は割の角とく
 川より八十二角の
 角二万角百十七角
 分二角は角の角
 あり

右 脇 九 八 七 六 五 四 三 二 一



上に五八十二万と
 角退テ八十二万と
 角上の八十二万と
 合六七角と角は
 角とくれば二角
 是と目安して角
 と一けと割角八
 万の角は又角と
 下に角六十一角
 六二角あり角目安
 角と角は角と
 又後の角よりあり

△後七九の割は... 各指後一尺の... 寸四方の... 七十九の...

又七下九の... 知ると同的

円碎七九の圖 徑五尺の... 周三尺寸五分

周三十二切... 一ツ付...

徑一尺の... 寸五分... 七九の...

又此二二... 寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

又此周... 寸五分... 七九の...

割ハ... 寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

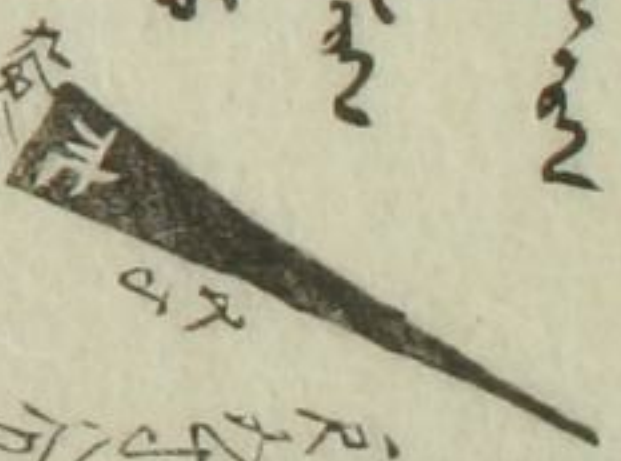
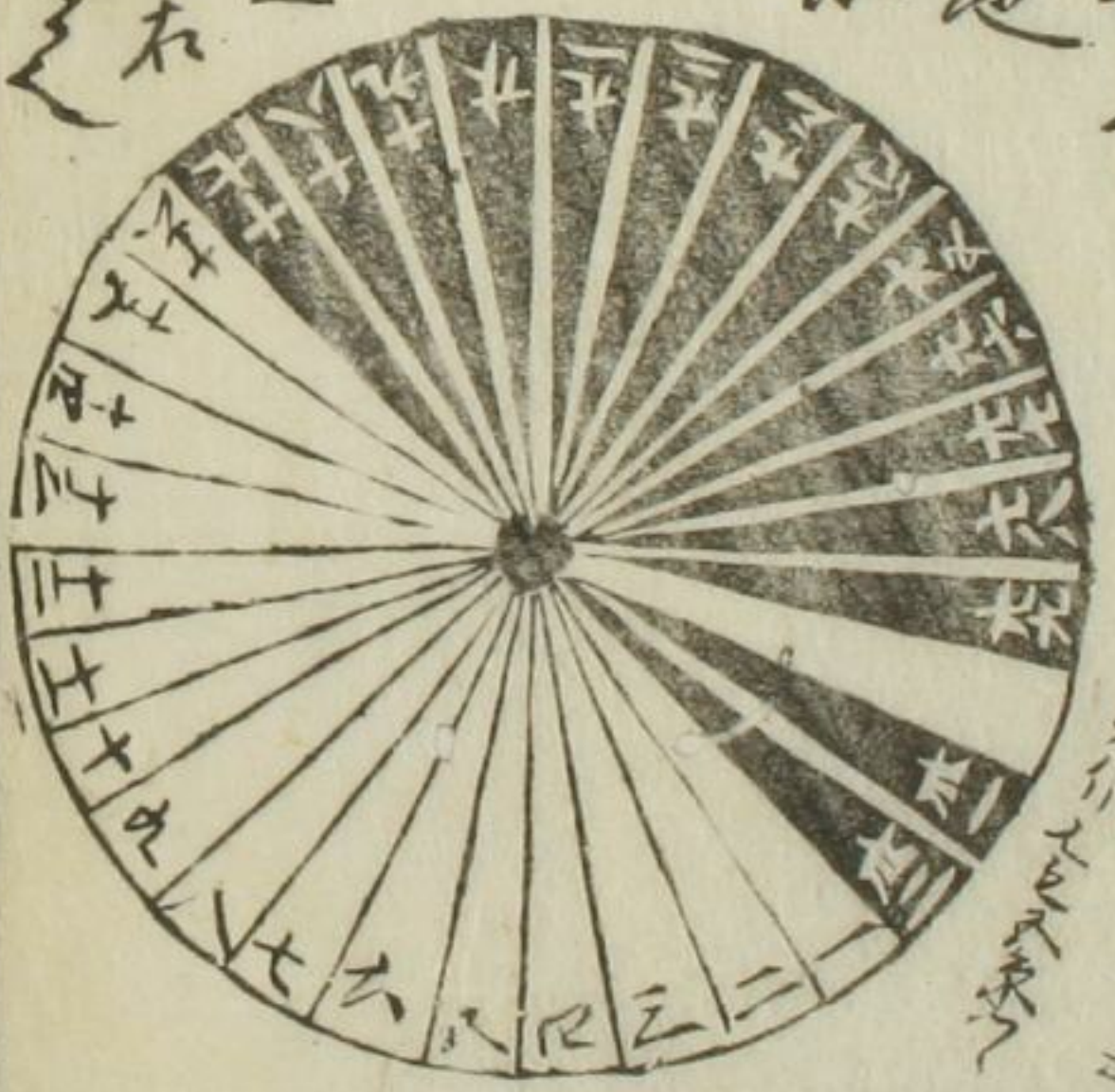
寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...



寸五分... 七九の...

第... 正珠術 用...

寸四の方六面... 徑三寸... 万九... 寸四分... 寸五分...

徑三寸

各 九尺...

術後... 正珠の... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

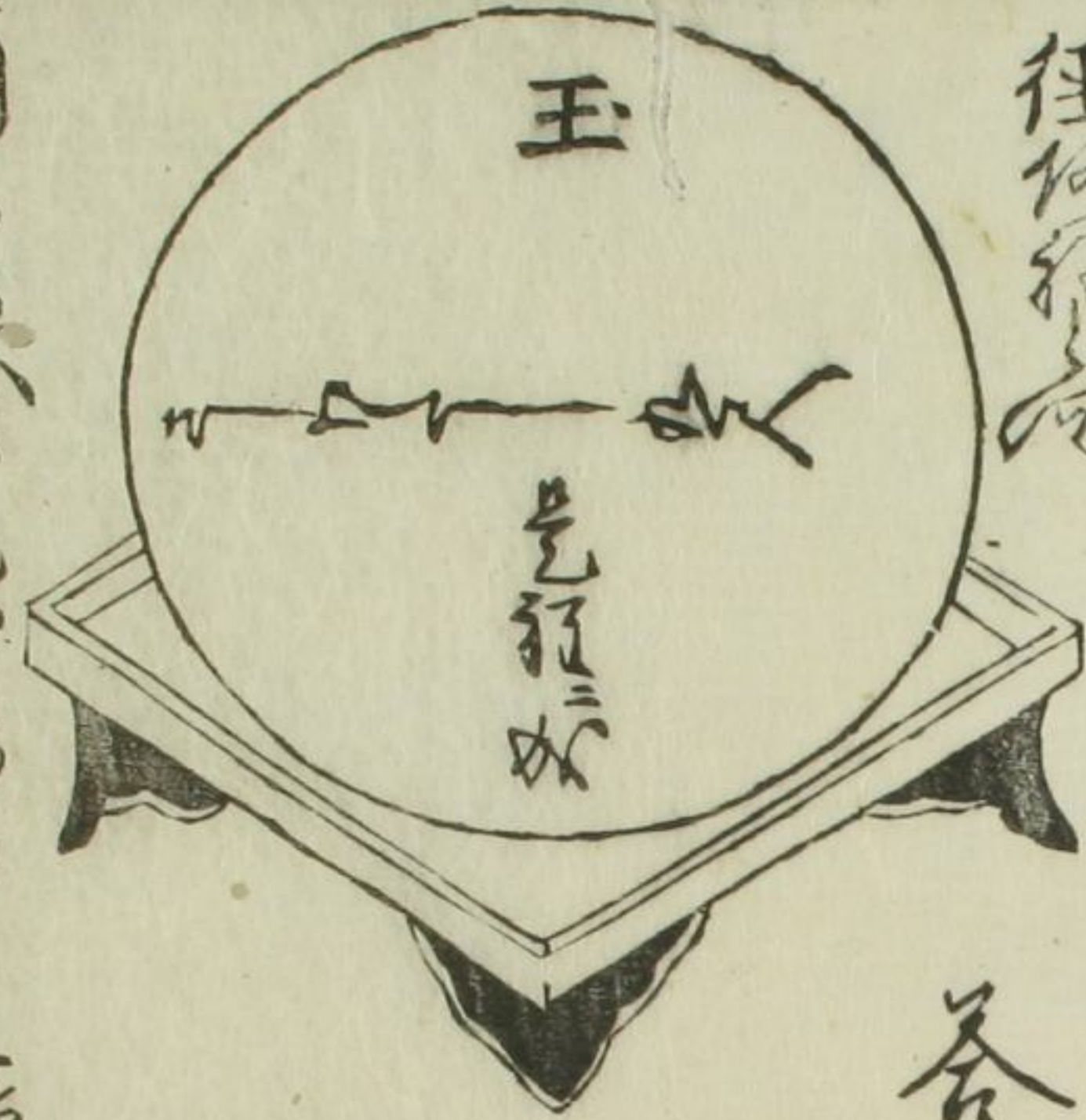
寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...

寸五分... 七九の...



寸五分... 七九の... 徑三寸... 万九... 寸四分... 寸五分...

第六 恰合術

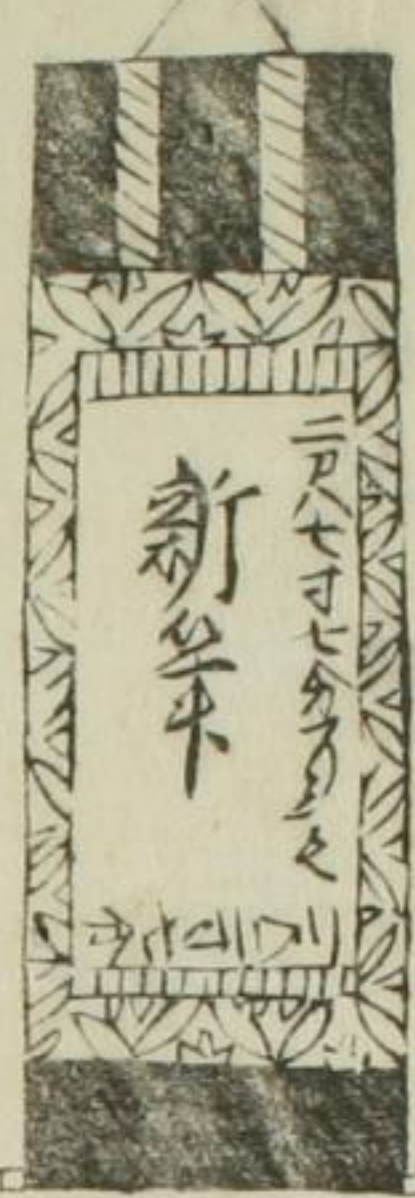
○上中 七寸 ○下中 五寸 ○中下 三寸五分



いふけ物たううつし
新筆のたれはては
て紙の内よりこま
き物に移すも如く

茶

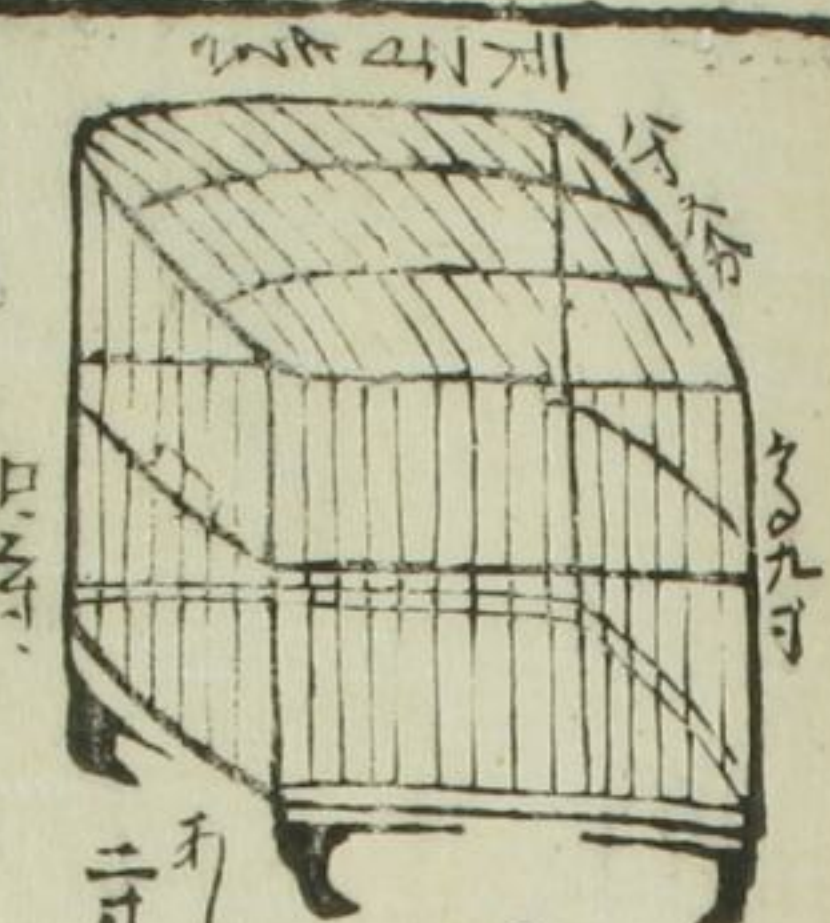
新筆 紙の内三尺七寸七分三厘。月棧一尺三寸七分。上尺三寸五分を
恰合 ○下守三分。上中尺三寸七分。下中守八分七分。
○上文字寸五分。○下文字寸五分。○ぐく寸五分



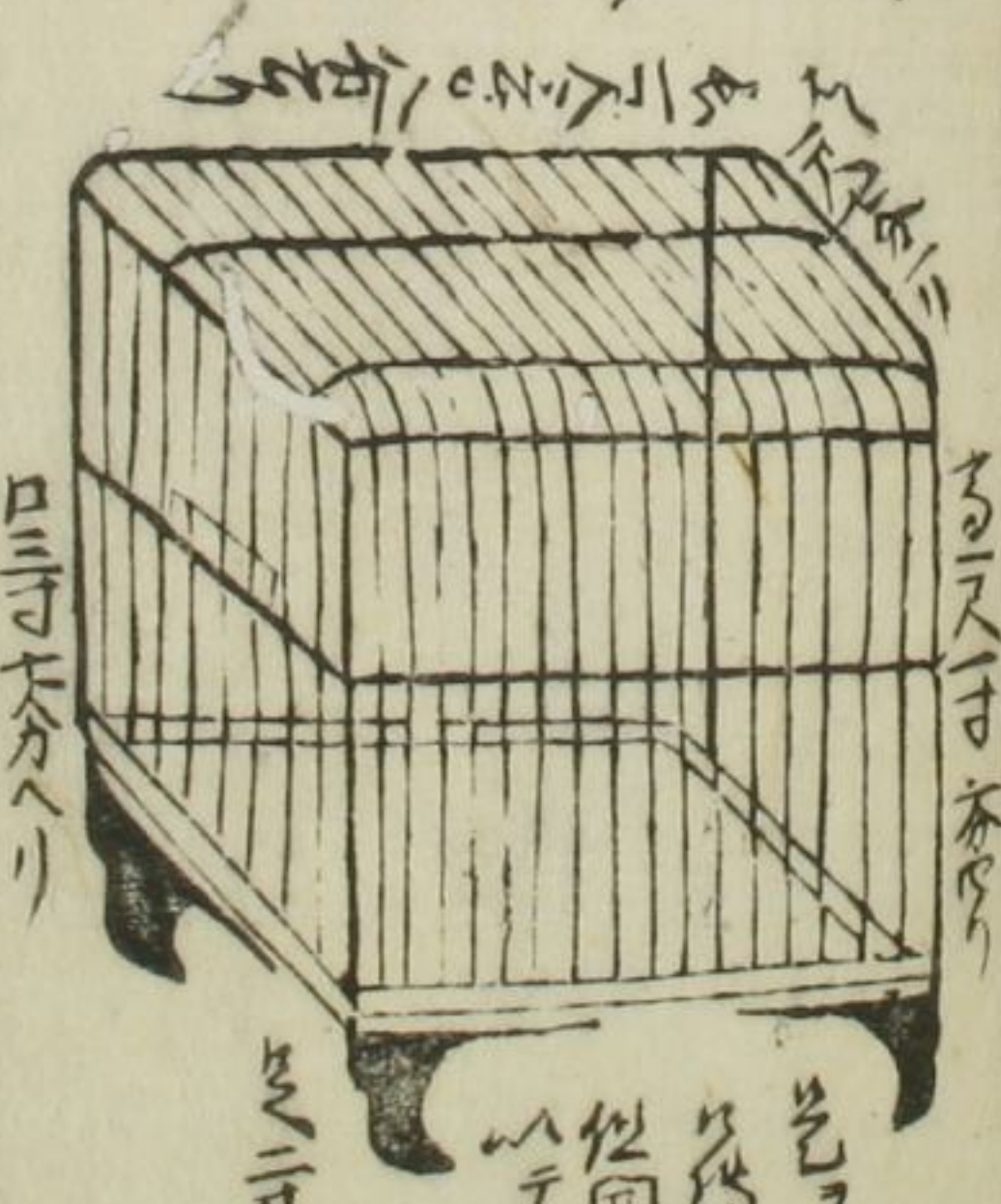
新筆のたれはては
新筆のたれはては
新筆のたれはては

いふ物たううつし
新筆のたれはては
新筆のたれはては
新筆のたれはては

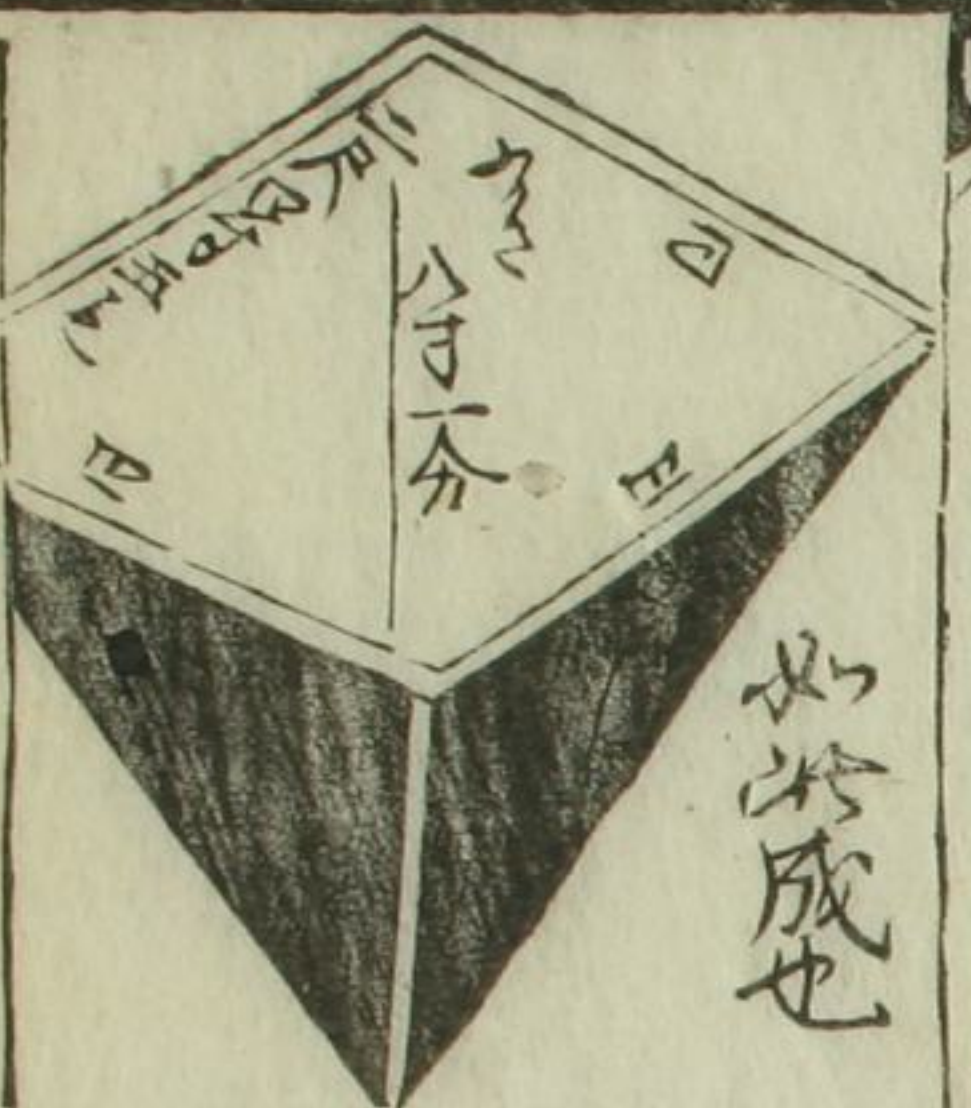
第六 統術



長一尺三寸八分
口一尺七分
口一尺三寸四分
口三寸七分八厘
足三寸八分

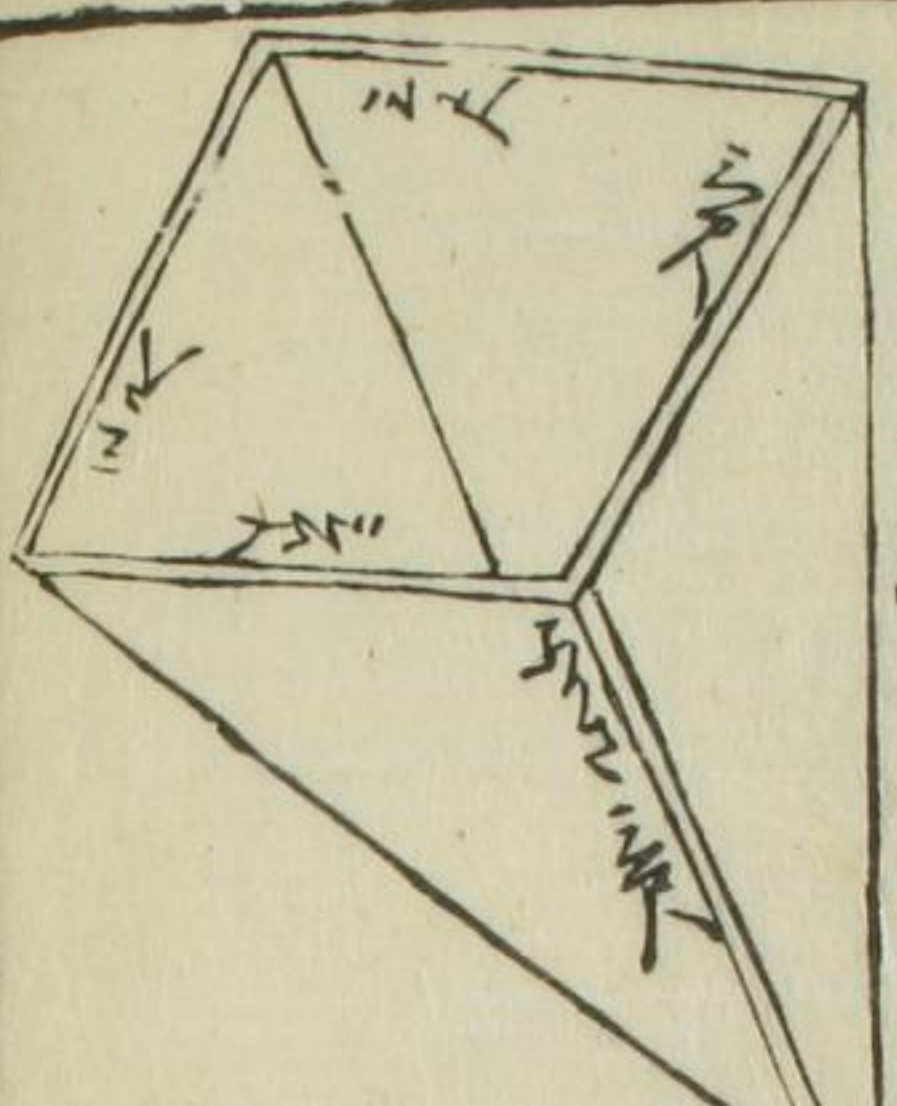


長一尺三寸八分
口三寸七分



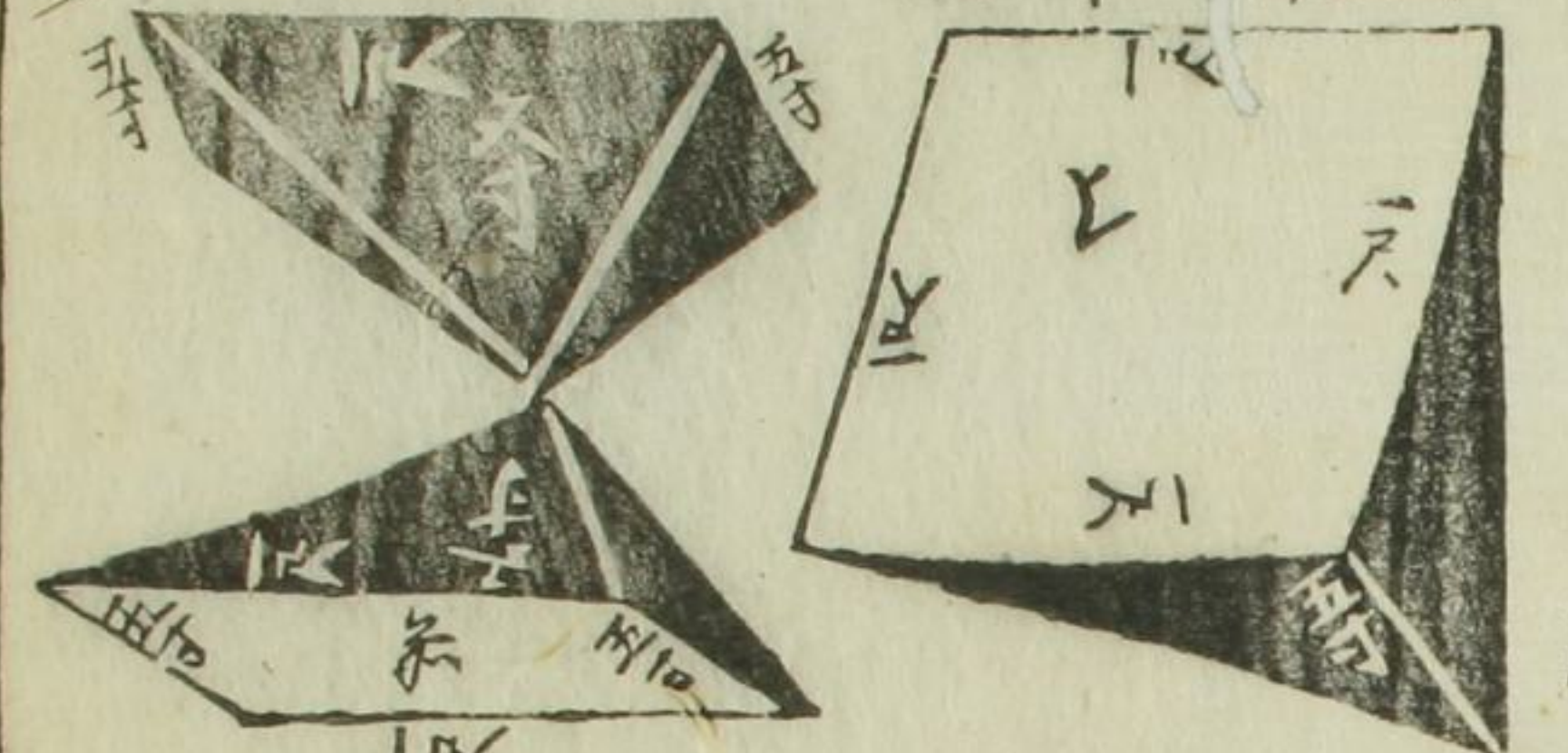
如成也
系統式
系統式
系統式

月式半圓入の概とにひりこ三尺四寸を以てたのこしくふ寸と記
 係何程かよ 海八寸分を以て 樹六尺八寸七分に二寸四寸を
 くり又三寸とくれ八尺六寸七分に八寸とれ又たよ口廣さぬを
 くり合をれと目安ありて右の口六寸七分に八寸を割りあつた
 右口角をこごりい形敷積ハ口廣ぬをくり合をれよあつたことけ
 きて積法六尺八寸七分とる割り又樹統の法を以て割り合をれあり
 せしんそごりい形物ハ口或ハ九寸或ハ六寸又ハ三角六角のこり
 てとこを割りハ口積あり



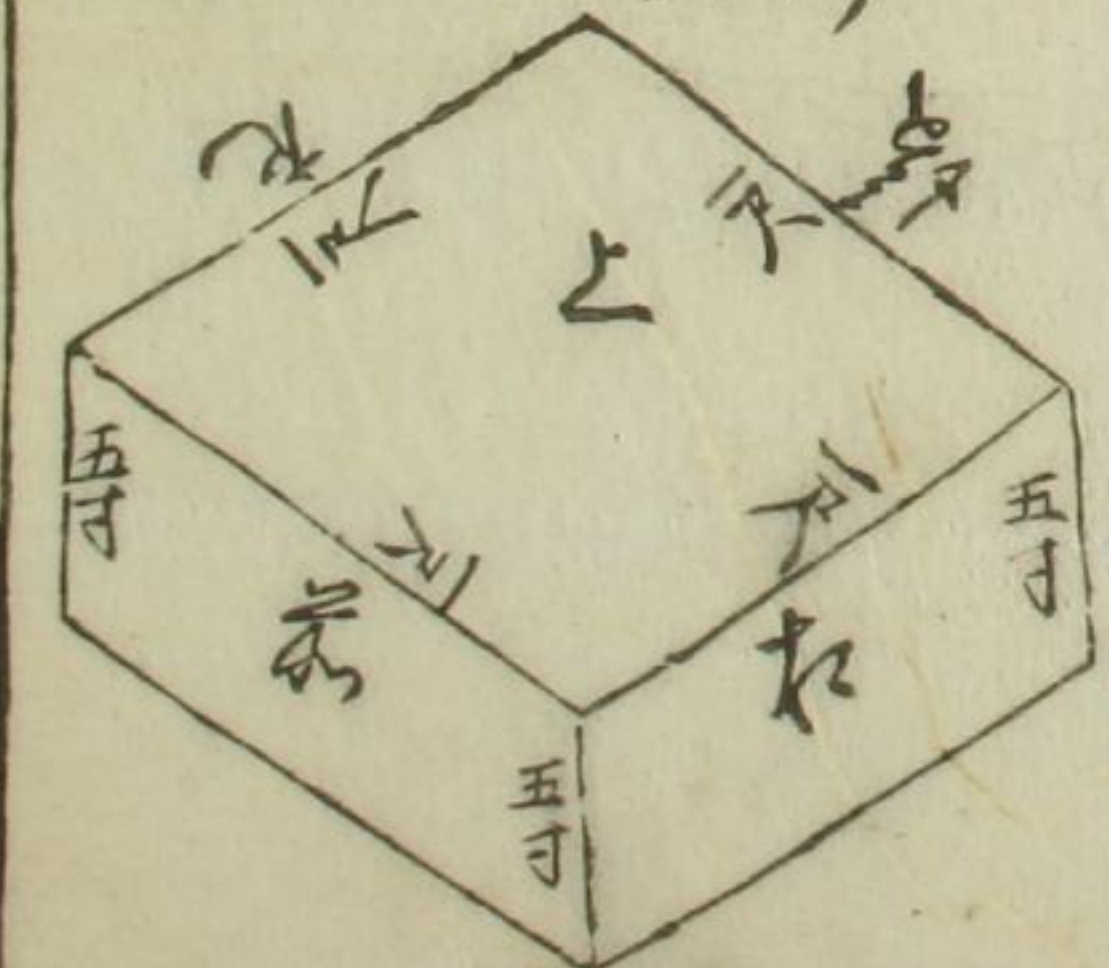
一石四尺四寸入積ありて四方をこごりい形敷積ありて
 寸とる口のこりい形物ハ口或ハ九寸或ハ六寸又ハ三角六角のこり
 して何程かよ
 各三尺四寸分を以て
 樹一尺四寸四寸とる積の法とての割り
 寸とる積ありとるありは樹統の法とて
 寸の割積三積積ありてそれと正業あり

△樹統の法三記



除く側口四方係り物も三尺四寸とる
 樹統の法三記
 六つの積三合時一尺四寸六寸のこりい形物を樹統の法とて
 寸とる口のこりい形物ハ口或ハ九寸或ハ六寸又ハ三角六角のこり
 して何程かよ
 各三尺四寸分を以て
 樹一尺四寸四寸とる積の法とての割り
 寸とる積ありとるありは樹統の法とて
 寸の割積三積積ありてそれと正業あり

△樹統三合



大正記

五寸

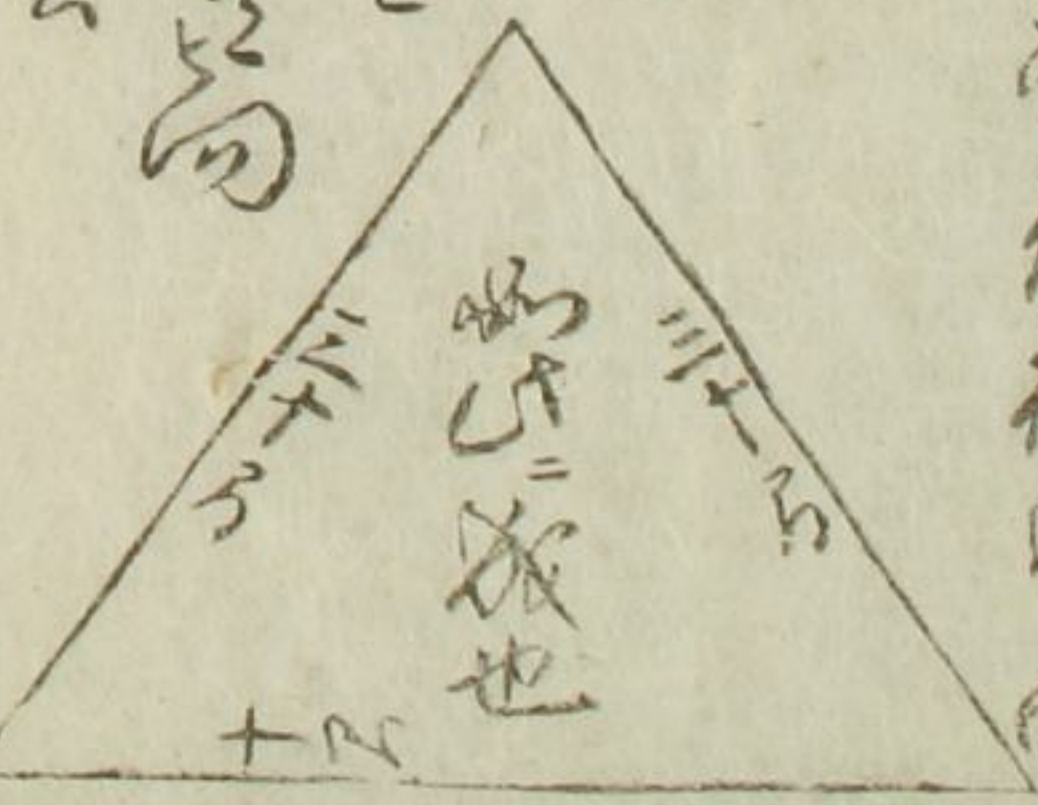
此書言解

四二五とある所の法正矩体と以除之知あり然三角八
六六のむりは

第九 三角

三角の法正矩体
三角の法正矩体
答三十万七千七百九十

右三角の法正矩体
○面三丈三寸三角中極長一丈二寸四分
答 角の法正矩体
法八丈六寸三角と云れは
又八寸二分三角と云れは



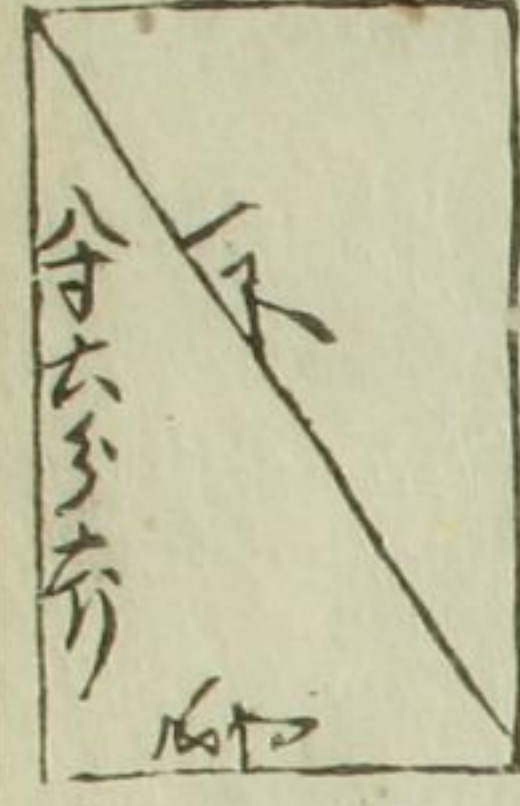
又三丈八寸五分と云れは
合尺三三と云れは

第十 三角の法正矩体

三角の法正矩体
法正矩体三角の法正矩体



積甲三切三有
是定法也



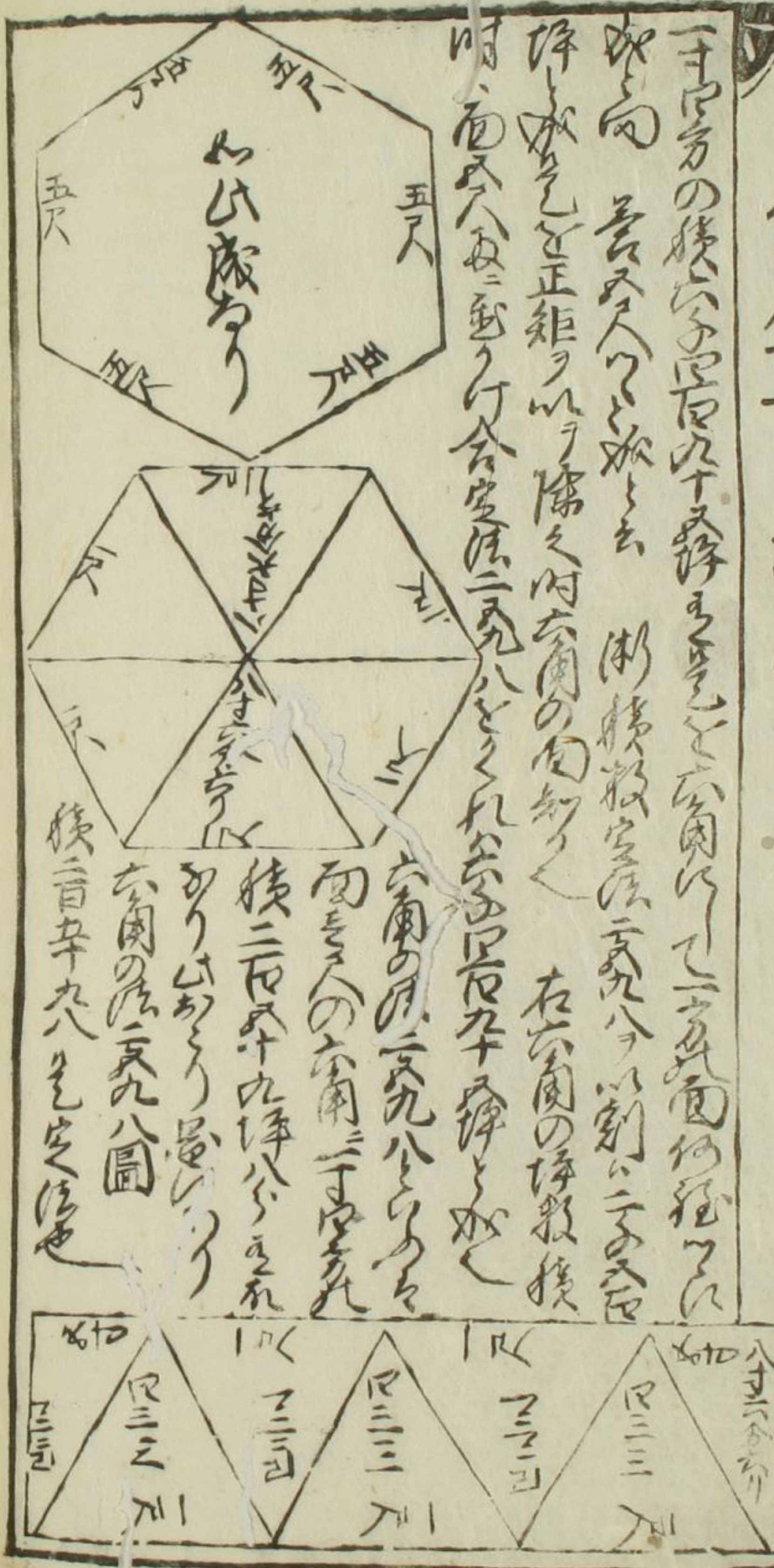
三角の法正矩体
三角の法正矩体
三角の法正矩体

此書言解

又三角すゝより平人の長をさしつけ合七三三を以て割れば
 知るる四面二尺の三角すゝより平八寸六分なりを毎にさしつけ
 合時す併七ナ尺九分六厘が是を併併四三三の割に七三三を以て
 ありたり

第十一 六角

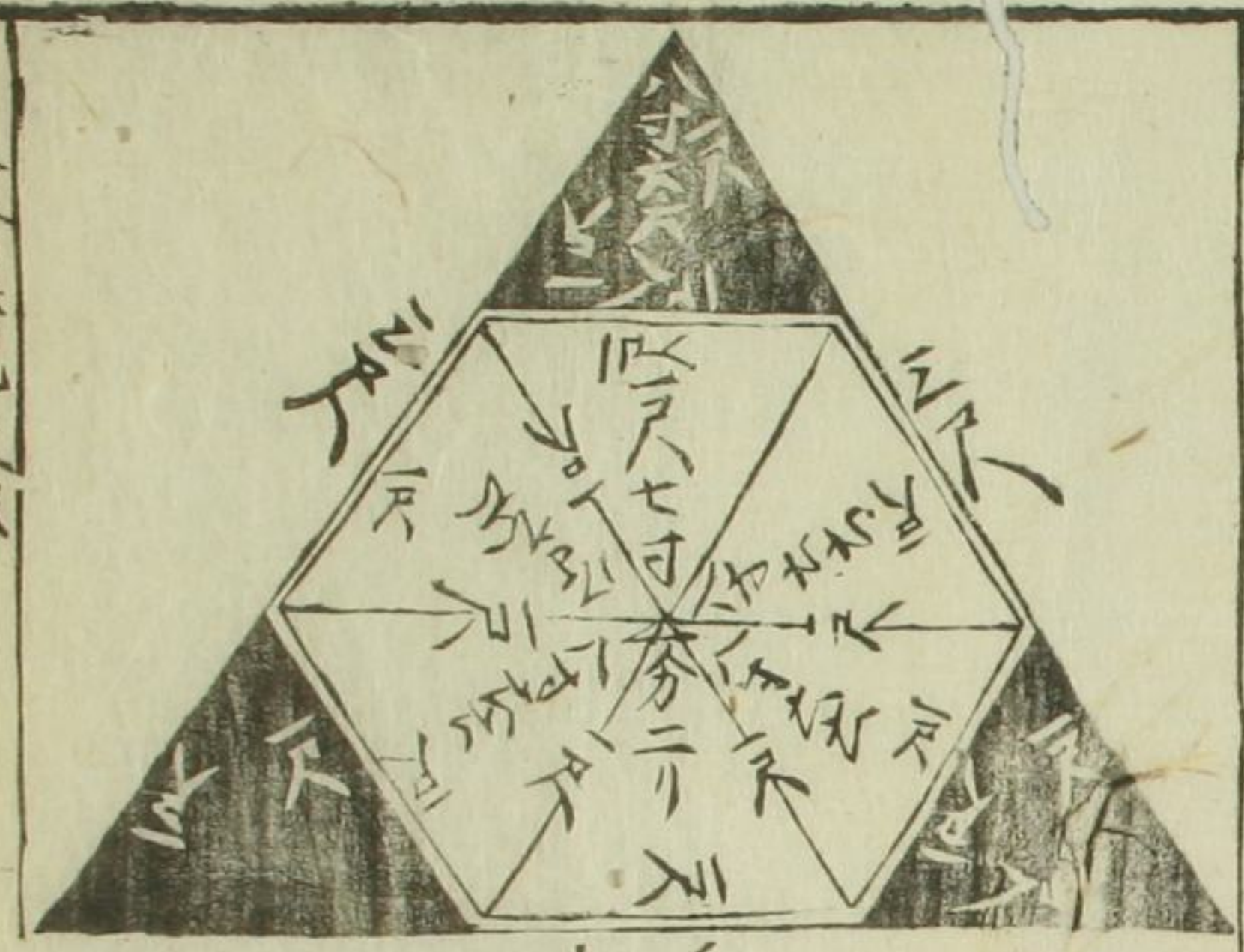
手口方の積の面は五尺五寸餘をさして六角のて二尺四面の積を
 知るる 是より尺の積をさして 漸次積定法云九分の割に二尺
 併し積を正矩の以て積の四面の面なり 右六角の併積積
 時、面は八尺五寸餘を以て合定法云九分をさして合定法云九分を
 知るる



法を求むる六角の面二尺四面の積をさして二尺七分三分なり
 八寸六分なりをさして二尺七分三分を以て割れば二尺七分三分なり
 二尺九分八厘なりをさして二尺七分三分なり

第十二 六角之起

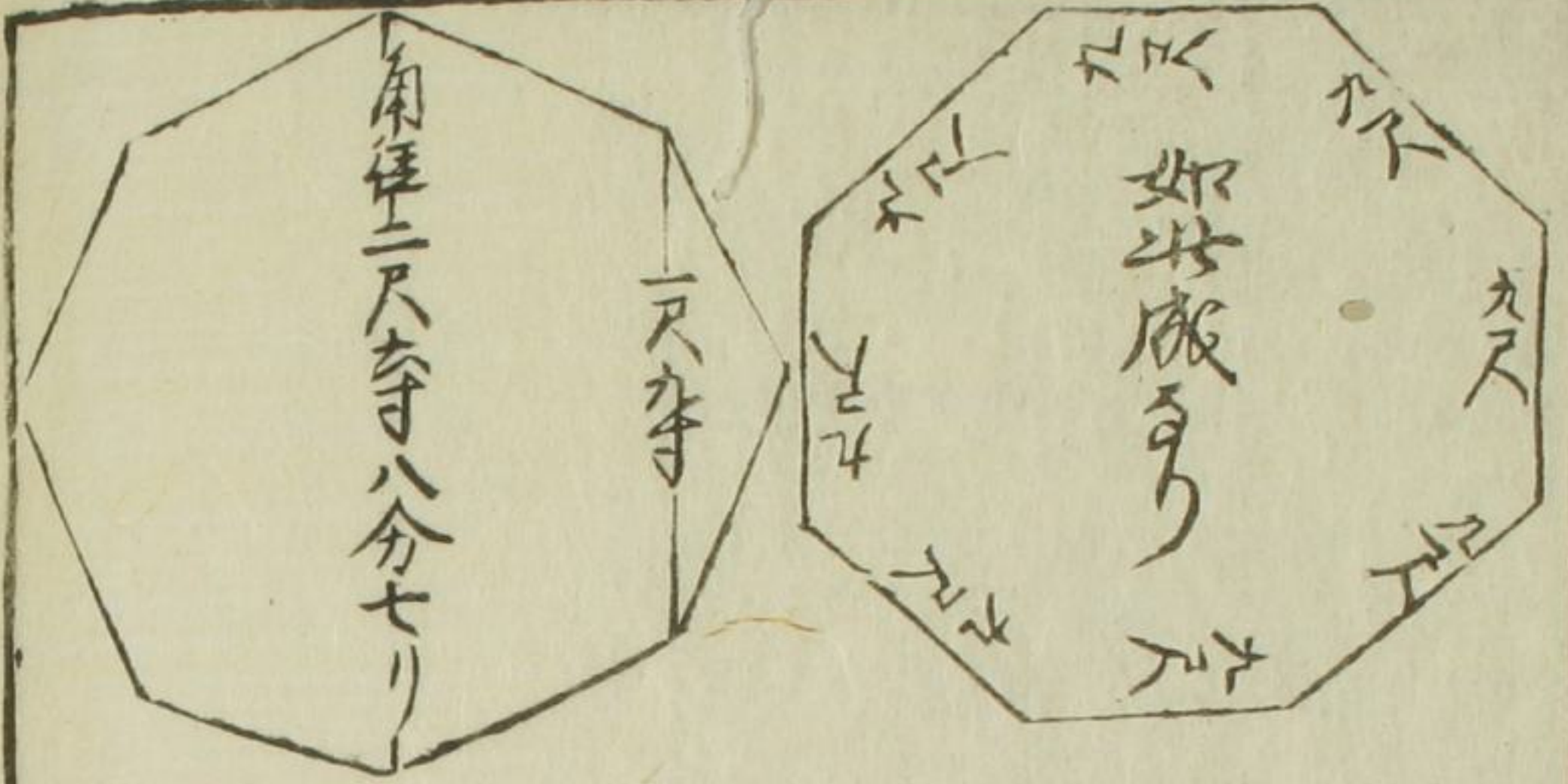
六角の面二尺四面の積をさして二尺七分三分なり
 をさして二尺七分三分なり
 右六角の面二尺四面の三角より面をさして六角
 をさして二尺四面の積をさして二尺七分三分なり
 併し二尺四面の面は二尺八分六厘をさして二尺四面
 中並より二尺四分九分なりを以て二尺四面の三角
 二尺四分九分なりを以て二尺四分九分なり
 二尺四分九分なりを以て二尺四分九分なり



文美記大成

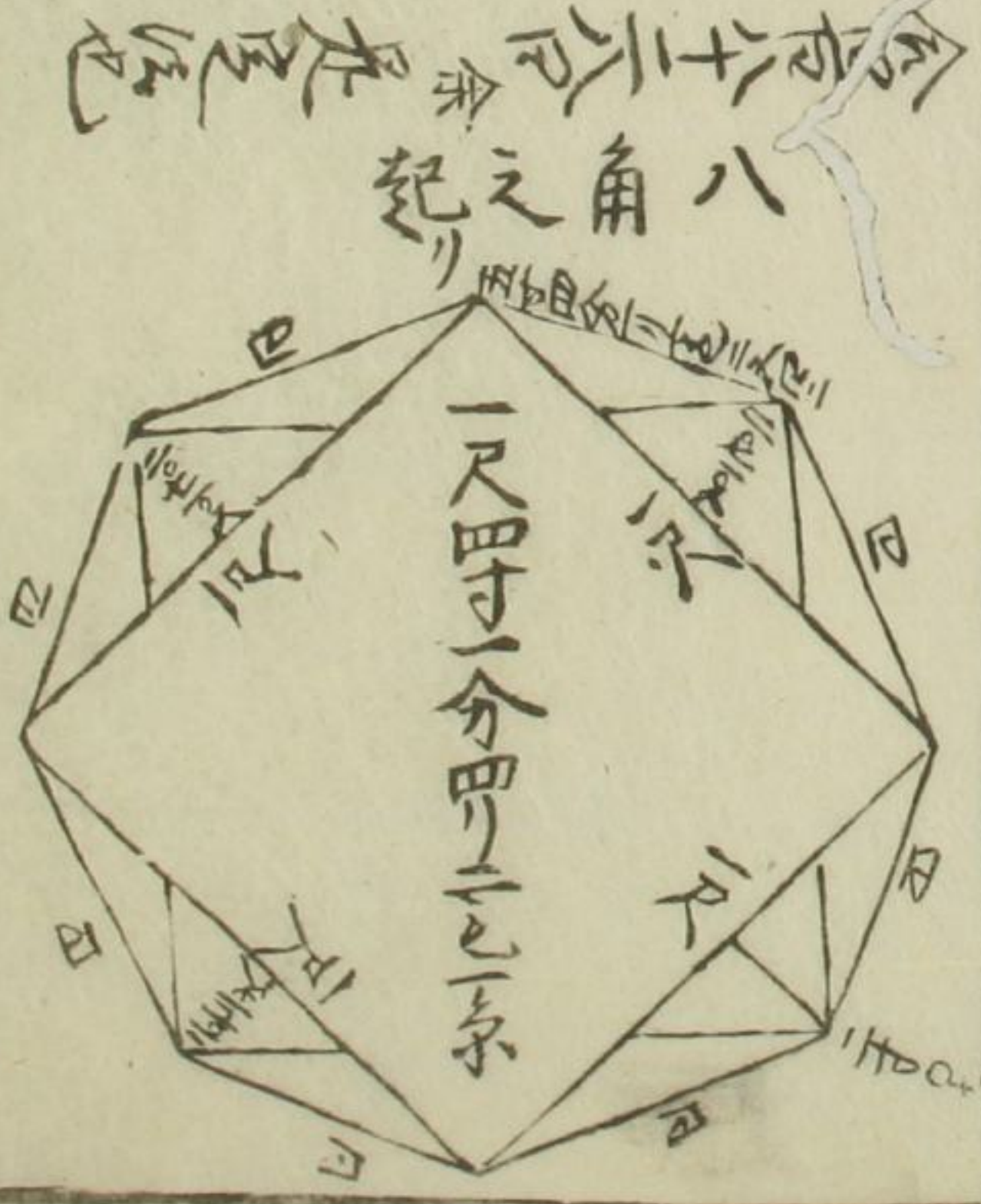
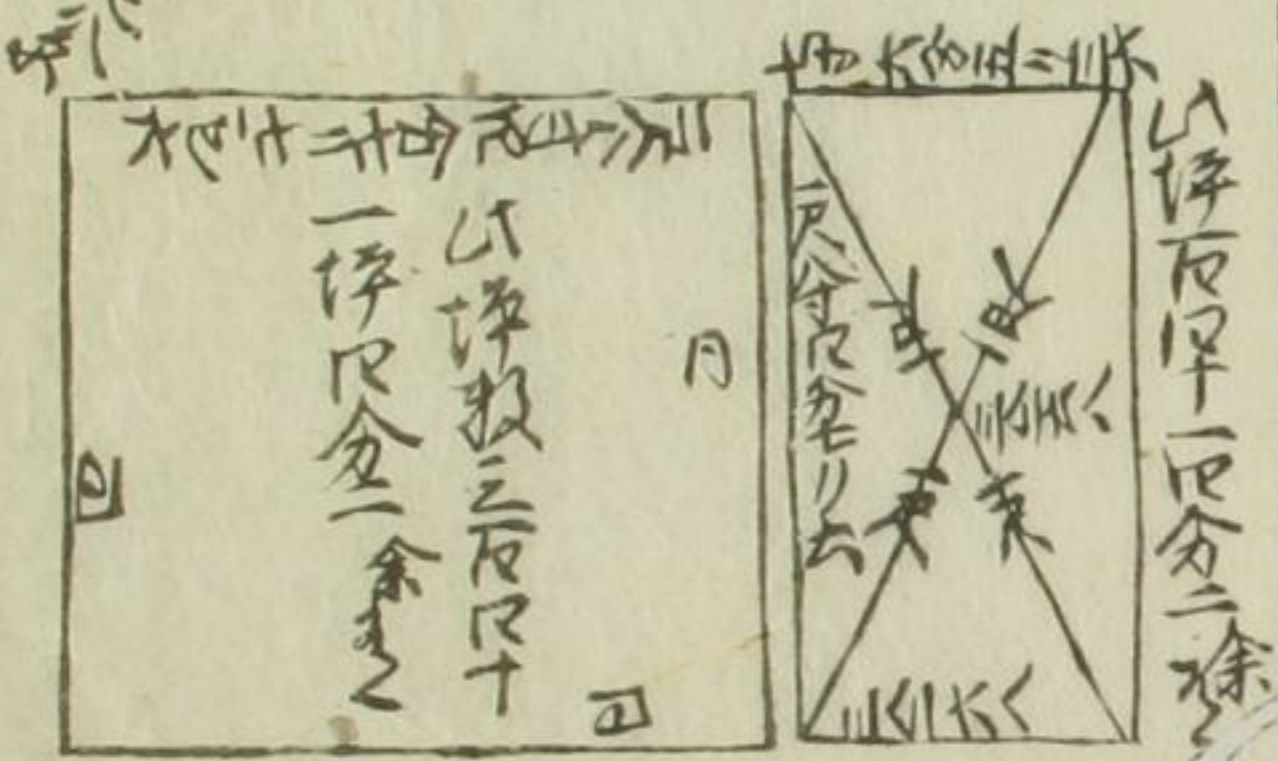
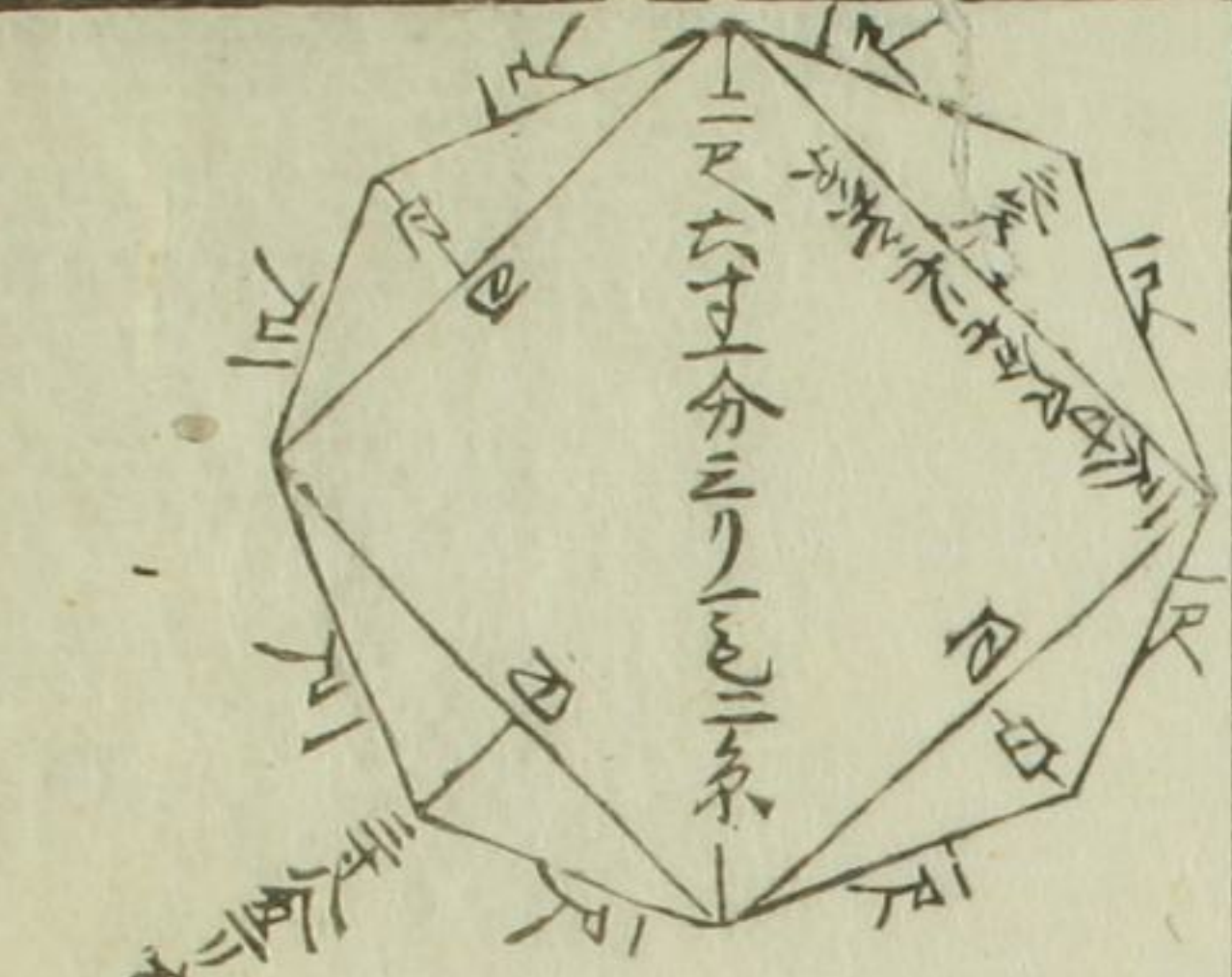
十一

第十三 八角



一尺四方は後二百九十二坪一分〇〇口と八角小
 して一方の面何種か
 一尺四方は後二百九十二坪一分〇〇口と八角小
 して一方の面何種か
 法曰八二八口を割り八十二坪と水色ヲ正矩とん
 陰之時八尺の角起
 後時八面九尺を割りけ合定法曰八二八口とこれ
 を三百九十二坪一分〇〇口と知あり
 又世乃に口二二の法は
 △八角は後かくやて
 八角一ツは後三寸四方何種か
 若くは十坪〇八三三と云
 八角の浮枝ハ
 面の寸とらもいふてさ
 湖角徑二尺寸八分七釐は後一尺寸とこれ何種か

第十四 八角の法曰六口之發圖



右八角と發時一尺四方の角はのび四寸分口リニ一系を三割ニ寸とリも〇八
 七と云と自前して口六九二口八〇二と云又二尺と三寸割寸自前して六尺あり

一尺四方は後二百九十二坪一分〇〇口と八角小
 して一方の面何種か
 一尺四方は後二百九十二坪一分〇〇口と八角小
 して一方の面何種か
 法曰八二八口を割り八十二坪と水色ヲ正矩とん
 陰之時八尺の角起
 後時八面九尺を割りけ合定法曰八二八口とこれ
 を三百九十二坪一分〇〇口と知あり
 又世乃に口二二の法は
 △八角は後かくやて
 八角一ツは後三寸四方何種か
 若くは十坪〇八三三と云
 八角の浮枝ハ
 面の寸とらもいふてさ
 湖角徑二尺寸八分七釐は後一尺寸とこれ何種か

右へくして九六九二四八〇二をわたり先と正相を除去し時八角の面を二分
可一も九系を二分とさくし 又法が時をとおぼして面二の八角を作ら也
を圖前にさるる

第九十八 第九十八 第九十八

△此がトリ

△第九十八面と上中下三人 別法は時より中八二より下八二
二より下よりしてをく 別法は時より 各上二人二費六面 中二人二費四
下二人二費六面 先上二人より十二を二分して二面とが又中二人より十二を二分して
これ二面が先下二人を二分して二面と三合三六面を二分して二面と二面と
二面と別法は時下のわたり八費六面と同法又下のわたり八十二を二分して八中
あり別法は時又中八十二を二分して八上とのわたり也

△第九十八面と上中下三人 別法は時より中八二より下八二
二より下よりしてをく 別法は時より 各上二人二費六面 中二人二費四
下二人二費六面 先上二人より十二を二分して二面とが又中二人より十二を二分して
これ二面が先下二人を二分して二面と三合三六面を二分して二面と二面と
二面と別法は時下のわたり八費六面と同法又下のわたり八十二を二分して八中
あり別法は時又中八十二を二分して八上とのわたり也

△第九十八面と上中下三人 別法は時より中八二より下八二
二より下よりしてをく 別法は時より 各上二人二費六面 中二人二費四
下二人二費六面 先上二人より十二を二分して二面とが又中二人より十二を二分して
これ二面が先下二人を二分して二面と三合三六面を二分して二面と二面と
二面と別法は時下のわたり八費六面と同法又下のわたり八十二を二分して八中
あり別法は時又中八十二を二分して八上とのわたり也

△第九十八面と上中下三人 別法は時より中八二より下八二
二より下よりしてをく 別法は時より 各上二人二費六面 中二人二費四
下二人二費六面 先上二人より十二を二分して二面とが又中二人より十二を二分して
これ二面が先下二人を二分して二面と三合三六面を二分して二面と二面と
二面と別法は時下のわたり八費六面と同法又下のわたり八十二を二分して八中
あり別法は時又中八十二を二分して八上とのわたり也

又下酒の上酒のミテ一愛及より上中下れ等殺物程つても尚

又上酒三石 中酒七石五分 下酒六石五分 先中酒の程五分

と日割のミテ五分又下酒の程七分をミ割に十石五分又上酒の程

十石五分合百石十六石五分をミ割に月共して下酒を割とれ上酒三石

知れと日割の中酒知れ又三石をミ割に下酒六石とる

極上三石七分五分をミ割に茶をほむる向 極上三石七分五分

別儀三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

十五石 極上三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

又三石七分五分をミ割に茶をほむる向 極上三石七分五分

極上三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

極上三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

極上三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

極上三石七分五分 極上三石七分五分 極上三石七分五分

極上三石七分五分と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石
三分三石とくれは極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石
極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分
と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分


△入子箋

△入子箋と極上三石七分五分と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石
三分三石とくれは極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石
極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分
と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分

五女下	
六女下	
七女下	
八女下	
九女下	

△入子箋と極上三石七分五分と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石
三分三石とくれは極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石
極上三石七分五分とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分
と見ゆるは二石とくれはあゆ三石五分とくれは二石とくれはあゆ三石五分

先二三回分と...
是レハ代領北五ノ人
入子教六ツ割ハワの代
目女ノと...

	二女下
	二女下
	三女下
	三女下
	四女下
	四女下
	五女下

七ツ入子一組...
代領ノ下ノ内五ノ人
右ノ代又九二三三回
六合共一...

	代領ノ下
	代領ノ下
	代領ノ下
	代領ノ下
	代領ノ下
	代領ノ下
	代領ノ下

これハ十五...
代領ノ下ノ内五ノ人
右ノ代又九二三三回
六合共一...

代領ノ下ノ内五ノ人

銀を要ス七...
代領ノ下ノ内五ノ人
右ノ代又九二三三回
六合共一...

大五 二十人...
目月 八人...
大の代領人...

目月 八人...
大の代領人...

目月 八人...
大の代領人...

目月 八人...
大の代領人...

目月 八人...
大の代領人...

まはしりてはるもれは十一とそれの御縁少と事とそれ十一とそれハ又とそと目
用一人の面と右うけとる後〇九の取うこれの事とそくの御縁少

△人の歳数知

△子九十二人の年数合二百廿五歳
 子九十二人の年数合二百廿五歳又より以男ニウラグム以男三三男ニウラ
 くひ三男より以男ニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニ
 ニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 ニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 子ハウケハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 三男ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 六男ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 九女ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 未子 三歳 十男ニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 ニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 又ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ
 のりウケハニウラウひを次ハニウラウひを次ハニウラウひを次ハ

どの割内見不二歳とあると是を御縁少と事とそれ十一とそれハ又とそと目
まはしりてはるもれは十一とそれの御縁少

△親のゆつら御縁少

△治公八十三歳又百歳と子九十二人
 治公八十三歳又百歳と子九十二人又ゆつら時又治公ハ少と事とそれ十一とそれ
 同ニ付百廿五歳とすくあくは中うけハ御縁少何種ツケテあつていふく
 五ハ御縁少と向 兄 御縁少費用
 三男 御縁少費用 同 四男 御縁少費用 二女 御縁少費用
 六女 御縁少費用 七女 御縁少費用 八男 御縁少費用 二女 御縁少費用
 九男 御縁少費用 十女 御縁少費用 十男 御縁少費用 三女 御縁少費用
 未子 御縁少費用 二女 御縁少費用 先百廿五歳と十一割ハ御縁少費用
 付十女ハ兄より以男のちがひとちてハ兄ハ少人ニ費用と有御縁少費用
 九女ハ兄ハ加三男ハ百廿五歳又百歳と子九十二人又ゆつら時又治公ハ少と事とそれ十一とそれ
 右ハ加十二日合十二歳ニ百廿五歳又百歳と子九十二人又ゆつら時又治公ハ少と事とそれ十一とそれ
 右同ハ割何見の少ハ御縁少費用とあると是ハ九百九十歳とすくあくは中うけハ御縁少何種ツケテあつていふく
 又ハ兄の九百九十歳とすくあくは中うけハ御縁少何種ツケテあつていふく

中
十八

引火のれがくれかみくのあり知なり

△道中為舟人足割

△京より江戸まで道中舟人足割十六名一人足女一人より日割十
二日係美のそりあて一人舟道中舟行つての船すもろそ又一月は
何里何所月てくろりりきもろくは持合をそと向

各一人舟二男
二重つてくろり

先番如十六名舟女里とくけ
人取舟人別二人舟空十六名

くおと足ゆり先と而女との内引は女里先別一人のやきとくろり
先と十二月別二里つてくろりてあをそろくあり

△鉄炮業後事

△鉄炮の業女三費月日終へ後内内一組八分込六十挺一組を五下を
本艇一組を五下込本艇一組は女込女艇あり右より一艇舟取
月終くろり後して業後行つて後と向

- 一組 八分込六十挺 三費五下込本艇 三費七下九下女
- 一組 五下込本艇 二費四下女 一組 八分込女艇 九費五下女

先八分六十挺の半八分女を五下本艇のけけ女又五下本艇のけけ女
又八分二十挺の八分女右官合八分日安の先と月安のて業女三費月を
別内八分女艇ありつて足ゆり先と月安のて月終くろり後と向

△橋銀割

△新橋金割銀十二費月日町敷十三所へ割くろり内り
ひし八丁橋よりあて下を東北橋はあのものあり
よりあのものつれあひより下りけて又それなり
二丁目三丁目よりまもとあまては先一よりさざりか
くろり町へく 新橋ありとと向

- 今月 六百六十尺女八リ
- 六日 七百三十二女八リ
- 七日 七百三十二女八リ
- 八日 七百三十二女八リ
- 九日 七百三十二女八リ
- 十日 七百三十二女八リ
- 十一日 七百三十二女八リ
- 十二日 七百三十二女八リ
- 十三日 七百三十二女八リ
- 十四日 七百三十二女八リ
- 十五日 七百三十二女八リ
- 十六日 七百三十二女八リ
- 十七日 七百三十二女八リ
- 十八日 七百三十二女八リ
- 十九日 七百三十二女八リ
- 二十日 七百三十二女八リ
- 二十一日 七百三十二女八リ
- 二十二日 七百三十二女八リ
- 二十三日 七百三十二女八リ
- 二十四日 七百三十二女八リ
- 二十五日 七百三十二女八リ
- 二十六日 七百三十二女八リ
- 二十七日 七百三十二女八リ
- 二十八日 七百三十二女八リ
- 二十九日 七百三十二女八リ
- 三十日 七百三十二女八リ



△孫傾茶初物も割符

侍君百四十二人ニ末子御前下ノ何割符の御前百六十九人ナリニ百六
十九百八十百二十一ナリ中ナリて又ニ百九十九人ナリニ百五十九人
ナリケルナリト九百五十九人ナリトナリケルナリト又ニ百五十九人ナリ
人ナリ前六人ナリトナリト又ニ百五十九人ナリトナリケルナリトナリ
百五十九
八十九

百五十石九
百二十九石九

百四十八石九
百九十九石九

百三十八石九
百九十九石九

百二十八石九
百七十九石九

百一十石九

百一十石九

百一十石九

三百六十八石九
三百九十八石九
三百二十八石九
三百七十九石九
三百六十八石九
三百五十九石九
三百四十九石九
三百三十九石九
三百二十九石九
三百一十九石九
三百一十八石九

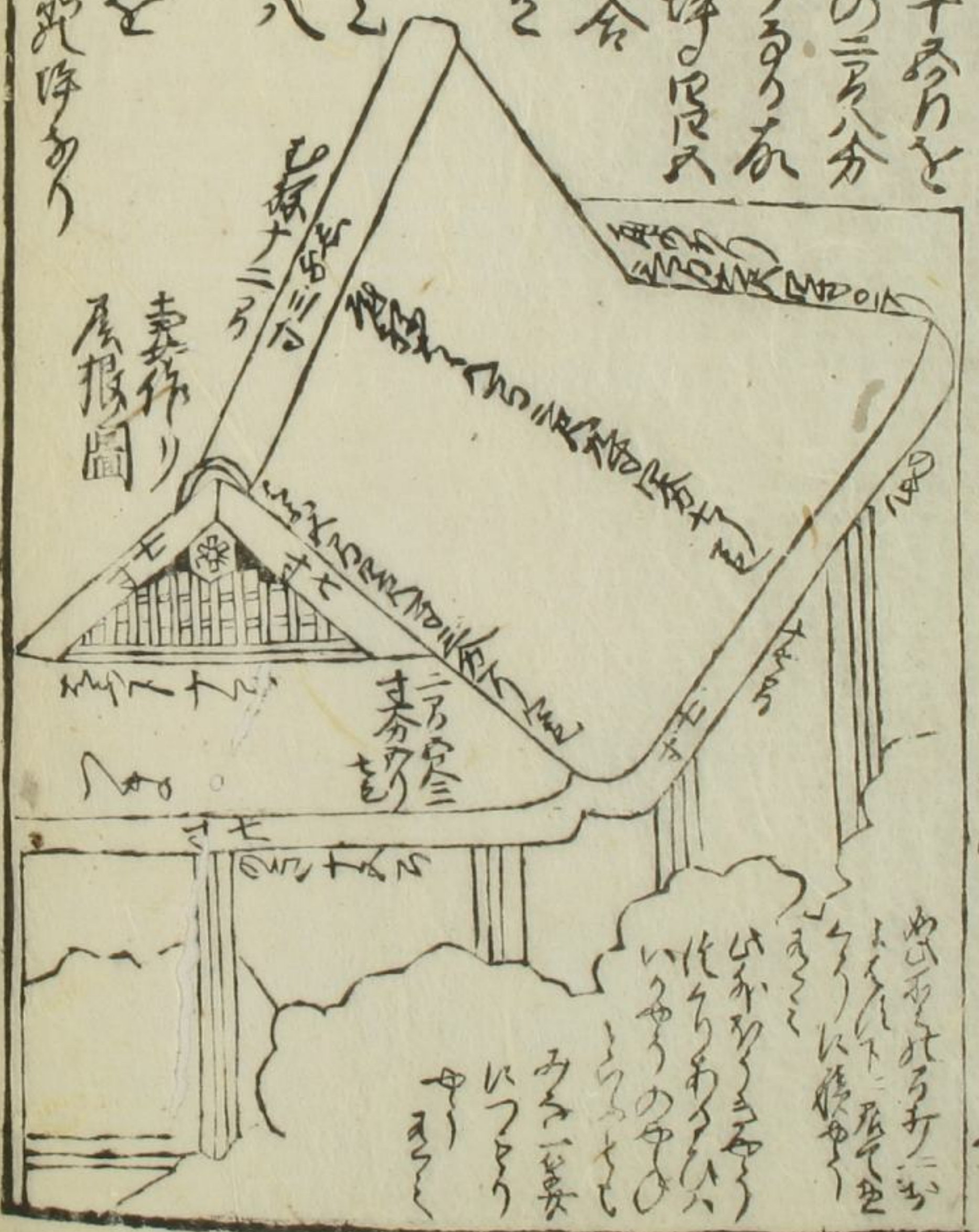
百五十九石九
百四十九石九
百三十九石九
百二十九石九
百一十九石九
百一十八石九
百一十七石九
百一十六石九
百一十五石九
百一十四石九
百一十三石九
百一十二石九
百一十一石九
百一十石九
百九十九石九
百八十九石九
百七十九石九
百六十九石九
百五十九石九
百四十九石九
百三十九石九
百二十九石九
百一十九石九
百一十八石九
百一十七石九
百一十六石九
百一十五石九
百一十四石九
百一十三石九
百一十二石九
百一十一石九
百一十石九
百九十九石九
百八十九石九
百七十九石九
百六十九石九
百五十九石九
百四十九石九
百三十九石九
百二十九石九
百一十九石九
百一十八石九
百一十七石九
百一十六石九
百一十五石九
百一十四石九
百一十三石九
百一十二石九
百一十一石九
百一十石九

百一十石九

百一十石九

百一十石九

のりてとれ又つま三万少ありけり合三万中たのれひとくれい言
 八七八成三三万中とけり又二とくれ十四坪の八九とをいぬ角に
 坪也別とえ加とく又とり十坪の内あるまはら引十坪とてふ下
 のりけり是のまに十坪を
 加てあると加とたの二万八分
 一七八つまの屋のころありあ
 是二坪あるけり合四七坪の屋は
 と成ををけり又加三に合
 二万八十七坪尺分二八と
 是屋の坪と初め
 又の坪六十坪あり是
 七坪八分とくれ合十八
 坪と成は別坪と
 又棟十二万ある二寸と
 くれ七坪二分と成は別坪あり



又とてやのてら八分尺分二四のつまれ屋敷と二万八分七八坪ありあう三六
 是に四とけり梅七寸五分とくれ十坪九分。六八とふ口坪と書而は作
 角のりりあうつまの屋のころに二尺二寸と又尺とけりこれと書二万とくれ
 七坪あると七りと初め是とて也書而は作
 右屋の坪積りくはあうのころに一尺八寸とて二尺は積りく

△あま板はとり

右屋の坪尺七十七坪尺分六八とをのころにふあ合七十一坪一分六八とこれと
 こけらあまはすり初めとて尺寸分あまはすりあして二寸二分又のまゆ
 板と三寸ありと三分と付は二寸五分板板つて合と

そのま
 三十一万六分尺分九板
 形板
 二万二千七十七板

先とてとて二寸五分あまはすり一寸二分とけり合三三六と成と目安はて
 二坪の法尺三三と刻に二尺七尺尺と成と成の坪二尺八十七坪尺分二八と
 くれとてと成三十一万六分尺分九板とてとてなり
 又のま板と三寸と尺八分とを刻三三六と一と成又ありと三分と尺一尺

尺書論

中

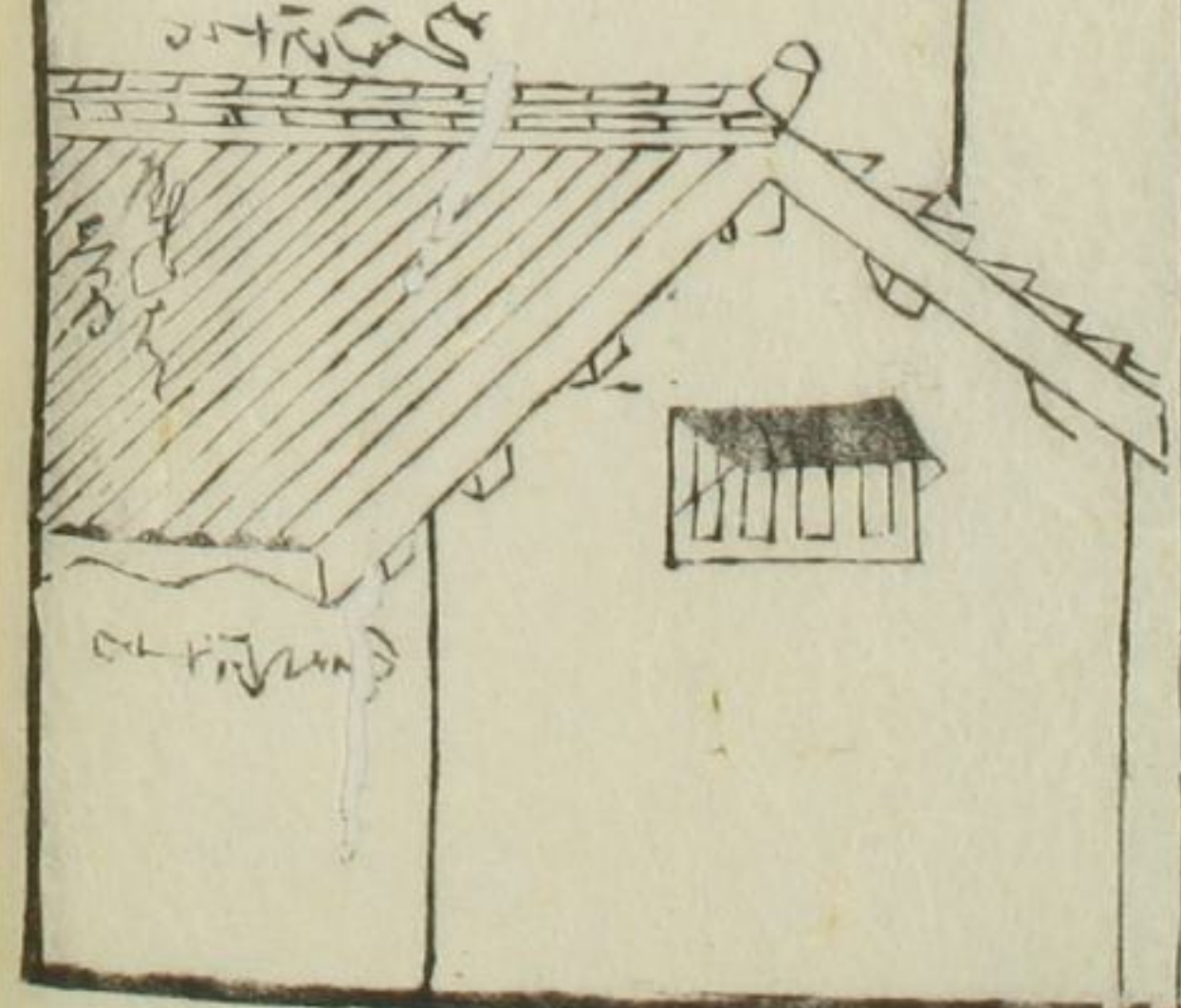
と判らざるに... 此は二六六... とくれば七三二... 此は七
右七十二寸分... 六八寸... 尺取六寸五分七十七寸とありなり
○ありて板後右尺... 又... のち... 尺取...
○ありて板後の換り... 八寸... のつ...
又... 尺取... のつ...
ありて... 右... の換り... 尺取... の換り...

算十七 かしらぬ尺換り

い長... のさ長... 尺取... 長八寸
半... 尺取... 長八寸
半... 尺取... 長八寸
半... 尺取... 長八寸

尺取六寸七分取

尺取六寸五分取



九尺三寸七厘五分十二取

尺取六寸八厘取

先... 尺取... 長八寸... 尺取... 長八寸...
先... 尺取... 長八寸... 尺取... 長八寸...
先... 尺取... 長八寸... 尺取... 長八寸...
先... 尺取... 長八寸... 尺取... 長八寸...

尺書論

中

中

△屋縁下より換

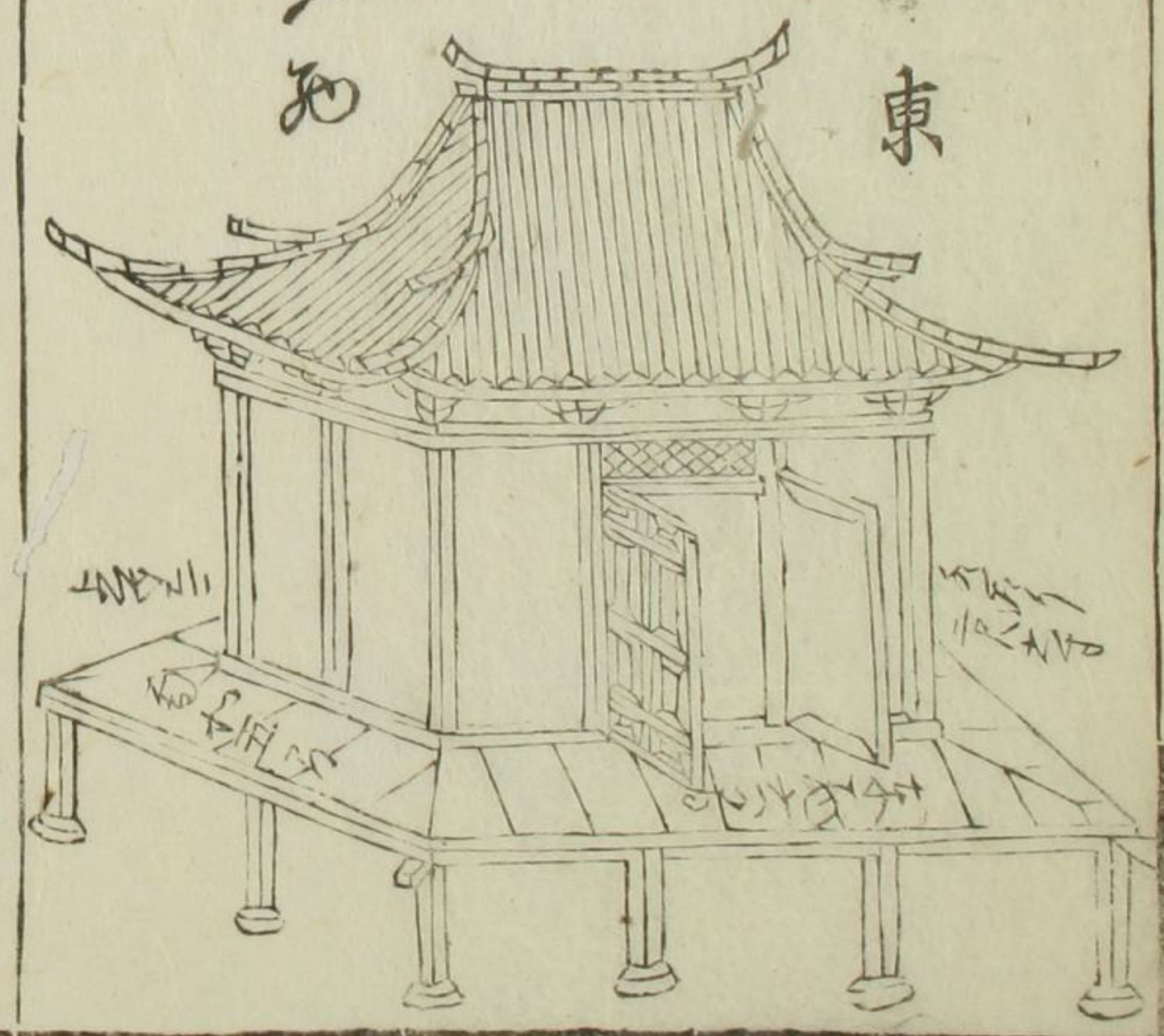
法りなり

東

又引物よりしひ
すししの法うねま
或るありとと

右の屋の坪

八十坪〇又分七八坪とふ
お
是れ換のつとりあり



第十八 新番積割

△坪換の事

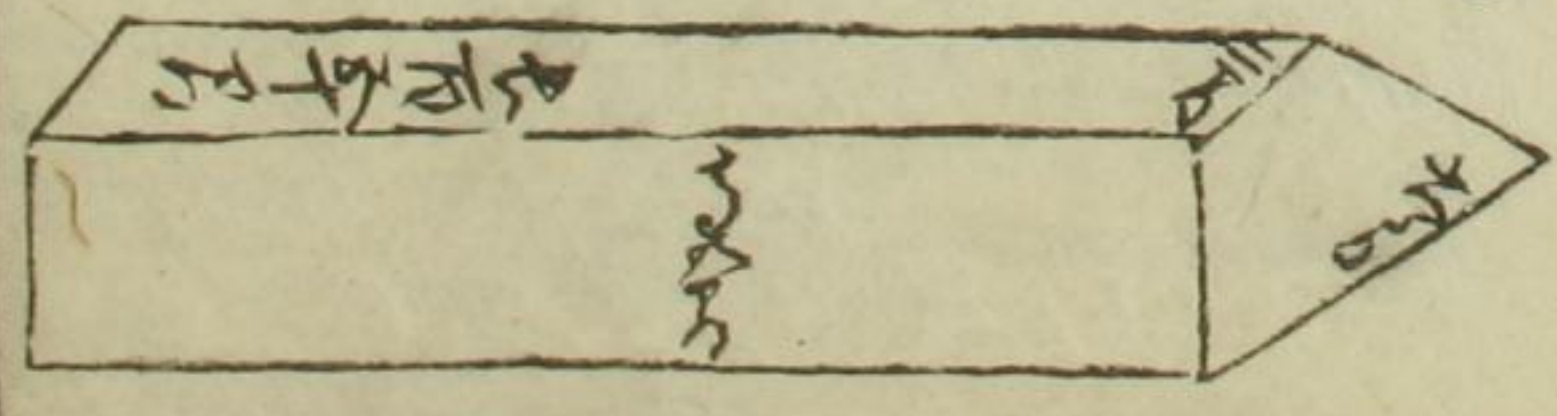
平坪は五換の合坪換也。又それより尺寸をいふに割てくる。又一方は
 又一方の尺寸計の耐をす。合換六尺割ては坪。又一方は又
 尺寸の耐をいふ。合換平坪の法は三尺を合割坪。法は三尺
 又一方は又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。又一方は
 又一方の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。
 の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。
 の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。

△坪換法

又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。
 の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。
 の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。

△法坪換

又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。
 の法は三尺を合割坪也。又一方は又一方の法は三尺を合割坪也。



之を向 各二十坪より 六坪を合ニつて割
四角とが是よりなるべし其得が是よりなるべし之を向と知る

△地根を以て坪換へ事

長七十五方 幅三十五方 坪換へしを向 地根を以て割るは向よりして
根を以て坪換へしを向 各根を以て坪換へしを向 三十五坪より
大い先なるこのよりしてそれを倍して七よりして五を以て割るは向と知
るより坪換へしを向なるべし之を向と知るは向よりしてのより合ニつて割るは向
より又長さをよりなる

△同よりし不知坪換へ事

長八十方 幅四十方 根を以て割るは向よりして坪換へしを向
そよりして向を向 各坪換へしを向 向よりして向なるべし
大い先なるこのよりしてそれを倍して根を以て割るは向よりして
さりのより坪換へしを向なるべし之を向と知る

△地を不知坪換へ事

長三十方よりして向 根を以て割るは向よりして坪換へしを向
長三十方よりして向 根を以て割るは向よりして坪換へしを向

何程ともう何程とも向 各坪換へしを向 向よりして向なるべし
右の根を以て割るは向よりして坪換へしを向 向よりして向なるべし
割るは向よりして坪換へしを向 向よりして向なるべし

△地を以て坪換へ事

根を以て割るは向よりして坪換へしを向 向よりして向なるべし
この根を以て割るは向よりして坪換へしを向 向よりして向なるべし

各坪換へしを向 向よりして向なるべし

二つより割るは向よりして坪換へしを向 向よりして向なるべし

△坪換へしを向

長三十方よりして向 根を以て割るは向よりして坪換へしを向
向よりして向なるべし 向よりして向なるべし 向よりして向なるべし
向よりして向なるべし 向よりして向なるべし 向よりして向なるべし
向よりして向なるべし 向よりして向なるべし 向よりして向なるべし

△同根を以て坪換へ事

長三十方よりして向 根を以て割るは向よりして坪換へしを向
向よりして向なるべし 向よりして向なるべし 向よりして向なるべし
向よりして向なるべし 向よりして向なるべし 向よりして向なるべし

八ヶ岳を自安のてま坪を別六方と成を倍してるとは
と川ハ跡で八月是別根をかり

△同知しと知る

六八の二六坪境よりく時長八尺十尺高又方根を十尺にして
知しる何種も成を向 各知しるより成を向
たの長よさるさうのそれを自安のてま坪を別を倍して根
をとり川ハ跡よりかりしと知るなり

△同知しと知る

去三子坪を境よりく時長八尺十尺高又方根を十尺にして
各根を六尺を成 命し成りより成を向
たの長よさるさうのそれを自安のてま坪を別六方と成を
右は二六坪又九三坪よりさうくまハ二六坪と成を成
会より根をかり 又一方と二六坪川跡で成りかりの成
は院坪根何れと成を向

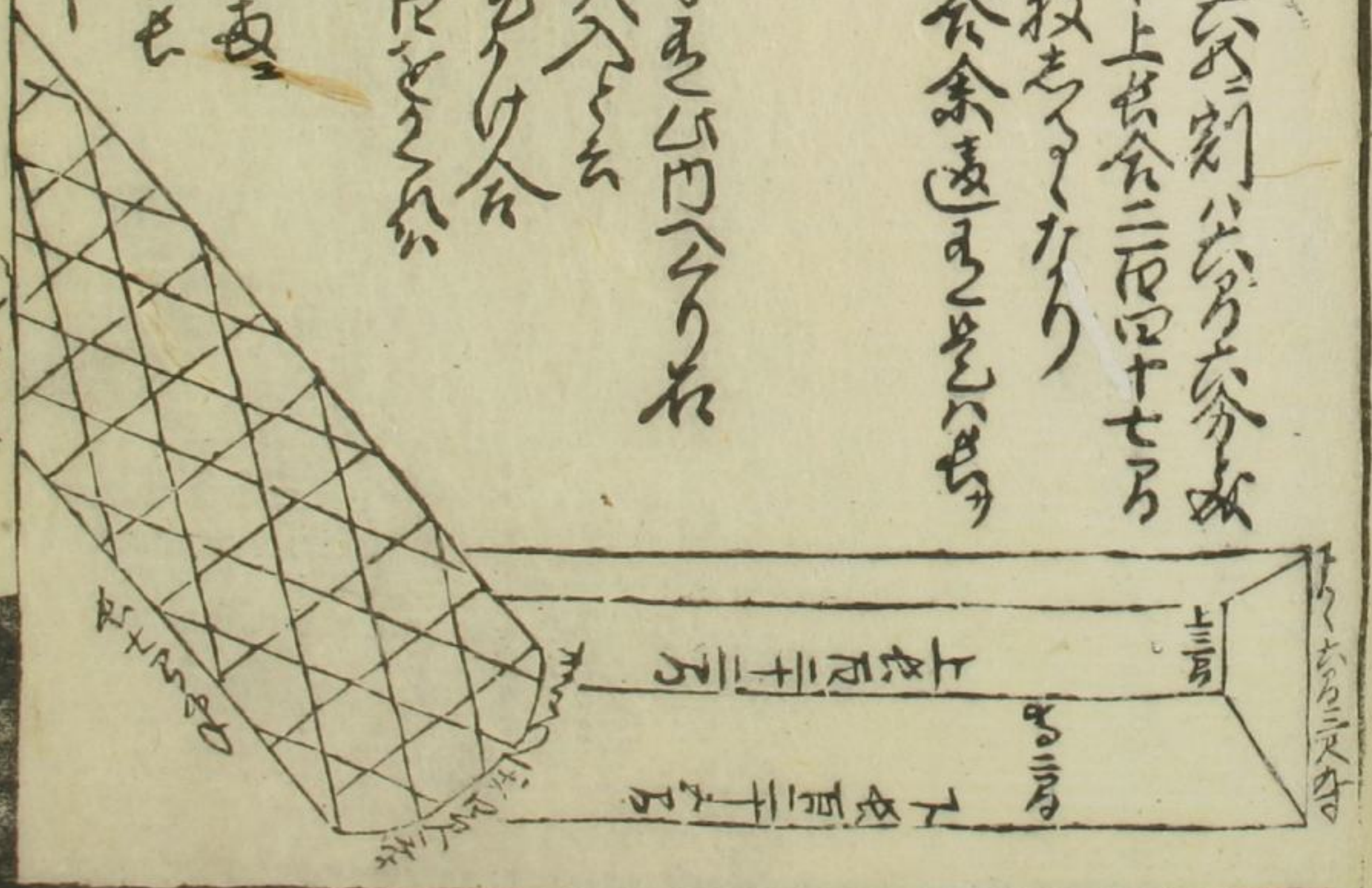
各千石半又坪成を向

たの下より六尺を成を向と成尺寸計と成別六方と成
是と三六坪加て九尺を向と成尺寸計と成別六方と成
とたのけ又さうのま後尺別六坪成を向なり
たの六坪成又下接よりすの時長八尺余遠まを成
は下より成を向なり

△地を坪換へる

△いぶらと成を向なり 又八尺三寸を成向なり
何種も成を向 各二坪八合七タニ成を向なり
先よりと成を向なり 又成を向なり
又成を向なり 又成を向なり
坪成を向なり

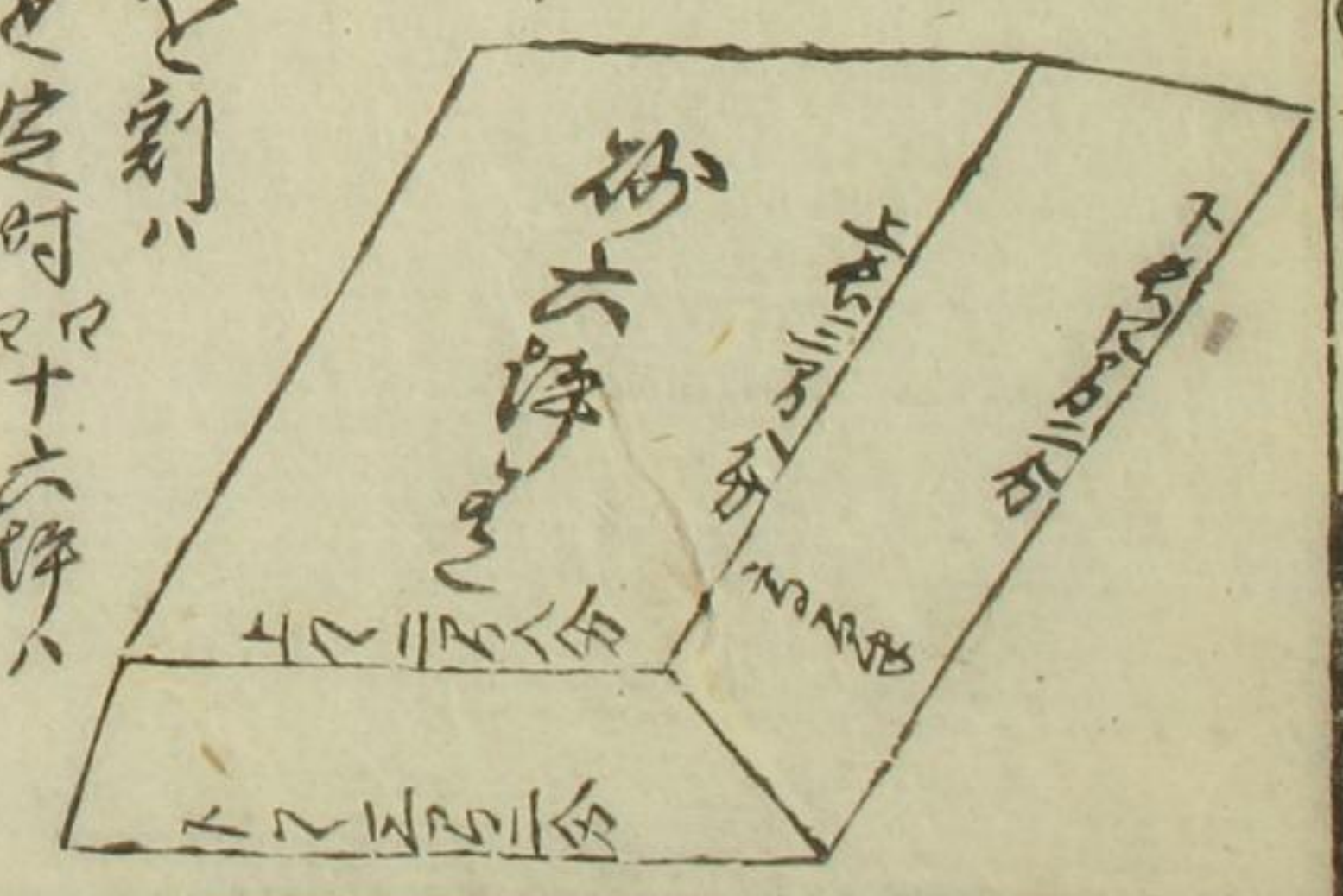
又ありと成を向なり 又成を向なり
又ありと成を向なり 又成を向なり
とくして成を向なり 又成を向なり



△板坪地口定り

今日見の役すか二坪二角十八人よりしてお人
 九千人分八坪板坪の地口何処までよきと
 と高

下長四尺三寸 上長三尺八寸
 高四尺三寸



お人先か人の高坪を知りよ十八人を月安じて
 九千人を割に六坪とらゆらひ板坪あるまうい
 先ちをり中とききめ是を月安けて高坪を割に
 十二坪と成せとて四角に役と入てててと定例は十六坪ハ
 かし御ハ三坪と成せて十二坪を割に長四尺と知りたり板坪ハのり
 とわち也縁ハつらぬぬゆて長尺五上と二分りたてり二分り
 高をりたりと六尺とてこれに右邊はくくあり又高をり中とき
 高をりすおわ中り高くハつらぬぬゆて長尺五上と二分りたてり二分り
 坪多利とせしは時ハ又高をり中とき高をり中とき高をり中とき

又之積を元高とて六尺に割に積りけ合は高坪を割に高とてありたり
 又高と積りけの坪を割に高の尺ありて 又高と高とけ合坪を
 割に高と高とけの尺あり 又高と高とけの尺あり

△堀丁場より割

堀長尺四寸とて十八尺下り十二尺深さありより時今日尺高
 高をり中とき高をり中とき高をり中とき高をり中とき
 又高と高とけの尺あり 又高と高とけの尺あり

△同高積丈板坪より

又高と高とけの尺あり 又高と高とけの尺あり
 又高と高とけの尺あり 又高と高とけの尺あり
 又高と高とけの尺あり 又高と高とけの尺あり

△同日殺を捕らう

湯三郎八十郎とて女三郎を下る核丸尾尾守あつたはるすいりつて死
役人毎日五人つてあつたはる核丸尾尾守あつたはるすいりつて死
あつてい書後目殺何れいはせと向

八月十八日一町三町又信奉とて 御そとろく十九日二尺三寸とて
りより下とて六尺三寸とて五尺九寸とて五尺七寸とて
りより下とて六尺三寸とて五尺九寸とて五尺七寸とて
又分とて五尺七寸とて五尺九寸とて五尺七寸とて
とて五尺九寸とて五尺七寸とて五尺九寸とて五尺七寸とて
是と一里の法取て丁で割 百二十六万七千五百五十二丁
里で割 百七十七万三千六百六十六丁とて割 八十八日とて
十二町とて八十八日一町三分ニリと知らり

△石垣縁切の地のはかり

丁湯の長百十尺ありし内八十五尺ありて六尺五寸切は十尺ありて
こり女は百八十八尺ありて六尺五分五分切 い書後目殺八十八人

とて八十八人丁湯八人殺何れつるそとてい書後目殺八十八人

倉

百八十人

但百七十八人

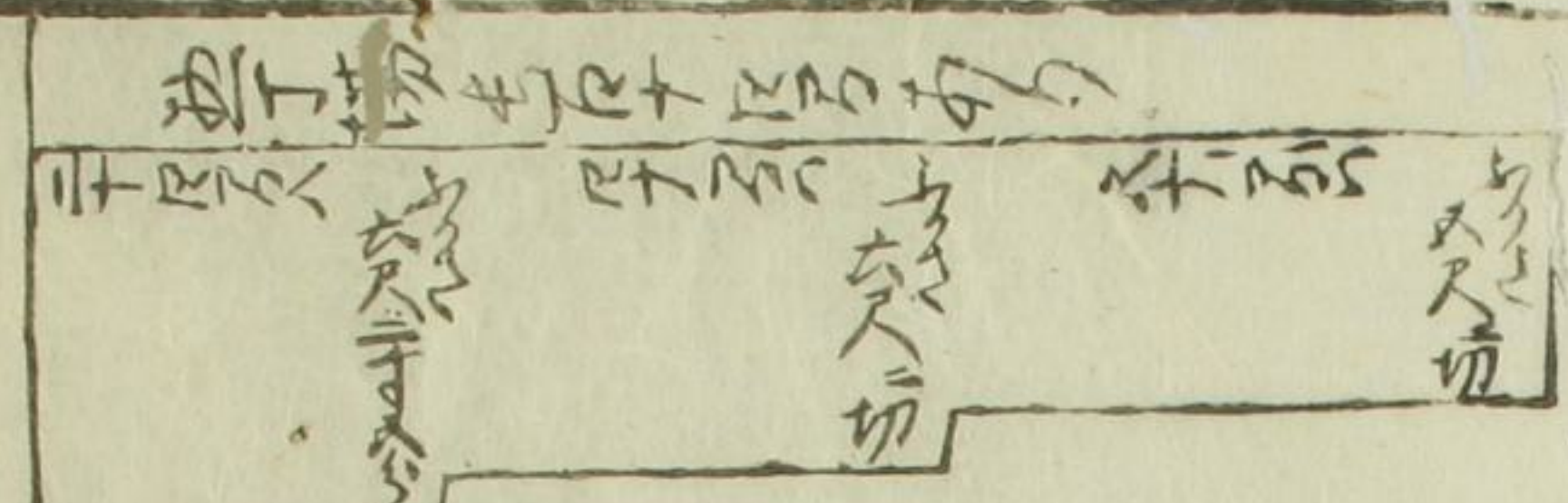
百八十人

但百七十八人

御所及人を同日とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
とて又御所及人を同日とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
これに三十万七千五百五十二丁とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
八尺とて是を同安のて五尺八寸人を割 百三十万七千五百五十二丁とて
十尺とてこれに割 百三十万七千五百五十二丁とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
人也い人数を十尺とて割 百三十万七千五百五十二丁とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
丁湯とて知れた法は六尺三寸とて割 百三十万七千五百五十二丁とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
るは是を十尺とて割 百三十万七千五百五十二丁とて割 百三十万七千五百五十二丁とて
右割より殺何れつるそとてい書後目殺八十八人

△石垣縁切の地のはかり

い書後目殺八十八人



文書記本

引とる

各を万石百三拾人引

御七尺七寸七尺三寸御合ニツニ
割るはあつさ大さうけ又長
三寸さけ御合をけさうけ
十二人さうけを万石百三人と知

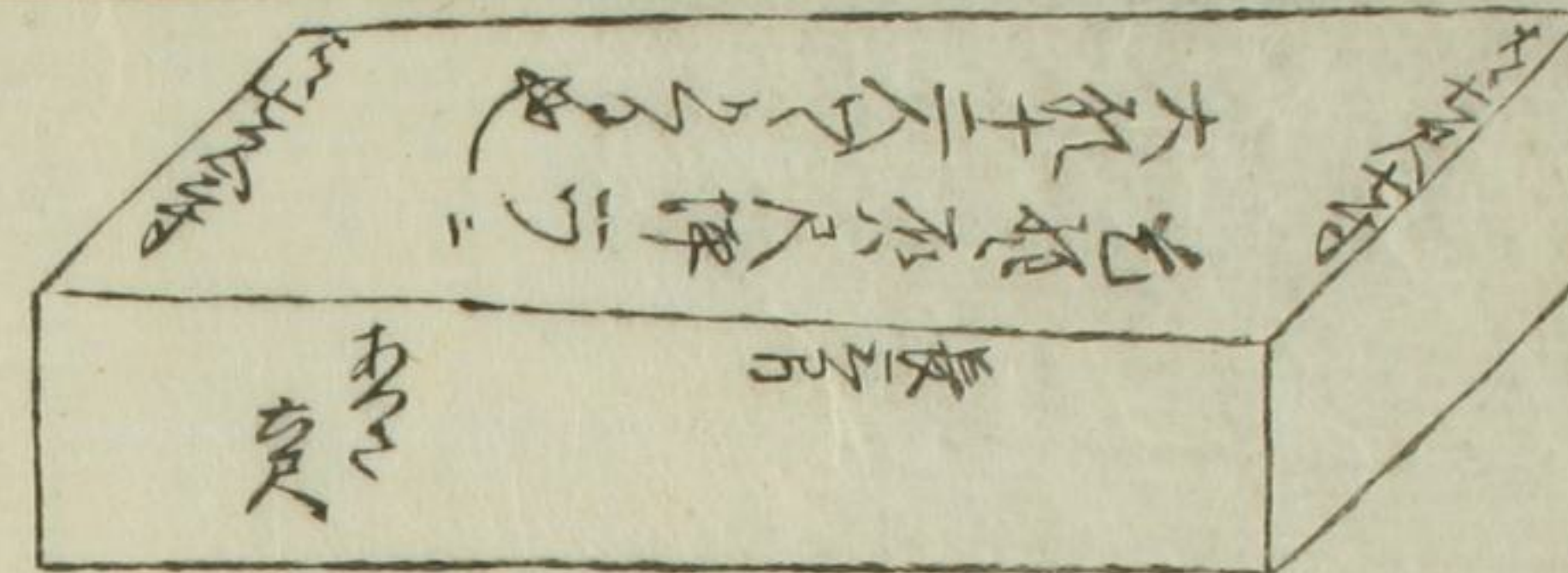
△同大車いりの様

い石尺許百の公を車に
くのまぬれをいり

先づの石尺許をさ
三人さうけをいり

各二百七十八人引

洋百の公三人をさうけの三百七十八人と知
先づ大勝さうけの石尺十人か人をさうけり又



はらりてと引とる人びとさうけ

△志あらしの様

い石あらしは引とるさうけ人許さ

尺のつとをいりては
さうけ

尺百三十二人引也

又換の洋百八人さうけ

△同志んがうの様

い石尺許百三寸いりての石
志んがうのあしで尺許をさうけ





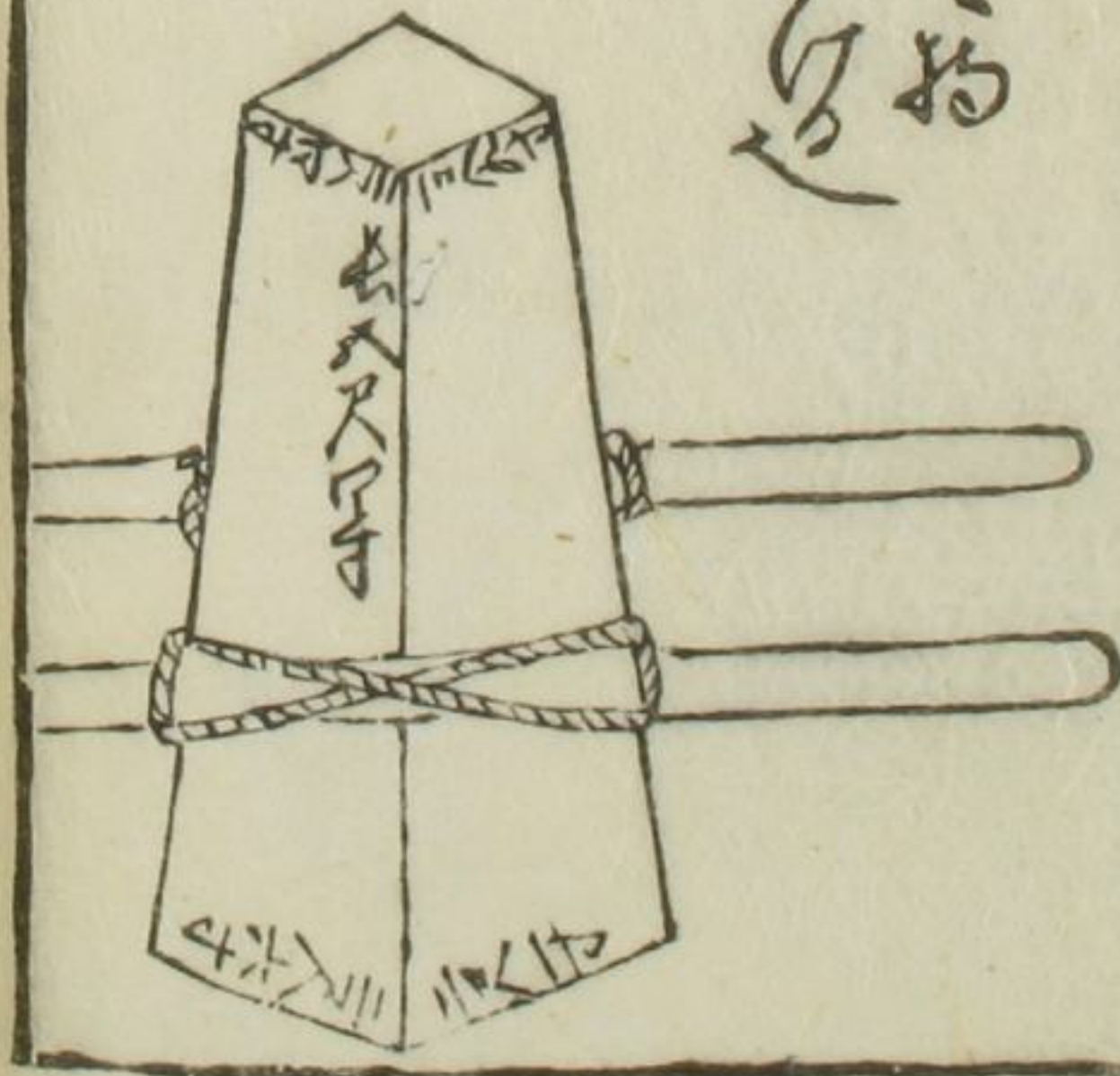
△同大八車此後

右大八車のせりつりま換はるるをわらひ
 右に換物も大換之或は八車かまうても也
 てもりつり先入つりいふるるも是なり

五十四人ありあり

△とまきも持換
 此石尺許二十七寸とまき物
 ありて尺許三十二寸とまき物

ひけて大さうりちるれを
 百五十二人もありあり
 又換は尺十二寸三人とまき物
 三人とまき物あり

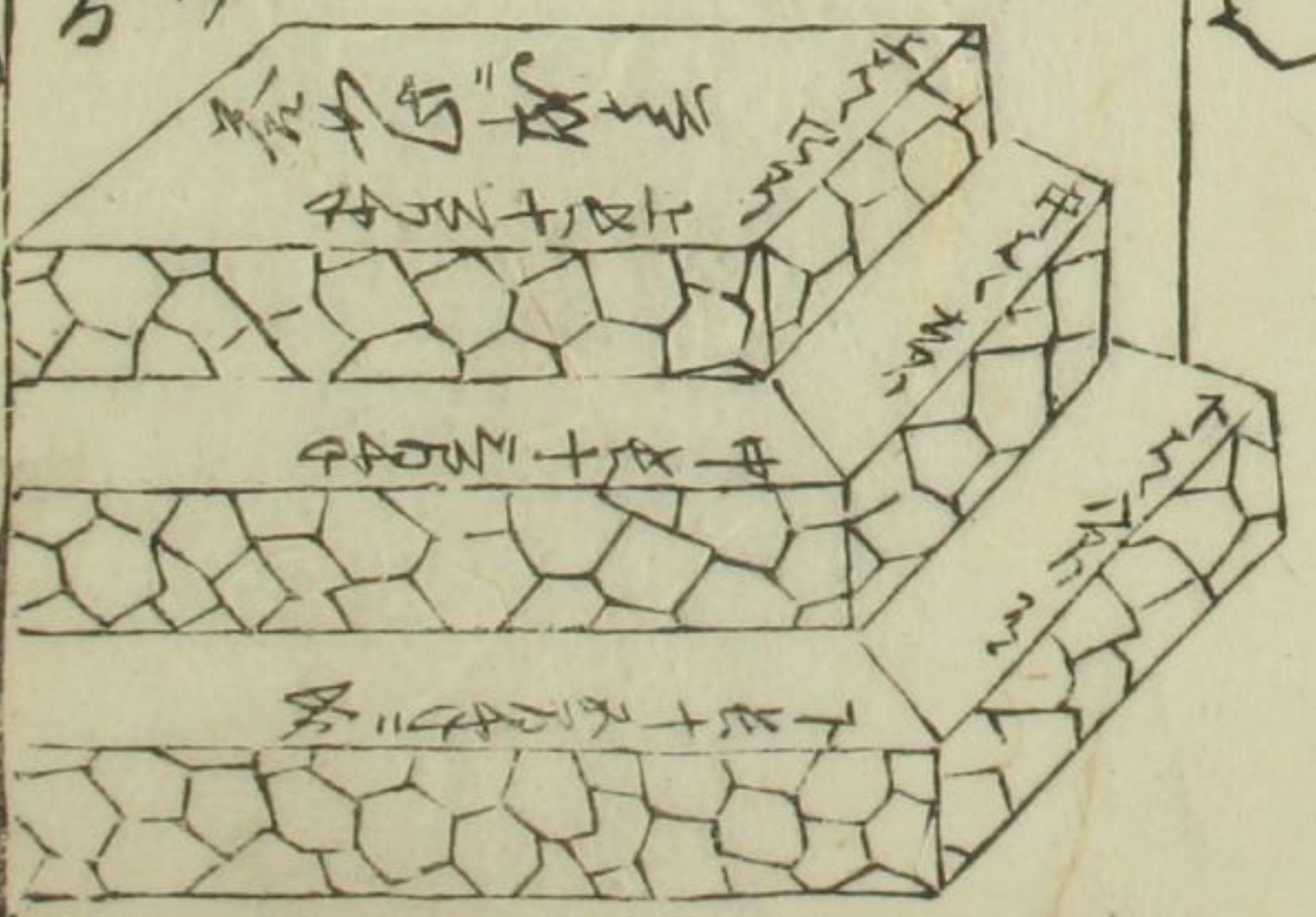


△築石石換ゆるりちるラ知れり
 築石二百七十坪谷ありは御湯屋敷の長七十九
 寸木三寸中まき物三寸の寸何れつり合ては向
 右の長七十九寸とまき物三寸の寸何れつり合
 たり二百六十坪谷ありは御湯屋敷の長七十九
 寸とまき物三寸の寸何れつり合たり

△同二階まつり共知れり

築石二百七十坪まき物御湯屋敷
 ちり大さうり
 ちり大さうり
 ちり大さうり
 ちり大さうり

下 八尺二寸
 ナメるる 中 六尺二寸
 ナメるる 上 四尺二寸
 ナメるる
 ちり大さうり
 ちり大さうり
 ちり大さうり
 ちり大さうり



是より右とくれ八十六坪又は坪、如三口合二百七十九坪之是と右を
 左二八月六日同り合十八日是と同安けりて右を割り下長十又は
 知れりとははれれり式りて列へ

△同安のふつとを知らず

榮石平十四坪と下長八日同りあてははれり上長同方ならしり
 ありて垂つてつむりなればつたはりてあきと向 又合る三又の寸つり
 てふつと云 右い先下と合三十六坪と合二股めを合三又坪加三股と
 四十六坪加三股めを三又坪加三股めを二又坪加三股合九十九坪之是と
 同安けりて五坪を割り六又股を三又とくれ八日三又寸と知れり
 △榮石平のなす股とを知らず

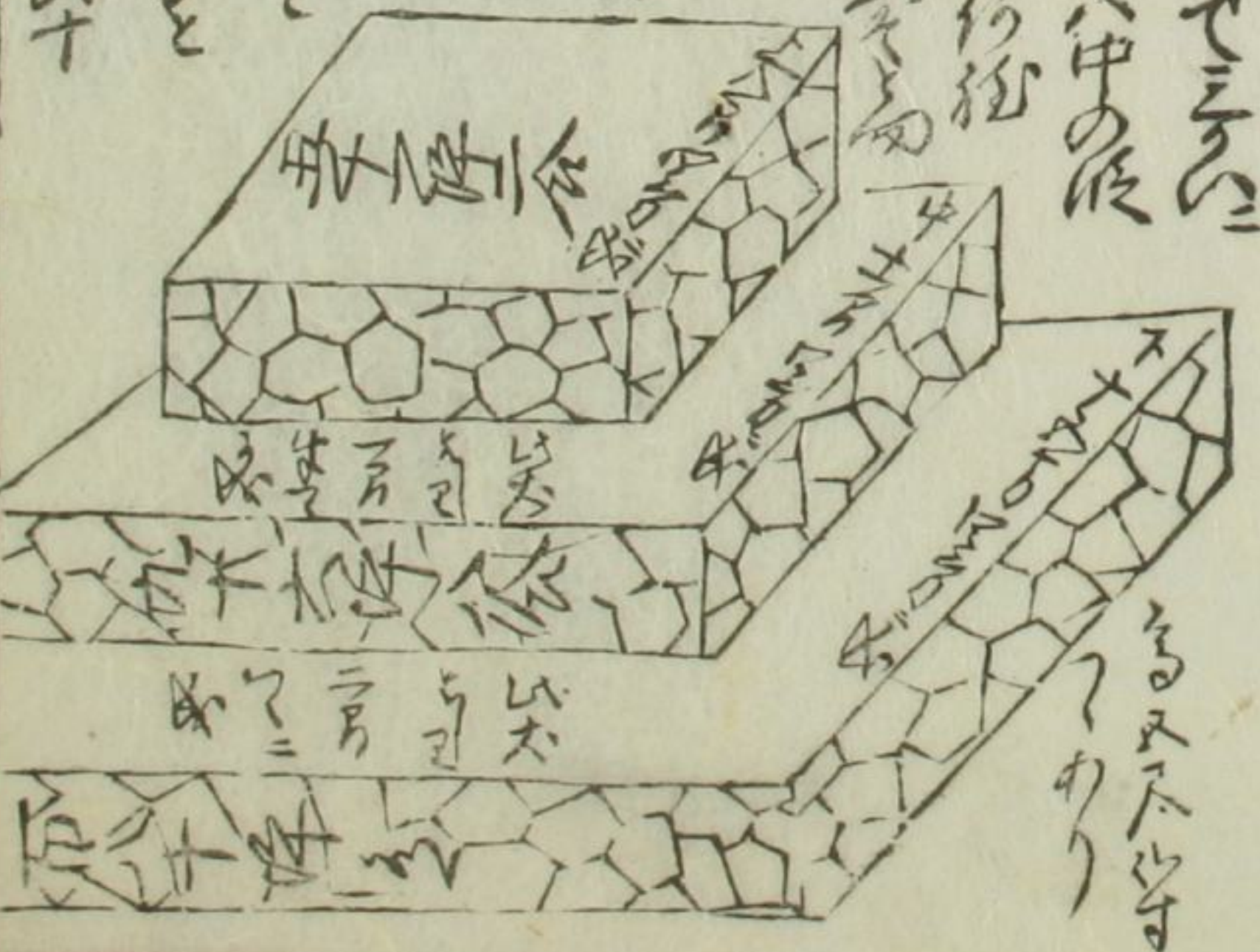
坪敷四十七坪と下長八日同りあてははれり上長同方ならしり
 ありて垂つてつむりなればつたはりてあきと向

右三股と又上二股八日三又寸と云同股上はと云右い先五坪と
 合半りて割八十九坪と合三又寸と云同股下長八日三又寸と云
 合八日十坪と右の同安けりて右の股と下股同方ならしりて割八七坪小

四日同安八坪右と列又長と合三十八坪右より八坪ありはれり
 右を左よりり八坪より合半りより合八日十坪と同安けりて割八日分を
 ありはれりはれりはれり八日三又寸と云同安けり

△同安のふつとを知らず

如右右三十八坪之是と右八日三又寸と云
 此はより内右十坪と下の同安合半六坪八分の中
 ありはれり十一坪二分と合半ありはれりはれり
 同安けりて又二股三股のなすと合半ありはれり
 下十又坪同方の中より式り上二又坪と云
 右い先合半ありと合半八分と合半と同安けり
 して下は坪四半坪と割八日三又坪と合半と
 同安けりて下坪の十又坪同方と合半中股の
 坪九十六坪八分と右の同安合半割八日二坪と
 ありはれり同安けりて合半中股の廣り十又坪同方と
 知れり又上股の八十一坪二分と同安合半割八日十

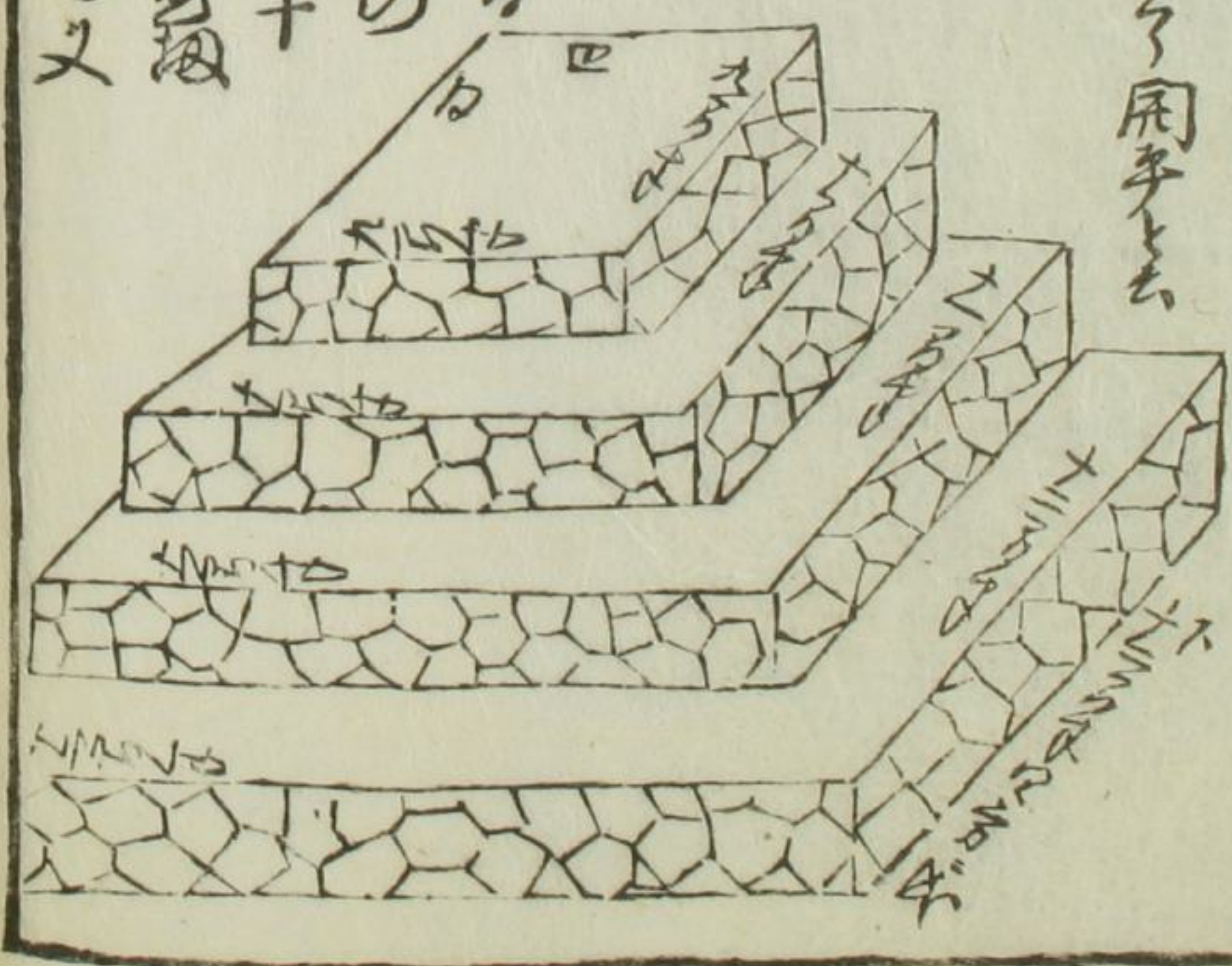


文書記大

一七

同様の事は同様にすべし上段の廣さ八尺四方と敷し板なり一尺と知府
 下段の廣さ六尺四方の中段廣さ五尺四方と八尺四方を二つ割るは二尺
 の太きり廣さ六尺中十尺の内六尺四方は二つ割るは二尺割る三段目より一尺
 切りこまらばとてなり

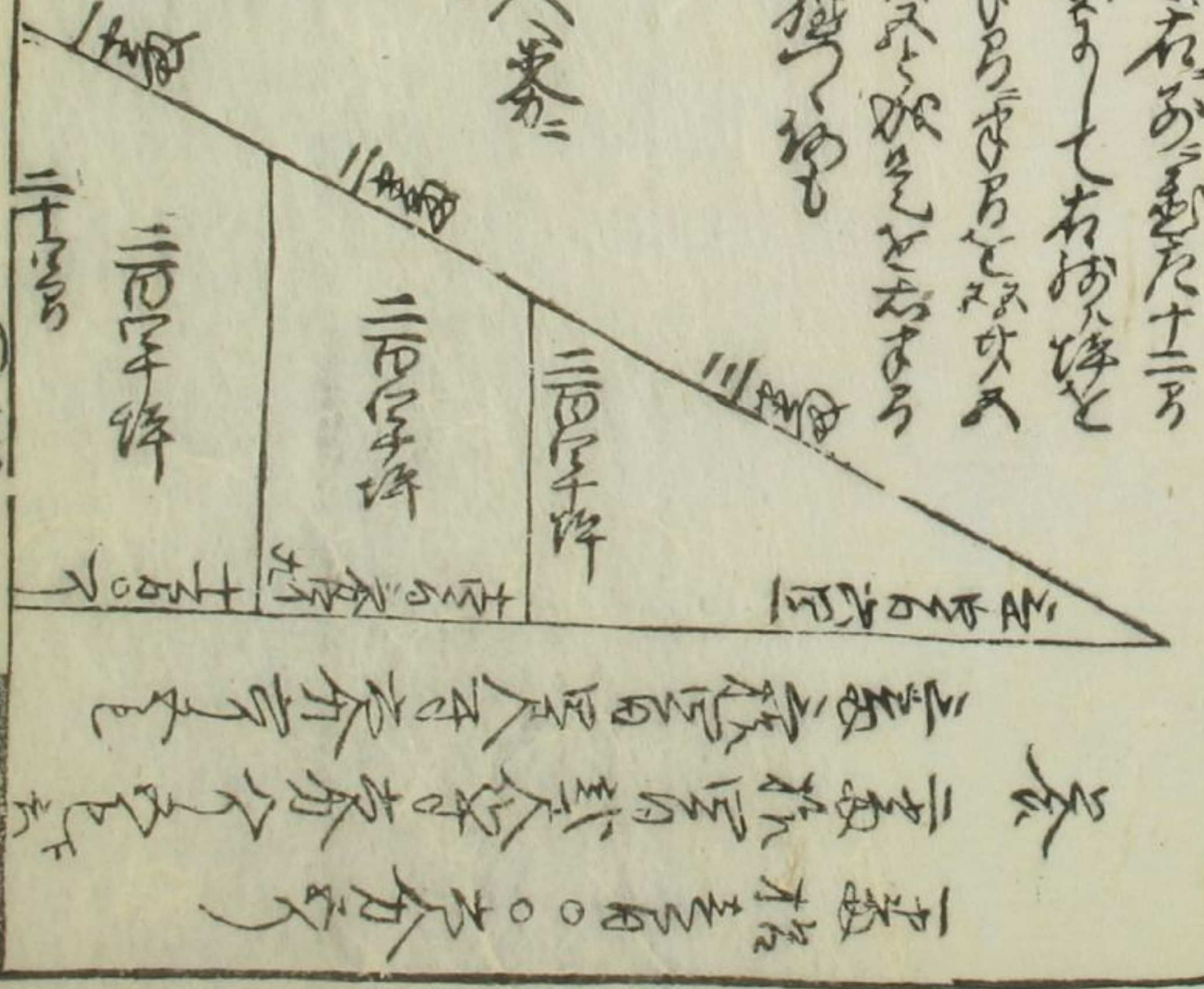
△同日階より地知事 啓す用事と云
 本右に二尺四方十坪あること口つとて一段
 の高きよりついでに四方なり一尺とす
 ついでに比むとて此の地知事はついで
 ありて三段の地知事も廣さ地知事は此の
 各十二尺四方十二尺四方十二尺四方上九尺
 四方四方と云 樹立坪と云の刻又云は
 て刻とれと云は四方位と云の附十尺の
 位と云と下より二教目の太き定まると十
 尺より三教目と十尺の教目と九尺と定まると
 下九尺十二尺と定まると刻は十尺坪と云



二教目の十尺四方と云はついでに合右二坪と云は三教目十尺四方と云はついでに合右二坪と云は
 三教目の廣さ十尺四方は合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云は
 十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 一尺刻の附よりと云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云は
 下下段より一坪はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云は

△おび成屋敷割

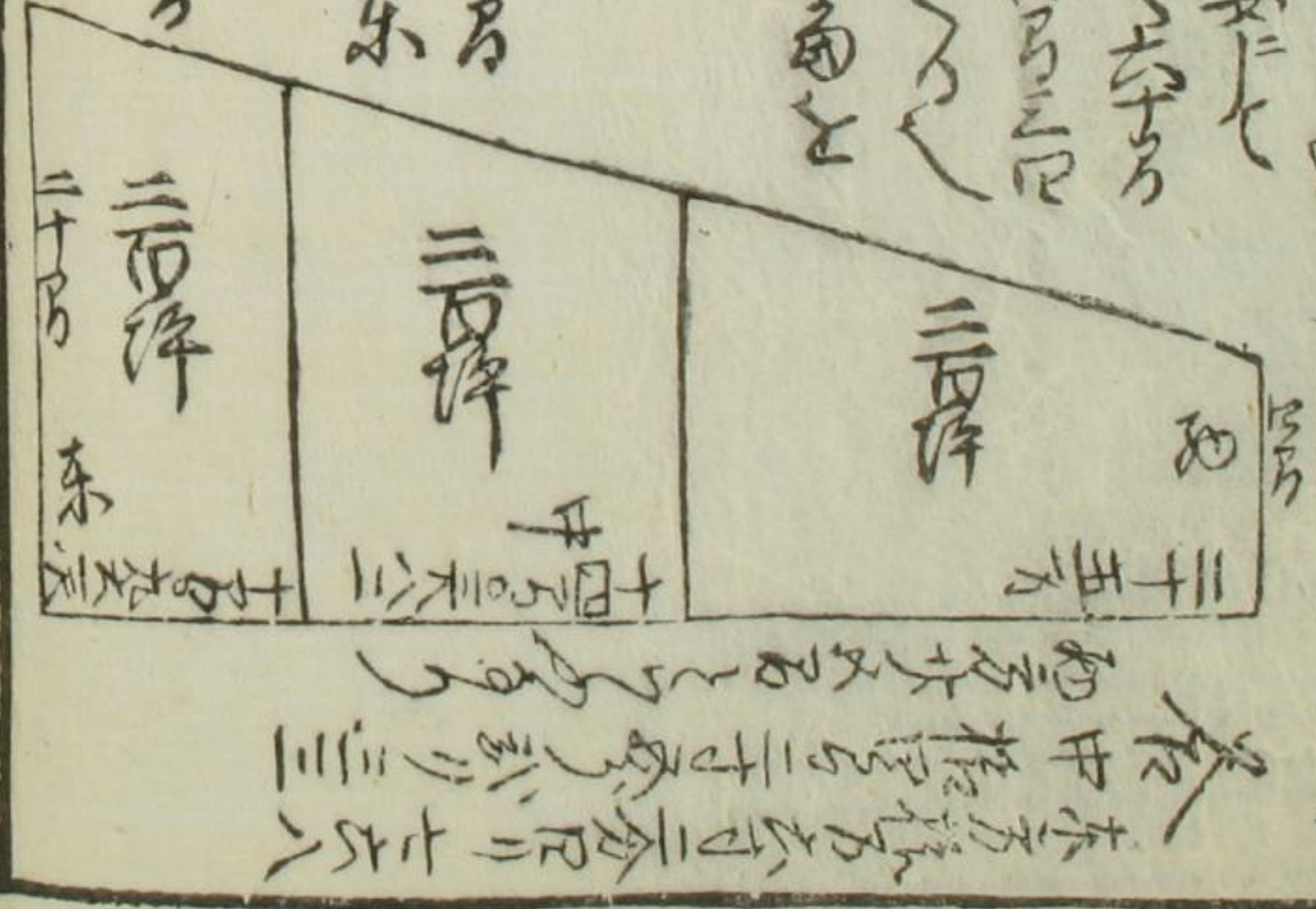
合右の十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 刻の附よりと云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方
 三坪教七坪女坪
 那三坪七坪女坪の内と云はついでに合右十尺四方
 十坪川越丁四坪半坪と云はついでに合右十尺四方
 と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云はついでに合右十尺四方と云は



ううとていふものありけりていふと日安りて右の二面半と刻ハ二尺と
 有りて是を二尺半とて正矩例を以て算す内それ餘餘ハ二尺十
 五尺〇二とハ二尺五寸と刻ハ二尺〇〇五分計とハ二尺の面ありけり
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とて右の二面と日安りて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内
 の二尺と刻ハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺
 九とハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺とハ二尺
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面と
 引ハ二尺半とハ二尺ありけり

△同未前ハ二尺

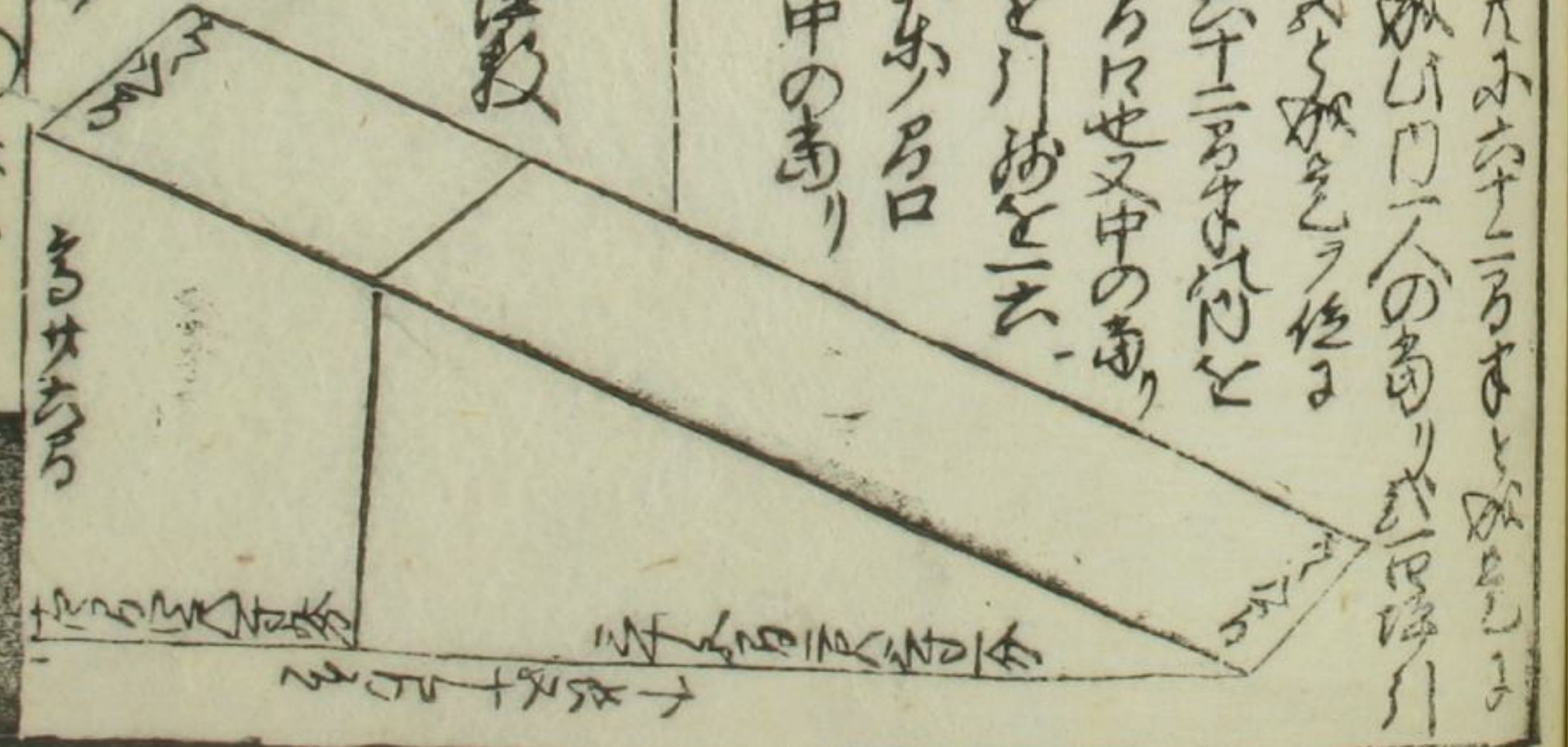
二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面ありて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内それ餘餘ハ二尺十
 五尺〇二とハ二尺五寸と刻ハ二尺〇〇五分計とハ二尺の面ありけり
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とて右の二面と日安りて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内
 の二尺と刻ハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺
 九とハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺とハ二尺
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面と
 引ハ二尺半とハ二尺ありけり



といふものありていふと日安りて右の二面半と刻ハ二尺と
 有りて是を二尺半とて正矩例を以て算す内それ餘餘ハ二尺十
 五尺〇二とハ二尺五寸と刻ハ二尺〇〇五分計とハ二尺の面ありけり
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とて右の二面と日安りて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内
 の二尺と刻ハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺
 九とハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺とハ二尺
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面と
 引ハ二尺半とハ二尺ありけり

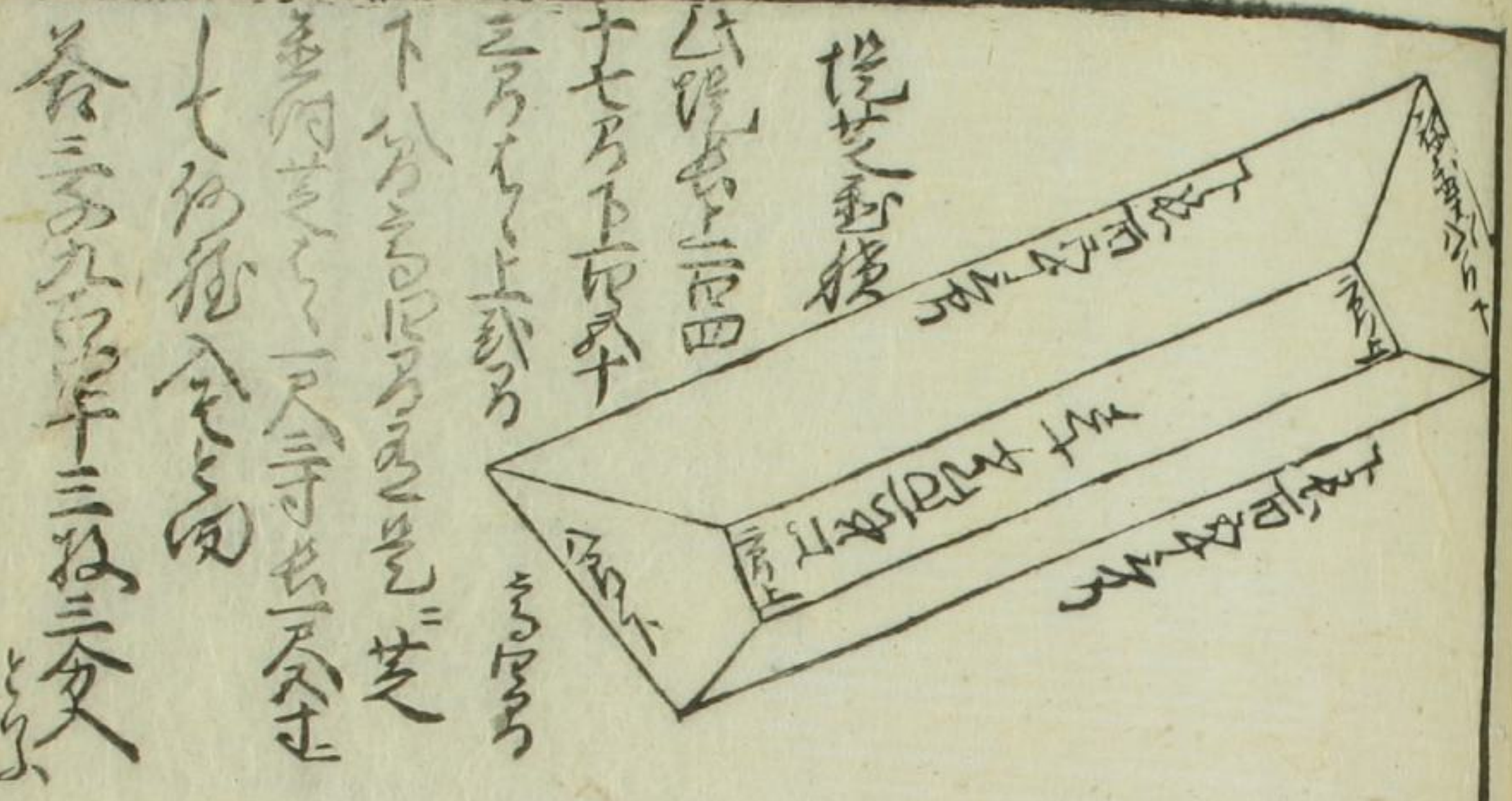
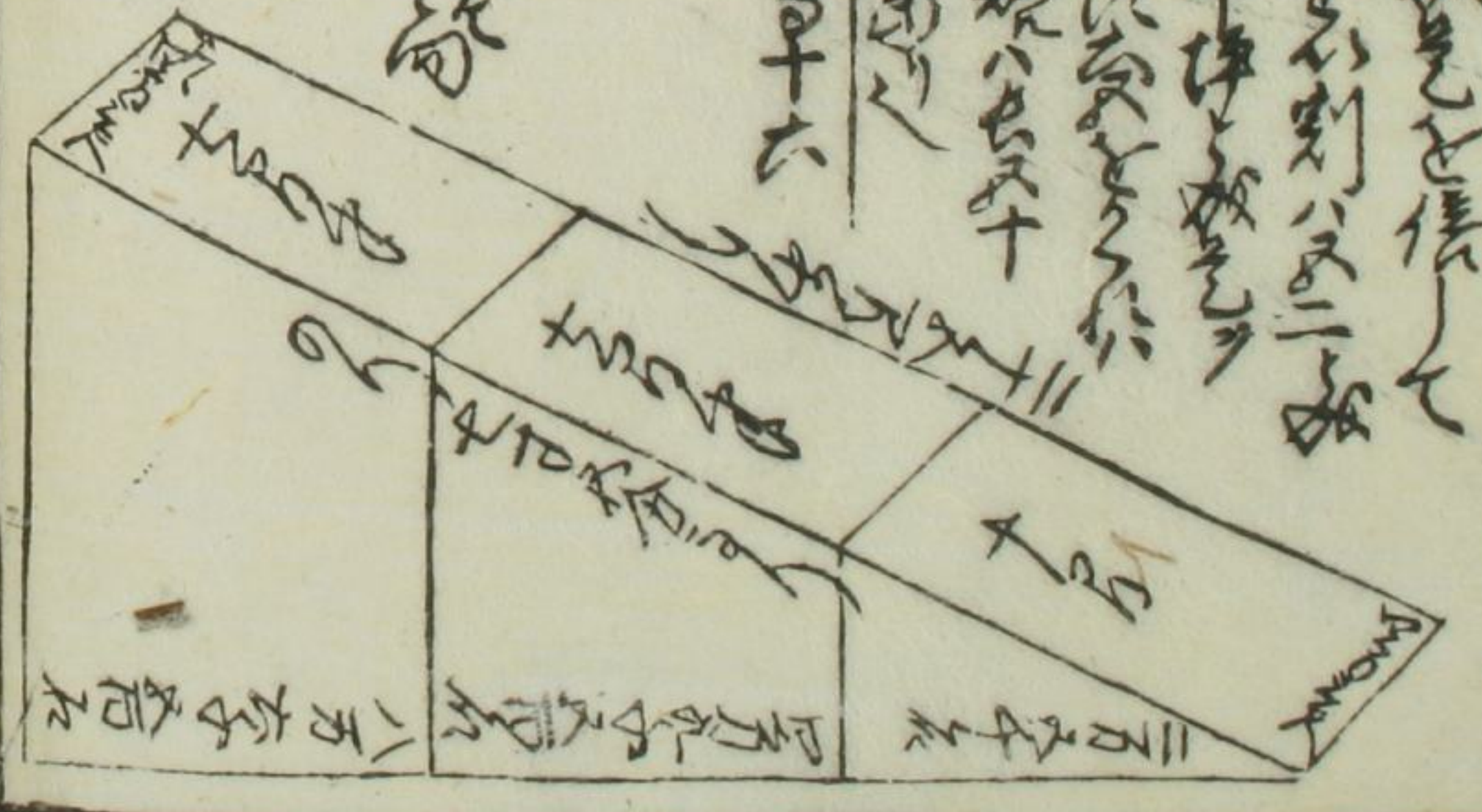
△上り坂ハ二尺

二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面ありて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内それ餘餘ハ二尺十
 五尺〇二とハ二尺五寸と刻ハ二尺〇〇五分計とハ二尺の面ありけり
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とて右の二面と日安りて
 刻ハ二尺とハ二尺とて正矩例を以て算す内
 の二尺と刻ハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺
 九とハ二尺の面ありけり〇二を引ハ二尺半とハ二尺とハ二尺
 又二尺の面ありて刻ハ二尺半とハ二尺とハ二尺の面と
 引ハ二尺半とハ二尺ありけり

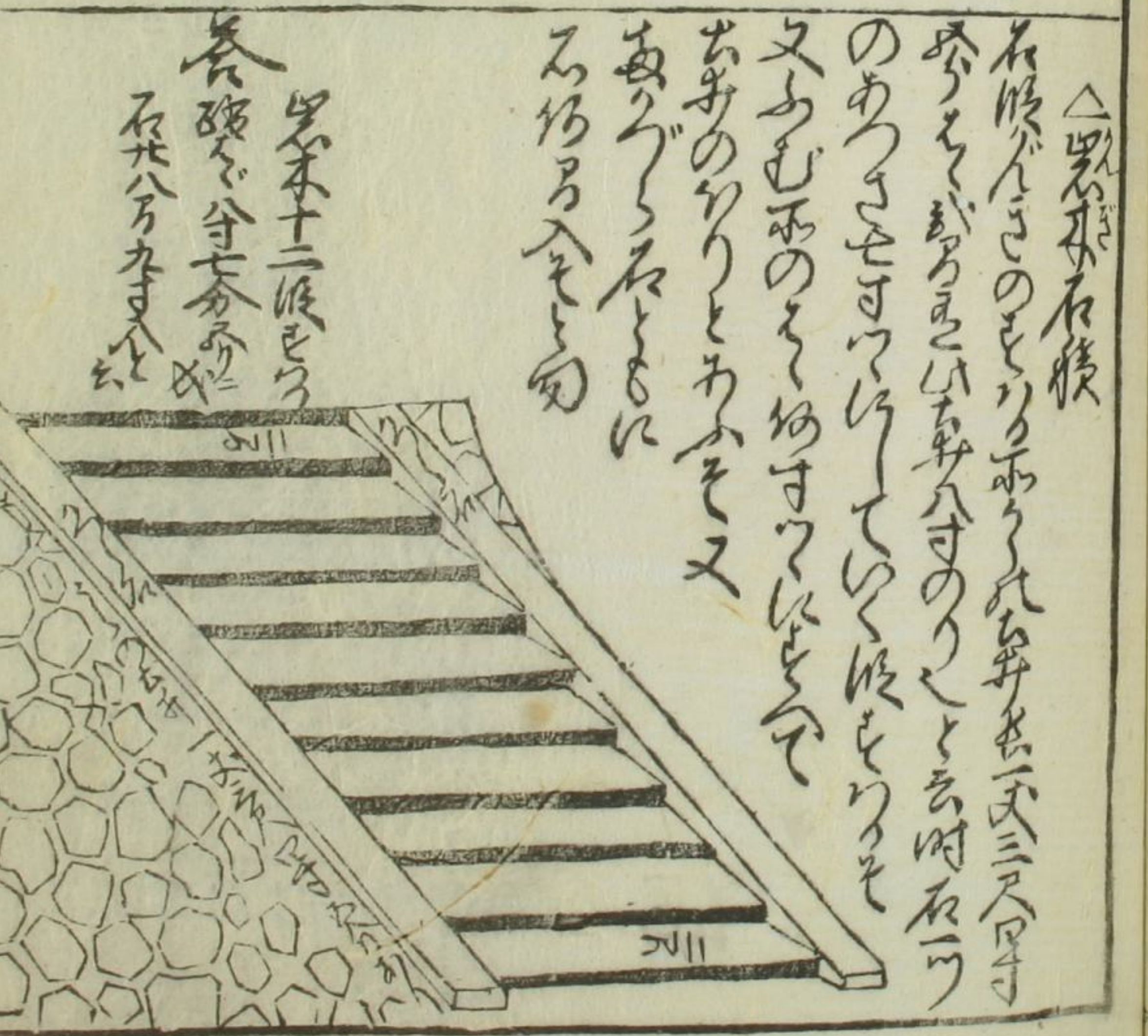


とぬきと二ツに割くは十坪の二坪とをきと又二ツに割くは十坪の二坪
とよりきをともくはらして割く三坪の坪とぬきを倍して
六百坪と右に丸く言ふと右を千坪と右に割くは二坪
きを自安ゆて右を十坪と割くは十坪とぬきを
正矩の千坪と三十三坪とぬきを右に下は右と右は
世より二尺三寸分を末のありと右を又右のあり割くは十
るは右木の南に三坪の坪と右に割くは十坪のありと
△は故のありと右ありともは右二尺をきを知りて十坪
右に割くは十坪のあり
もは八坪のあり
右に割くは十坪のありと右に割くは十坪のありと
右に割くは十坪のありと右に割くは十坪のあり

△は千坪のありと右に割くは十坪のあり
割くは十坪のありと右に割くは十坪のあり
はきよりす



△は千坪のありと右に割くは十坪のあり
割くは十坪のありと右に割くは十坪のあり
はきよりす



△は千坪のありと右に割くは十坪のあり
割くは十坪のありと右に割くは十坪のあり
はきよりす

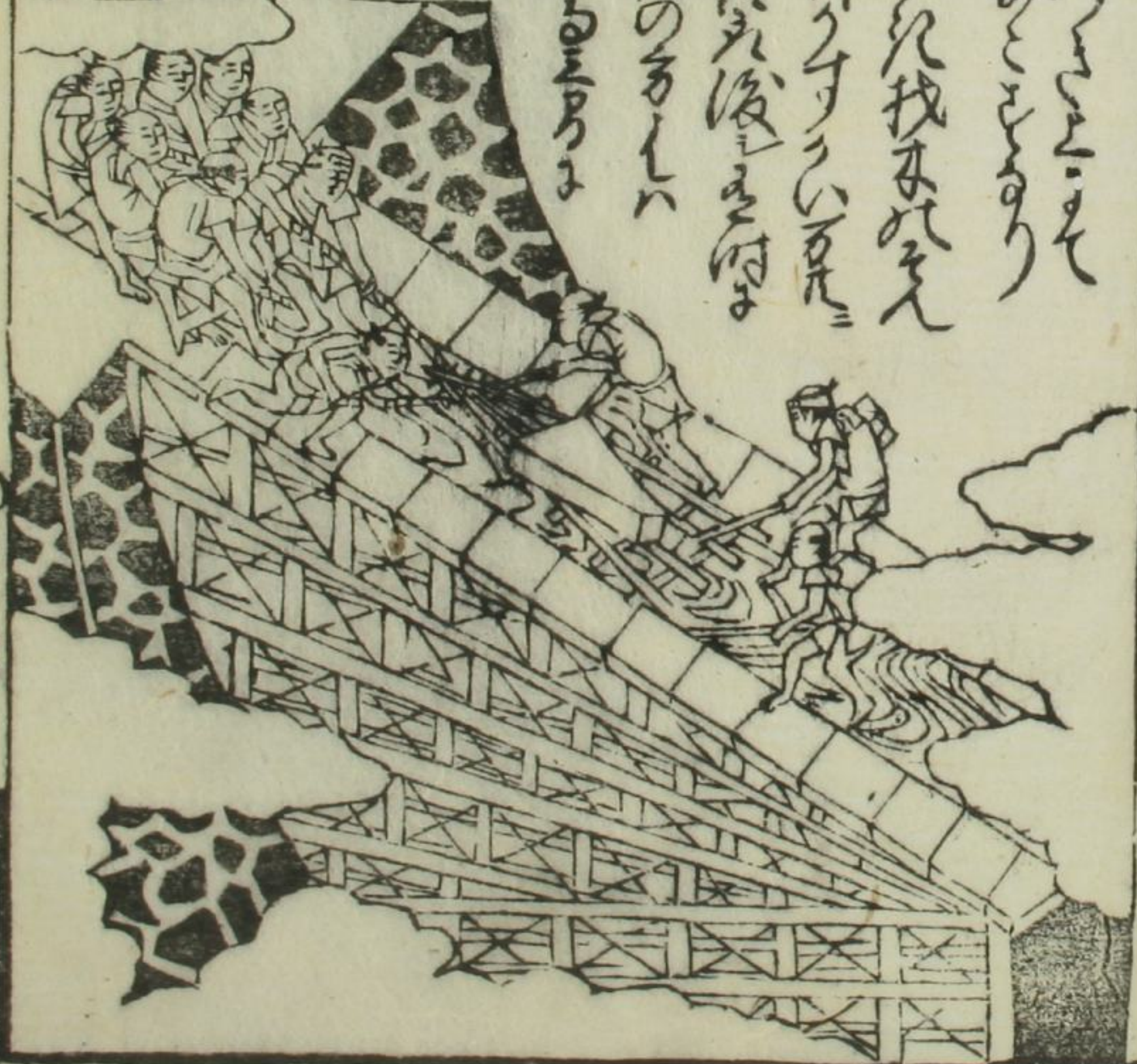
右... 左... 二坪... 十坪... 一坪... 二坪... 十坪... 一坪... 二坪... 十坪... 一坪...

心算石加術

例) 古舟長三丈四寸五分とぬむうけ合尺降百半切の九〇二
とがたにぬむ又のう八寸とぬむうけ合六尺とぬむ二尺と
くく入る尺六寸五分とぬむうけ合六尺とぬむ二尺と
三寸とぬむ正矩形とぬむ八尺とぬむ六尺とぬむ二尺と
八寸とぬむ八尺とぬむ六尺とぬむ二尺とぬむ二尺と
先はぬむ十二尺とぬむ又ぬむ一丈五分とぬむ十二尺とぬむ
うむぬむ八寸五分とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
また三尺五分とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
六尺とぬむ六尺五分とぬむ六尺五分とぬむ六尺五分とぬむ
とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
二十尺五分とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
八尺五分とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ

第九十九 石垣地橋

橋長三十三尺 地高八尺五分
石垣高六尺五分 地高八尺五分
木の丁場は三寸橋をうろとぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむ
つぎの丈子ぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむ
新橋は丈子に尺目として後へ後へ後へ後へ後へ後へ後へ後へ
は橋のけやうい先橋のちかす橋のちかす
む丈子又ぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむ
橋のけやうい先橋のちかす橋のちかす
立橋高五尺五分とぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむ
わけてよ又ぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむぬむ
の天ぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
また人の九寸とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ
八月廿一日の九寸とぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむとぬむ



文藝大蔵

中

七二

十九 日々一倍急術

廿一 象之重ヲ量

廿三 鹿初純雜算之術

廿九 冬虫採之極意ヲ形

追加

廿七 四角同谷之造

廿八 同序算之造

廿九 自作

楊枝形裁

くろひ成裁

方巻

丸木板ノ川

三連六形

句股弦

海統換

場屋算

金銀系換

丸山懐合

盤胸之法

望

第一 句倍のひ割付

八分 加うむひのむ二厘三毫四糸九忽 二寸 四厘九毫八糸七忽

一寸二分 日 一分二厘一毫八糸 二寸 日 一分九厘八毫三忽

二寸二分 日 三分〇七毫七糸 三寸 日 四分四厘〇三糸

三寸二分 日 四分九厘四毫八糸 四寸 日 七分七厘〇三糸

四寸二分 日 九分六厘八毫八糸 五寸 日 一分二分八厘〇三糸

五寸二分 日 一寸四分二毫七糸 六寸 日 一寸二分六厘二毫

六寸二分 日 一寸九分一毫八糸 七寸 日 二寸二分〇六毫八糸

七寸二分 日 二寸二分 八寸 日 二寸八分〇六毫二糸

八寸二分 日 三寸二分一毫二糸 九寸 日 三寸四分八厘三毫六糸

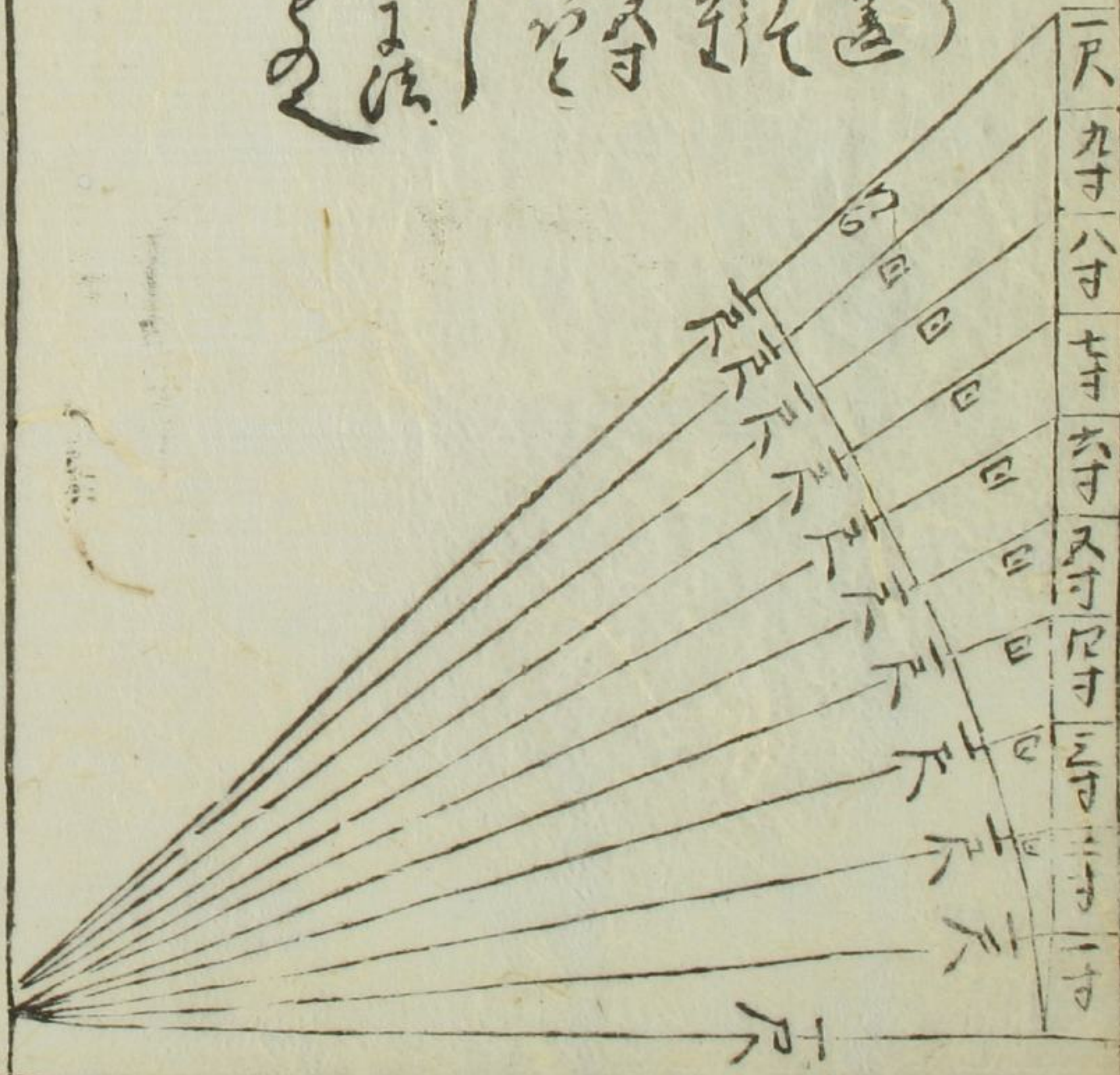
九寸二分 日 三寸七分九厘三毫一糸 一尺 日 四寸一分四厘二毫一糸

算術記大成

加

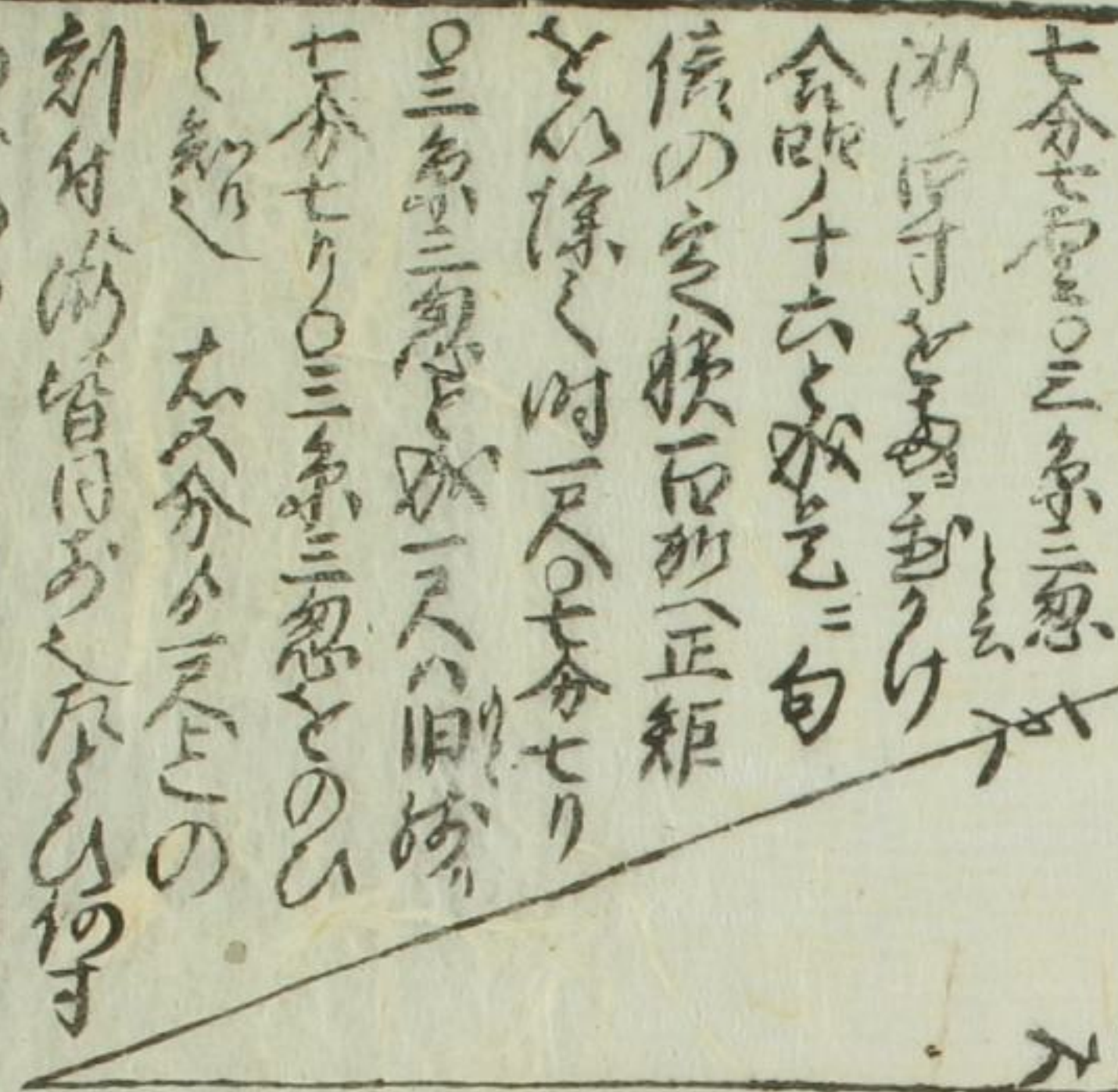
一三二

右の如き人の割合をいふ
 だがも亦有くとしつゝおき
 おりく又法を秘密し
 ちりせさるゆへうして
 意いりあはれあふひ分守
 二分入りうむのこのひ何と
 とのありさう割合をいふ
 是をてしつゝの今に改ま
 とれをくろくおきては



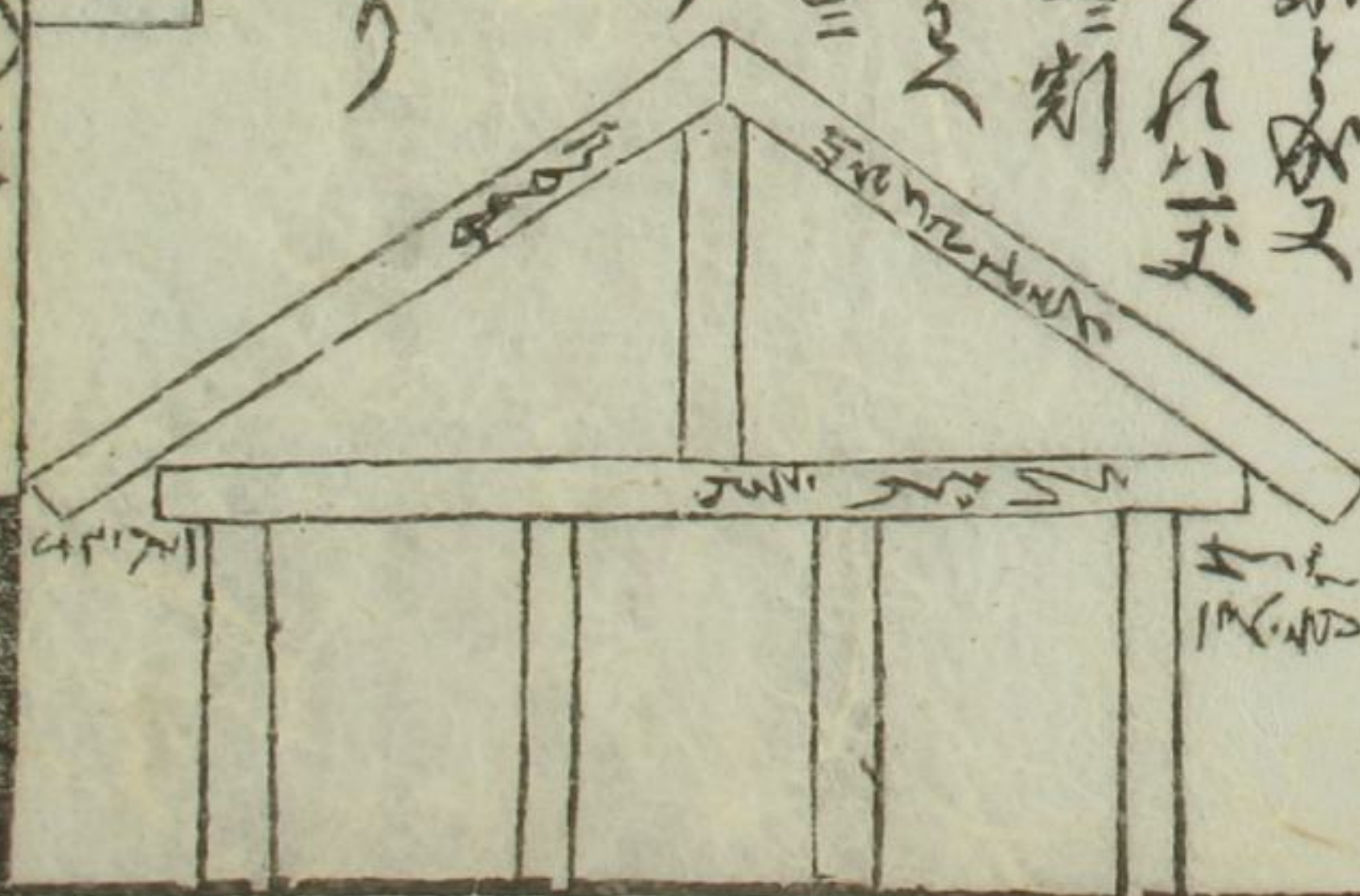
第二 高倍術秘傳

あるひいれす
 ちりよめおび
 何倍と向河



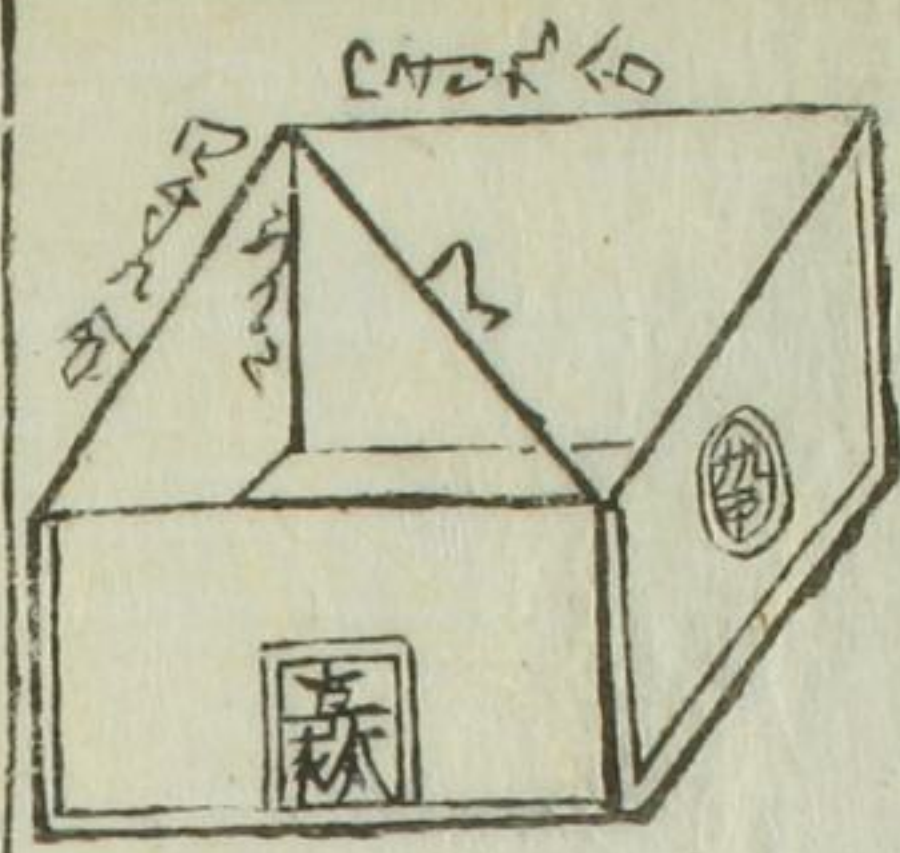
割合の定換而正矩
 といふ時一尺七分七厘
 三系三系は一尺八厘
 七分七厘の三系三系との
 と知り 八分分一尺との
 割合の定換而正矩
 何分何厘をいふと定換而正
 正矩の定換而正矩の定換而正
 正矩の定換而正矩の定換而正

△五寸うりよめより三寸まを分けらる二尺三寸
 寸じてならぬ長さの何れはなることあり
 又長さ二尺三寸分四り二毛三毛
 術の定換而正矩の定換而正矩の時
 一尺二寸分九り三系三系は又
 もり三厘三厘とすれば五
 九尺五寸とすれば三割
 けらるる二尺三寸とす
 一尺二寸の分は
 この一尺二寸分九り
 〇三系とすれば



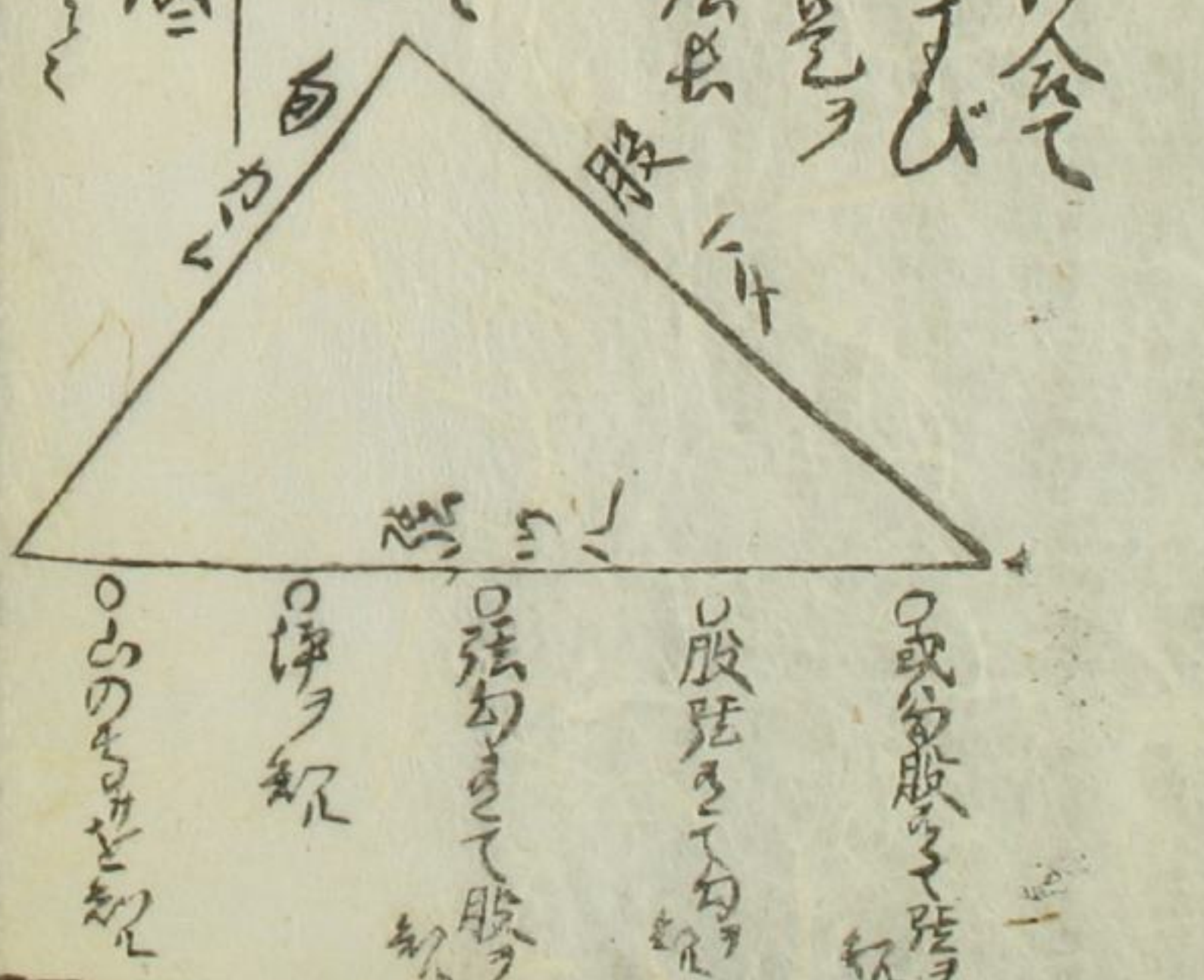
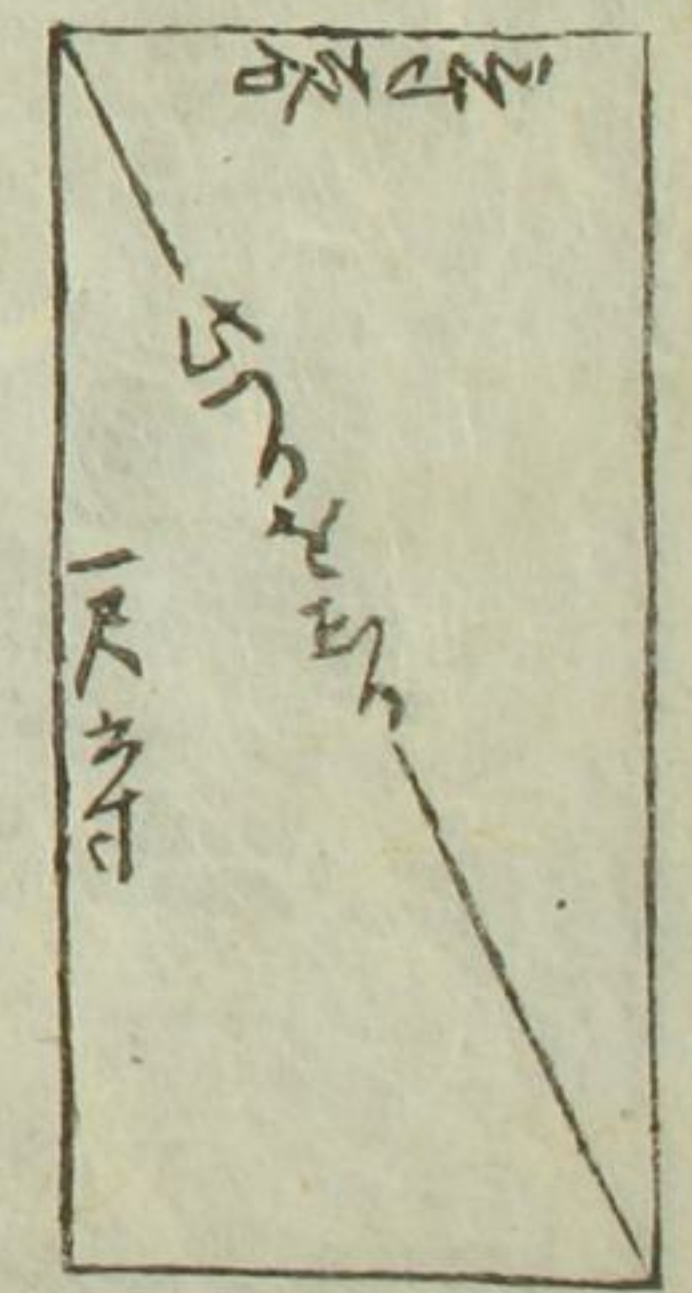
△五寸うりよめより三寸まを分けらる二尺三寸
 寸じてならぬ長さの何れはなることあり
 又長さ二尺三寸分四り二毛三毛
 術の定換而正矩の定換而正矩の時
 一尺二寸分九り三系三系は又
 もり三厘三厘とすれば五
 九尺五寸とすれば三割
 けらるる二尺三寸とす
 一尺二寸の分は
 この一尺二寸分九り
 〇三系とすれば

高代の二株すす弦の
 長物わくまをさし向
 各六寸九分九厘七糸
 先四寸九分自宗二四〇二
 と成ラ儀正矩ラ儀降くハ
 知ぐ又四寸九分二四〇二
 二をうけて〇〇一



ひとしくの弦の長
 何種をさし向
 各二尺六寸四分と云

一尺三寸六分と云
 二尺六寸四分と云
 又二尺六寸四分と云
 二尺六寸四分と云
 正矩を降くハ弦長
 と云あり
 是とせらるハ股弦と
 して此儀は儀也



右の如きの儀をさし向
 降高祖傳法人のよめ
 小今予此法を記ルハ

第三 五本長ラ横

先かくの如きと云方ハ
 三角は切りさして
 本乃のりしかりて
 とへて本の高さあり
 くりそめれつるなり
 又うらまきこもり
 又うらまきこもり



〇の法を知
 〇の法を知
 〇の法を知
 〇の法を知



第四 町見横圖

第五 海中島廣横

文海記大成

むらひの村
まてとさき何程

十二町半九町

板とひえ糸のすし
さのすしむらひ

の〇と月付
一〇と月付

おれとひとさき
さのすし右の月付

かのもろくはあ
かのくねあしわ

まをたはひん



むらひの丸
まてとさき何程
むらひの村の
ゆりまき

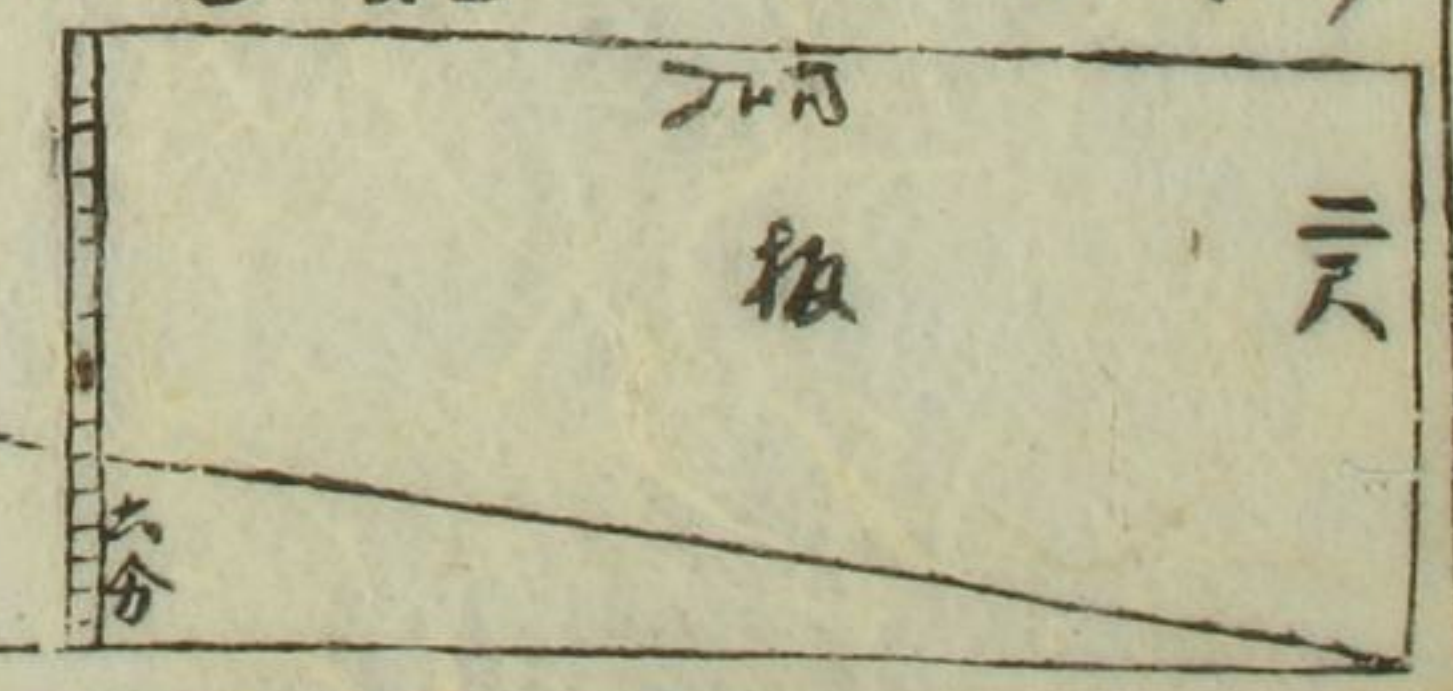
板とひえ糸のすし

さのすしむらひ

かのもろくはあ
かのくねあしわ

まをたはひん

まをたはひん



はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板



はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板

はと板
はと板



おのりむらひの村
まてとさき何程
むらひの村
ゆりまき

第六 布惣と人

ぬしら布とまらりとまらり八人
 十はえりつとこれ六人
 何れ 盗人一人 布百貫と云
 右六人ありとたぬ布合二小割人
 と云

先わまりと八	余り〇八端	盗人智面	余り④①十二端	入	教九人と知
らぬと到合七	余り〇八端	心知	余り⑤①十二端	入	是八十二と云
とんは割人教	余り〇八端	心知	余り⑥①十二端	入	十はえり八人の
と知は是八端	余り〇八端		不足 ④①十二端	入	右のりゆ
とけり八人の	不足 〇八端		不足 ⑤①十二端	入	右のり割人
わまりと八人	不足 〇八端		不足 ⑥①十二端	入	十はえり八人と
てぬの教卒	不足 〇八端	廿廿	不足 ⑦①十二端	入	右のり割人
とんは割			不足 ⑧①十二端	入	云々割也

第七 うんちん

茶は百三十石ありのりつと
 右よはり八合つと右は百石の内よそ
 掃附し茶は倍名茶は倍名と云

右に百三十石ありと右は八合の刻附茶
 と知 又うんちんと右は百石の内よそ
 茶は倍名茶は倍名と云
 舟一艘と通十三重と云と右は八合の刻附茶
 八人七人の内三人と右は八合の刻附茶
 のりつと右は八合の刻附茶と云
 右八人七人 八合の刻附茶



先三人重と云け三九里と云又八人七重と云けは十三里と云又八人十三里と云け
 七十八と云三合百八十里と云を同安ありて共八十と割八里付を合右のりつ

茶は倍名

廿廿

六

尺ゆりきと重三つくれん三人分一反をうりりと知り先ヲ二つふ刻ハ
一人分也又重三つりと重三つりまくれん三人分也又一分り七十八と
くれん三人分なり

第八 儀成はけむ事

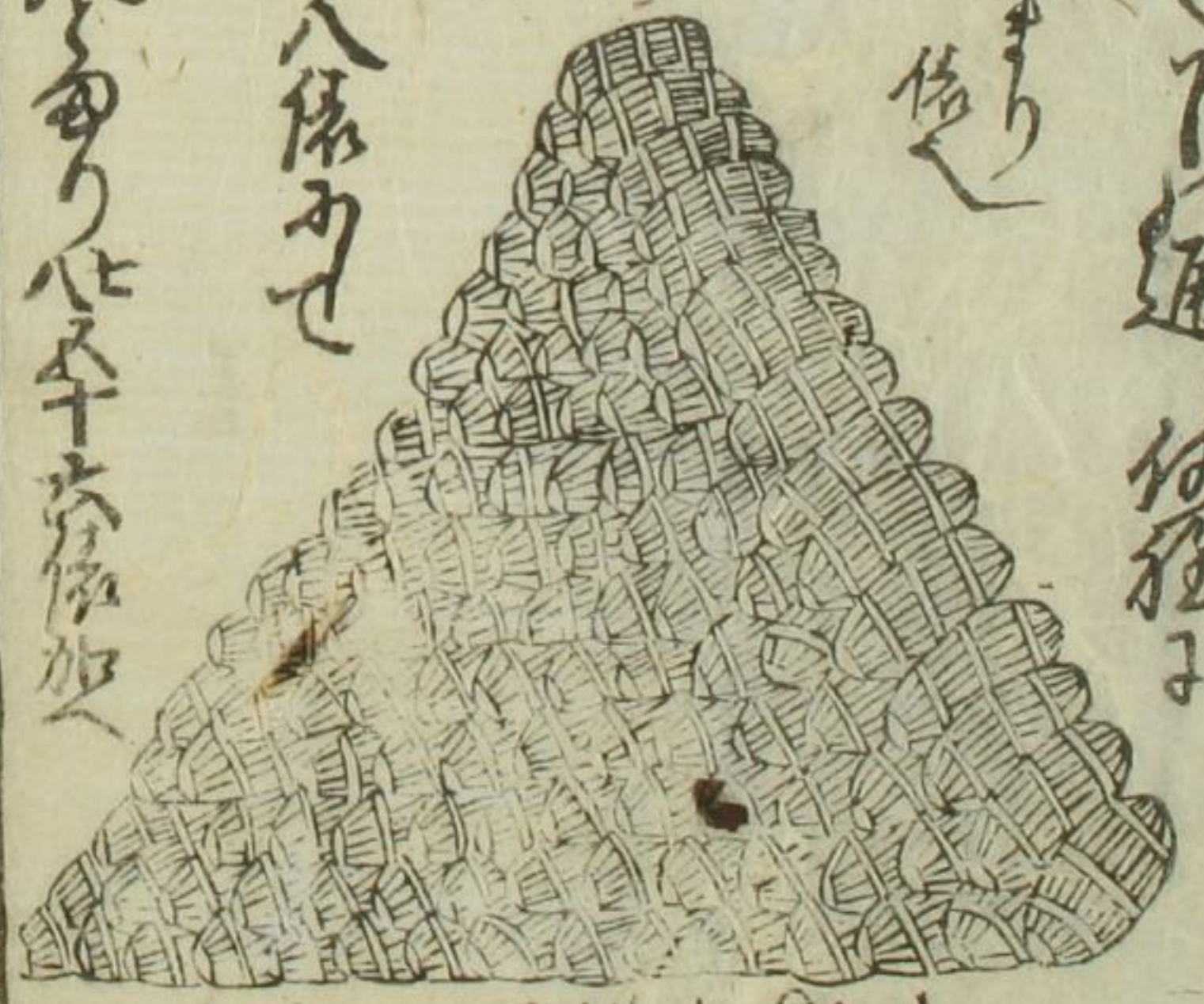
儀成百六十二儀有之と成ありはつとて下は通り何種も

成と向 下通十八儀と成
二儀ノ余リと云



先儀成と信一周年を以刻ハ下
十八儀と知時成と云 寸時テ十九儀
と云内又十八儀引ハ儀成と云
よ刻ハ二儀のわまりと知云

儀成百三十二儀成ありはつとてとれあり八儀あり
下何種と向 各下女を儀と云
先儀成と信一周年を以刻ハ下

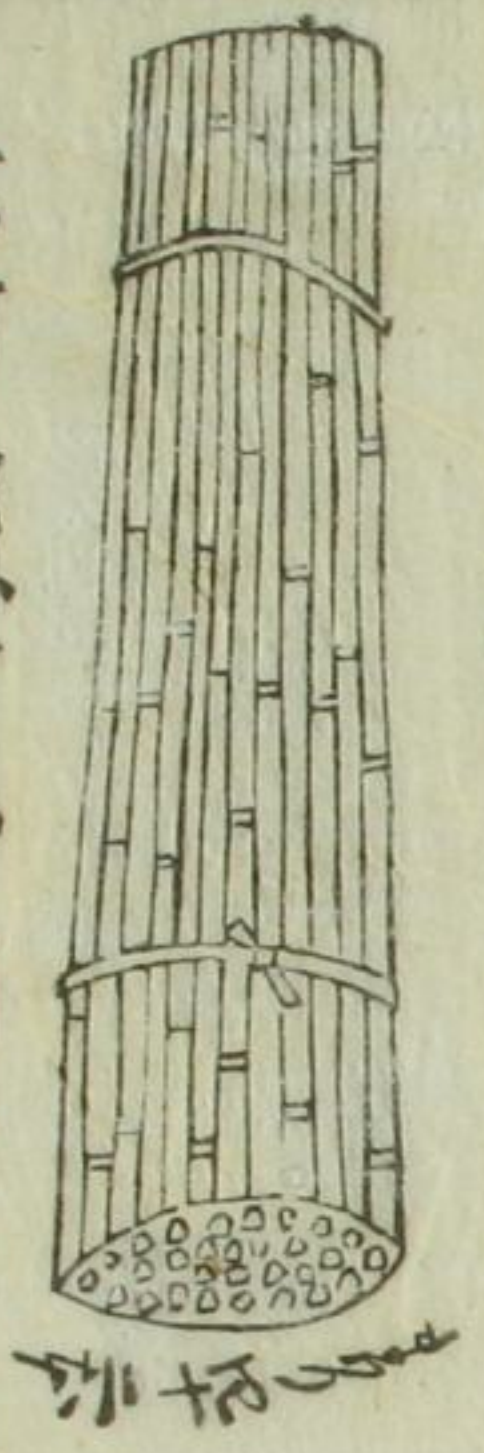


百六十二

百六十二儀と云と長短正短の降くハ下女一儀と知云何種
儀成百三十二儀と下女儀ありハ上のとまりハ何種も知云
各上は儀と云と向一儀の余リと云 先女儀ハ女一儀ヲ
けそれと云刻三十二儀と云と云と三十二儀引ハ時テ七儀と云
一儀と二儀と三儀と引何種一儀をわまりと上は儀と云と云ハ三儀と云
ゆと云は儀ありと知なり

第九 矢筈竹くまら

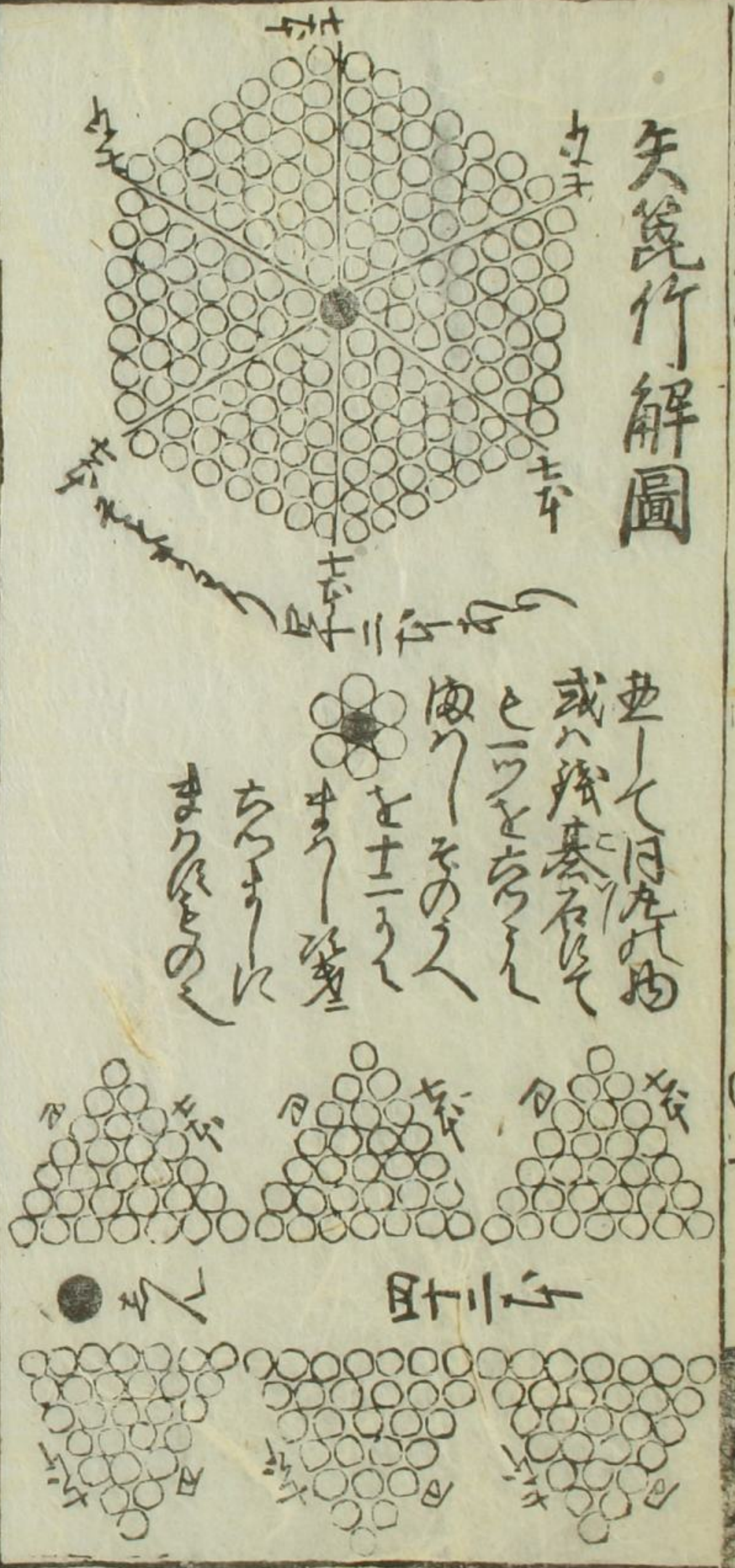
ひまわりり教百六十九下と云と此一束の教何種と云



百六十九

先はり教と云刻ハ七下と成又何りハ十二下はままり
と云と云と合なり刻ハ十下と成是よ太の七下と云と云
百六十八と成是よ太下加て成何百六十九下と知云

矢筈竹解圖



一七は左の物
 或ハ後基石
 と二三とちん
 ぬりその人
 と十一う
 まう一
 ちんう
 まうの

第十 賞物残数かくる

右の残めで三のわはして後数かくる百六十のうらと
 此の残めで三のわはして後数かくる百六十のうらと
 右の残めで三のわはして後数かくる百六十のうらと



瓜は百六十の残八の百六十の文の分文
 十は又下三の分文
 八の 一の物数合九の百六十
 先うりとも分文の分文
 文と残と九の百六十の分文
 くの八の百六十の分文
 文と右の百六十の分文
 内と右の百六十の分文
 七十と別ハ分文の分文
 先八の百六十の分文

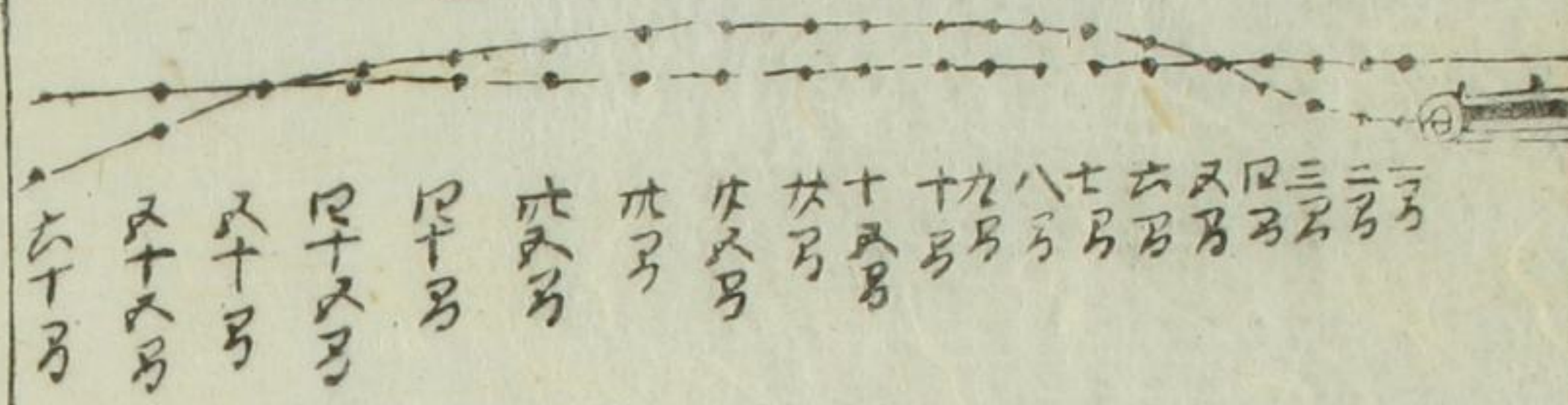
第十一 元拾銀利息を見

元と八の百六十の分文
 元と八の百六十の分文
 元と八の百六十の分文

元と八の百六十の分文

元と八の百六十の分文

鉄砲の飛移の番也



第十七 鉄砲の玉の飛移の寸法

右小筒の寸法はハハ八尺八寸五分、この廿二寸五分を以て、
 びりて割射あり或は筒の寸法を度、素の寸法に入りの
 ちりの寸法を以てすなり

200	三分九厘ニ毫七系	丁五下	月	三分三厘六毫二系
300	三分七厘〇二系	ニ五下	日	三分九厘八毫七系
400	二分三厘三毫七系	ニ五下	日	二分九厘八毫七系
500	二分六厘六毫三系	モ五下	日	二分七厘七毫七系九
600	二分八厘三毫	又五下	日	二分〇二毫三系四
700	二分九厘八毫六系	六五下	日	二分三厘三毫八系
800	二分四厘八毫九系	七五下	日	二分六厘一毫九系六
900	二分七厘八毫〇二	八五下	日	二分八厘七毫二系四
1000	二分九厘九毫三系	九五下	日	二分三厘一毫二系
1100	三分二厘二毫七系	十五下	日	三分三厘二毫九系
1200	三分六厘七毫七系	十五下	日	三分一厘二毫八系
1300	三分〇二毫七系	二十下	日	二分〇分二毫三系
1400	三分八厘〇二系	二十五下	日	二分二厘一毫八系
1500	三分三厘六毫九系	三十下	日	二分三厘六毫八系
1600	三分六厘三毫九系	三十五下	日	二分七厘八毫

一月	一日	二分九厘九毫七系七	丁五下	月	三分三厘六毫二系
二月	一日	三分七厘〇二系	ニ五下	日	三分九厘八毫七系
三月	一日	二分三厘三毫七系	ニ五下	日	二分九厘八毫七系
四月	一日	二分六厘六毫三系	モ五下	日	二分七厘七毫七系九
五月	一日	二分八厘三毫	又五下	日	二分〇二毫三系四
六月	一日	二分九厘八毫六系	六五下	日	二分三厘三毫八系
七月	一日	二分四厘八毫九系	七五下	日	二分六厘一毫九系六
八月	一日	二分七厘八毫〇二	八五下	日	二分八厘七毫二系四
九月	一日	二分九厘九毫三系	九五下	日	二分三厘一毫二系
十月	一日	三分二厘二毫七系	十五下	日	三分三厘二毫九系
十一月	一日	三分六厘七毫七系	十五下	日	三分一厘二毫八系
十二月	一日	三分〇二毫七系	二十下	日	二分〇分二毫三系
一月	一日	三分八厘〇二系	二十五下	日	二分二厘一毫八系
二月	一日	三分三厘六毫九系	三十下	日	二分三厘六毫八系
三月	一日	三分六厘三毫九系	三十五下	日	二分七厘八毫

天正二年三月六日百七十九日十二日
 一二日の月を二分するに時々の数すべからぬ十日より十日の月を
 又或は二十九日を二分するに時々の数すべからぬ十日より十日の月を
 くれぬ知也 右月を二分するに時々の数すべからぬ十日より十日の月を
 を八等の月にして二分するに時々の数すべからぬ十日より十日の月を
 ゆるしてわたり 右月を二分するに時々の数すべからぬ十日より十日の月を

第一十一年切しはる人の終

天正二年六月廿一日の辰の時
 第一十一年切しはる人の終
 天正二年六月廿一日の辰の時
 第一十一年切しはる人の終

第一十一年切しはる人の終

天正二年六月廿一日の辰の時
 第一十一年切しはる人の終

第一十一年切しはる人の終

とありはるしは



あつて糸を洗はるは
 たむらふを洗はるは

あつて糸を洗はるは
 たむらふを洗はるは
 たむらふを洗はるは
 たむらふを洗はるは

塵劫記十二ヶ所之經

△句股換 十二ヶ所
東乾方より二方九十八方五也
東坤方より二方九七十二方五也

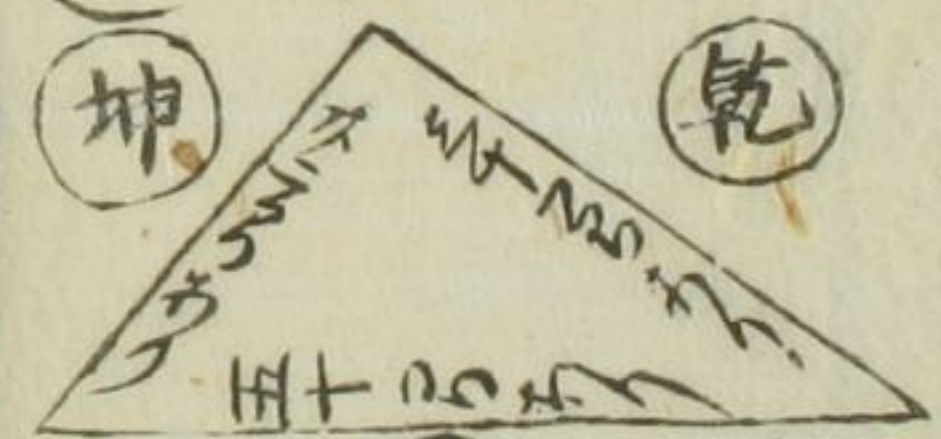
東方長さ
乾方長さ同
坤方長さ

△句股換 十二ヶ所
東長四十八方
坤長二十七方

乾長三十三方
坤長四十八方



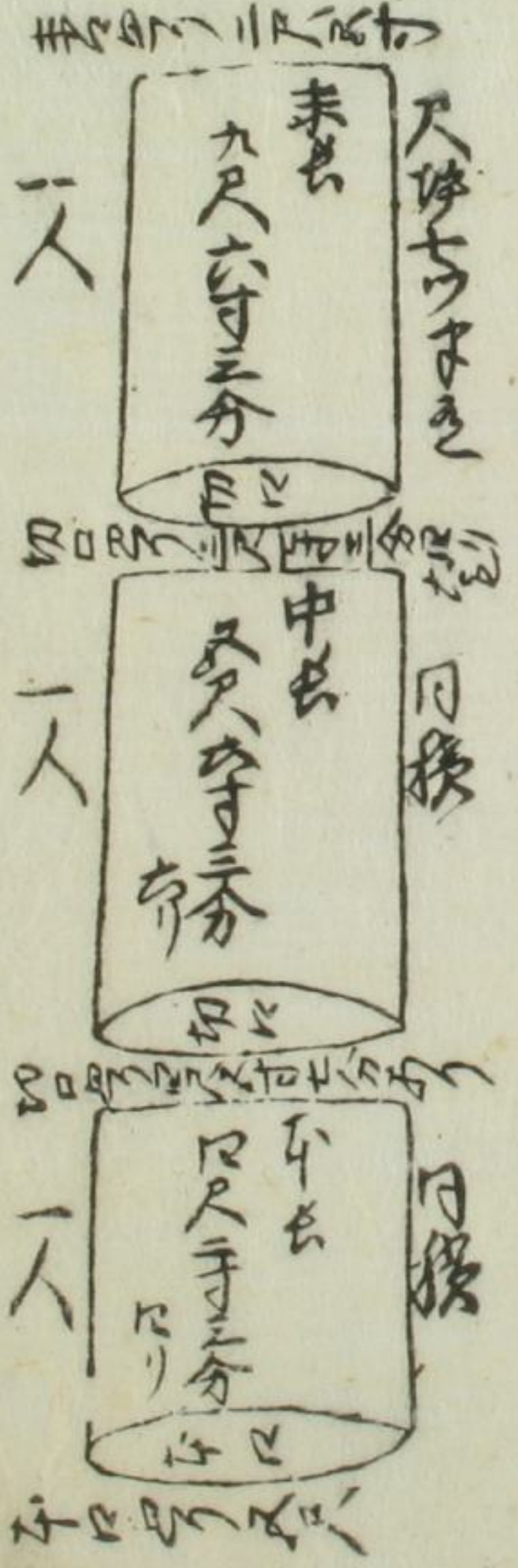
△句股換 十二ヶ所
右句股換割付と云九ヶ所あり
左長より二方九十八方五也
右長より二方九七十二方五也
△右長より二方九十八方五也
△左長より二方九七十二方五也



△右長より二方九十八方五也
△左長より二方九七十二方五也
東乾方也二方九十八方五也
東坤方也二方九七十二方五也

塵劫記

句股換



△句股換 十二ヶ所
是ラ知測先法を傳る傳傳より
減半傳り必是と三割又傳傳二割
て後此方より傳方を退め其の
△中より知測一又と三割後
長短 本方知測二方の内
中未長退めの中長短

改算記大成

の松本代に之を以て十石なり又三石同の松本代に三石なり十石なり
 と右の十石代に内川ハ跡ヲ三石なり又此方ナリ
 十石なり跡代に六石八石月別跡ヲ倍ノ三石九石なり又三石同
 右の松本代に右女外跡十石なり之を右三石九石月別跡
 三石九石と七石割跡代十石月三石同と知しは七石割跡の右松本代
 別と内川跡ナリ 松ノ跡代跡三石月内松本代代三石九石月別又
 松本代代に右女外跡十石月三石同跡代に十石なりと云ふナリ

△三石三石 右ノ跡代跡三石月内

三石 三石 跡代跡三石月内
 ぬの 八石 跡代跡三石月内
 三石 一石 跡代跡三石月内
 予各 三石 一石 月三石
 ぬの二石 跡代跡三石月内
 右ノ跡代跡三石月内
 跡代跡三石月内
 跡代跡三石月内
 跡代跡三石月内

八石なり二石なり跡代跡三石月内
 跡代跡三石月内

△三石三石 右ノ跡代跡三石月内

松本 三石
 松本 四石
 松本 六石
 松本 八石
 松本 一石
 松本 二石
 松本 三石
 松本 四石
 松本 六石
 松本 八石

△盈胸法 右ノ跡代跡三石月内

具足 二石 賣テ 具足 一石
 上馬 八石 賣テ 上馬 三石
 小判 三石 不足
 右の具足と上馬と小判とを以て跡代跡三石月内

手合

具足 一両二付 小判六枚
上馬 一両二付 小判二両二分

小高者 一両二付 小判一両二分

盈胸ゆえ適足ラ退テ余不足ノ和を移判付上る十二之賣 具足三両
賞小判二枚の余と和を適足と具足三両と入る三上上る九之退
と和を和上る三之賣小高者三之賣附小判二枚ノ余より和上る
えと六ねん一両づらひと先知入 又実物小判六枚余と
和と適足と具足二両退六上る十二之賣入る十三之賣附小判六枚
ハも余は小判六枚上る六之入と退附和上る六之入と十三
是又適足よりいへて十三の内上馬六之入和は之と和は八上る
一両と割付上る三付小判二枚と知りたり 又二枚すれ内一両ハ
ハ和一両すも是えと三之の和なり 又具足の内知付上る六之代小判
十枚又えと八之の代小判十二枚と二口合七枚是三枚の和は三枚
具足和は内割付具足二枚三付小判六枚ととるなり

△方巻

らんらん十二三門

下よりとけりといふは六枚洋をいふいて南より下三枚洋方

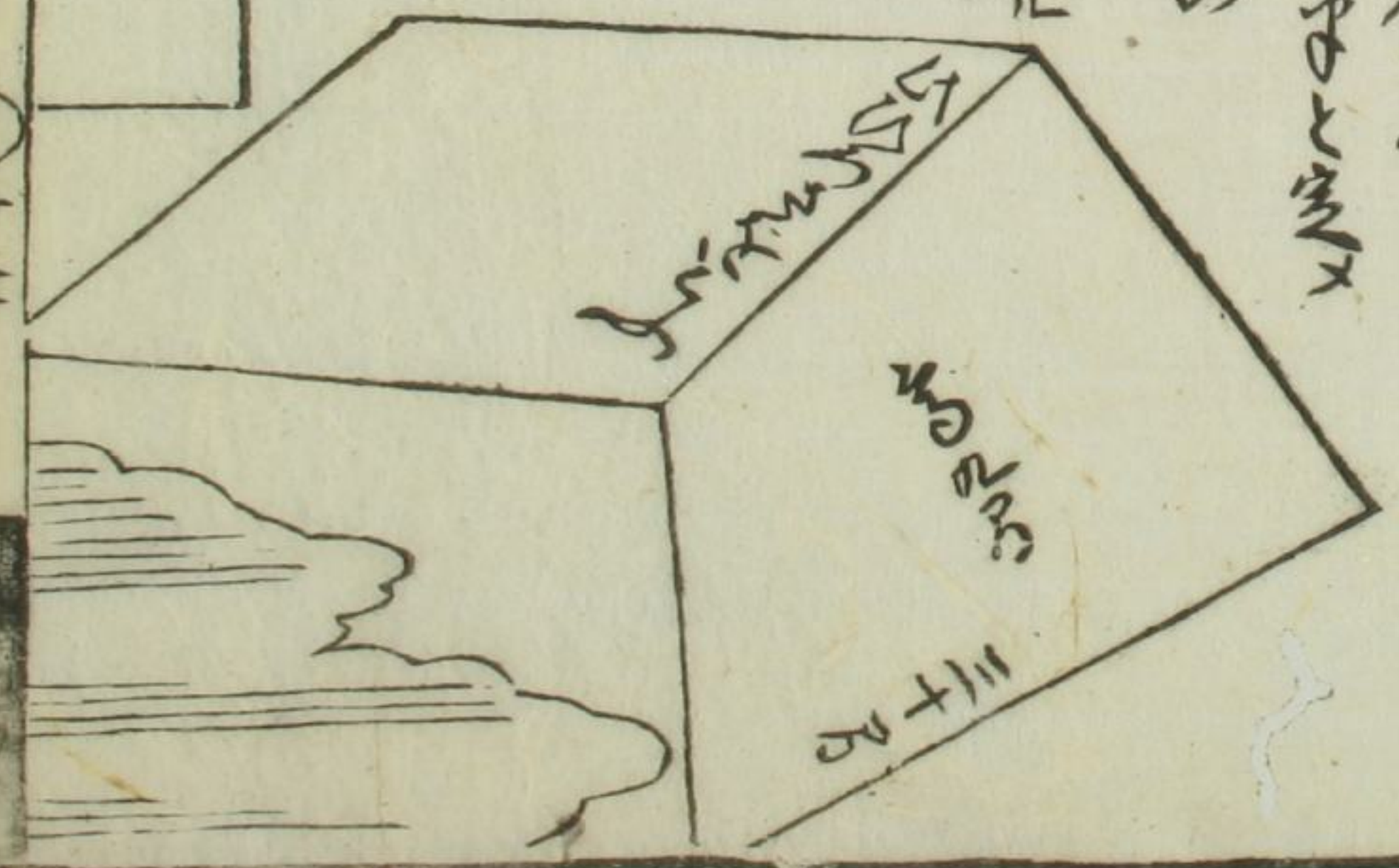
のてさる九方天守れ去巻とく付まとの和りさ移和と和を

予合十九方五分ニリ系二系なりと云

例の洋は六枚洋と九枚は割り正矩と和テ
位とさる和は九枚余より和と先を六枚洋と和と
是と倍して下枚を割八十九枚和と上の
大方はれむの和は洋枚ラ積八枚は九十三
枚と是と五枚と六枚洋の内て減八枚七枚洋
是と又九枚は割和法三とこれ三十三枚
六と六と和いと大方十九とて和相法は又六
方十九と倍して下枚を合て六十八とラ
初て同安と一正矩の和を以て和洋と十九
枚下より割てゆけハ割上の方十九五分
ニリ〇系二系余ととるなり

△和巻

らんらん十二三門



と廻り四下ろ下廻り右共ろろろろろろろ
とひとめしちろ三尺洋切てとろ向とより
ろろろろ切下ろと向と

予答 上より三寸
二尺三寸六分三厘

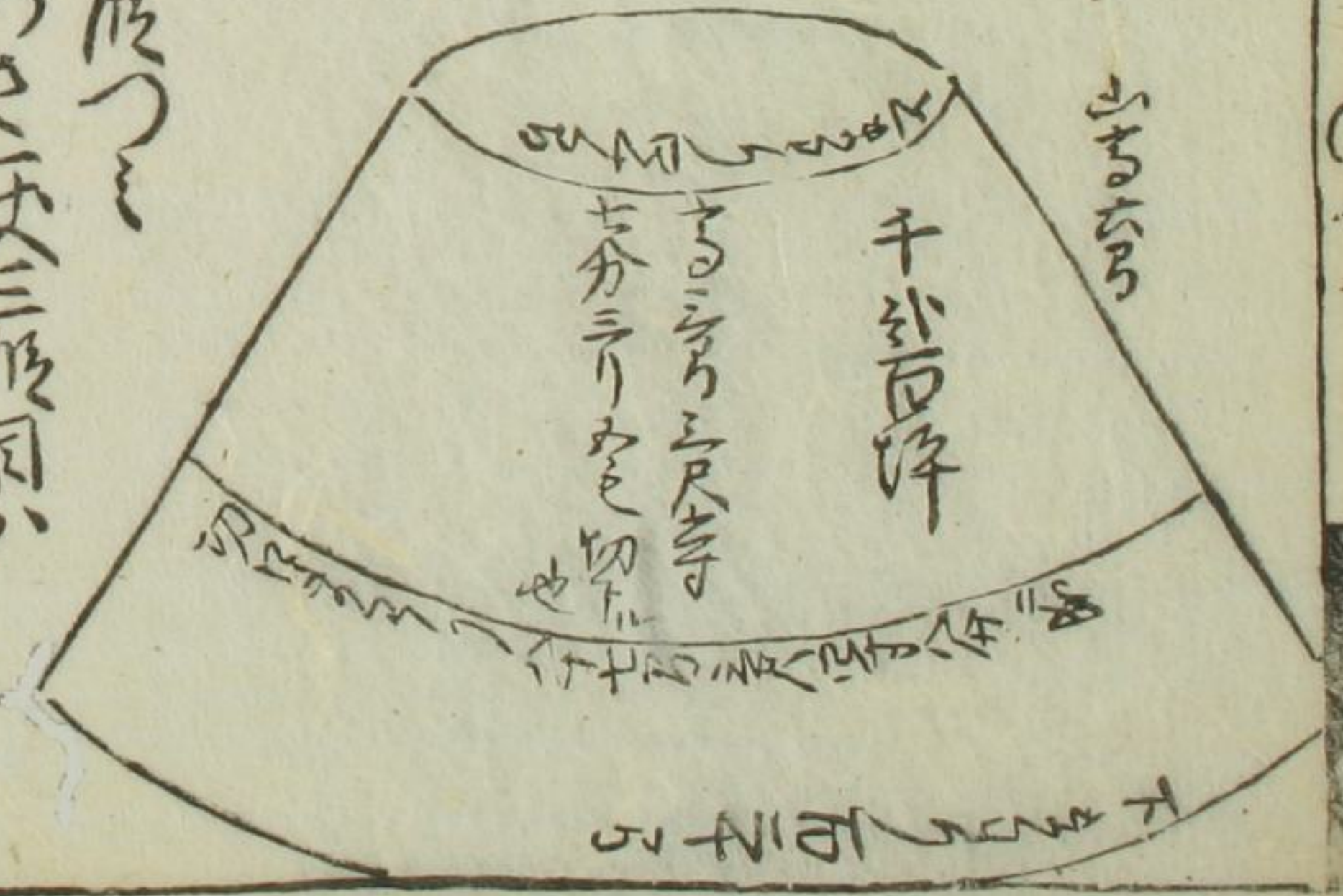
切下ろと云

法唐より向ふ也但来長三ろ倍洋右共洋
八余分洋三ろ尺九十一洋余先求之故
亦ろろろろ

△栗石積 ちんろ尺十二の内

紫石七尺五寸洋五とろろ尺七寸にて尺つ
あけて下ろろ二尺目の大ろ一尺のひろさ五三
七尺尺目八尺尺目八尺尺目八尺尺目八尺
さ何れ何れ尺方尺方尺方尺方尺方尺方

予答曰 下尺廣 十一尺九尺八寸三厘



二尺目 九丈九尺八寸三厘

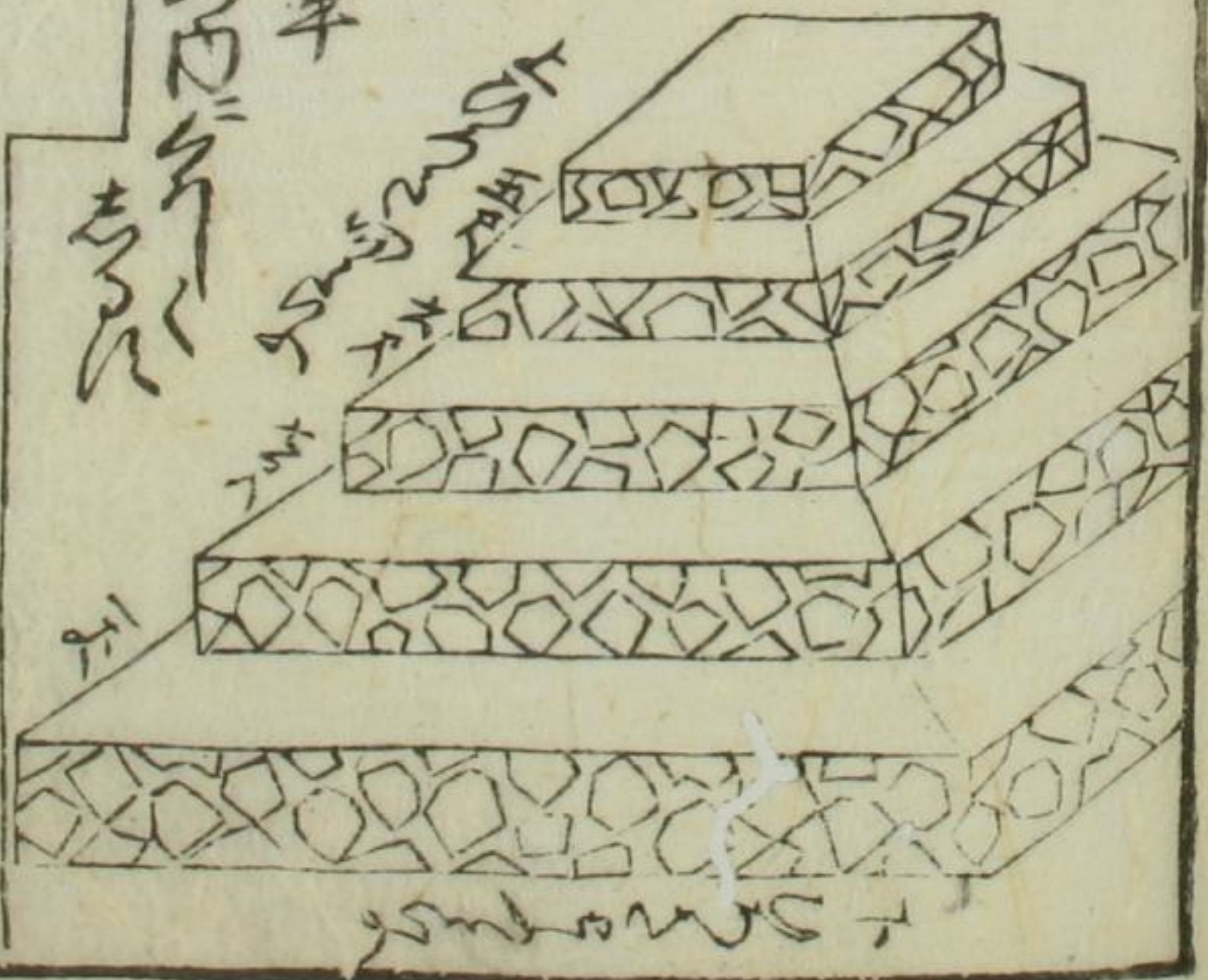
三尺目 八丈八尺八寸三厘

四尺目 七丈三尺八寸三厘

上尺廣 六丈三尺八寸三厘

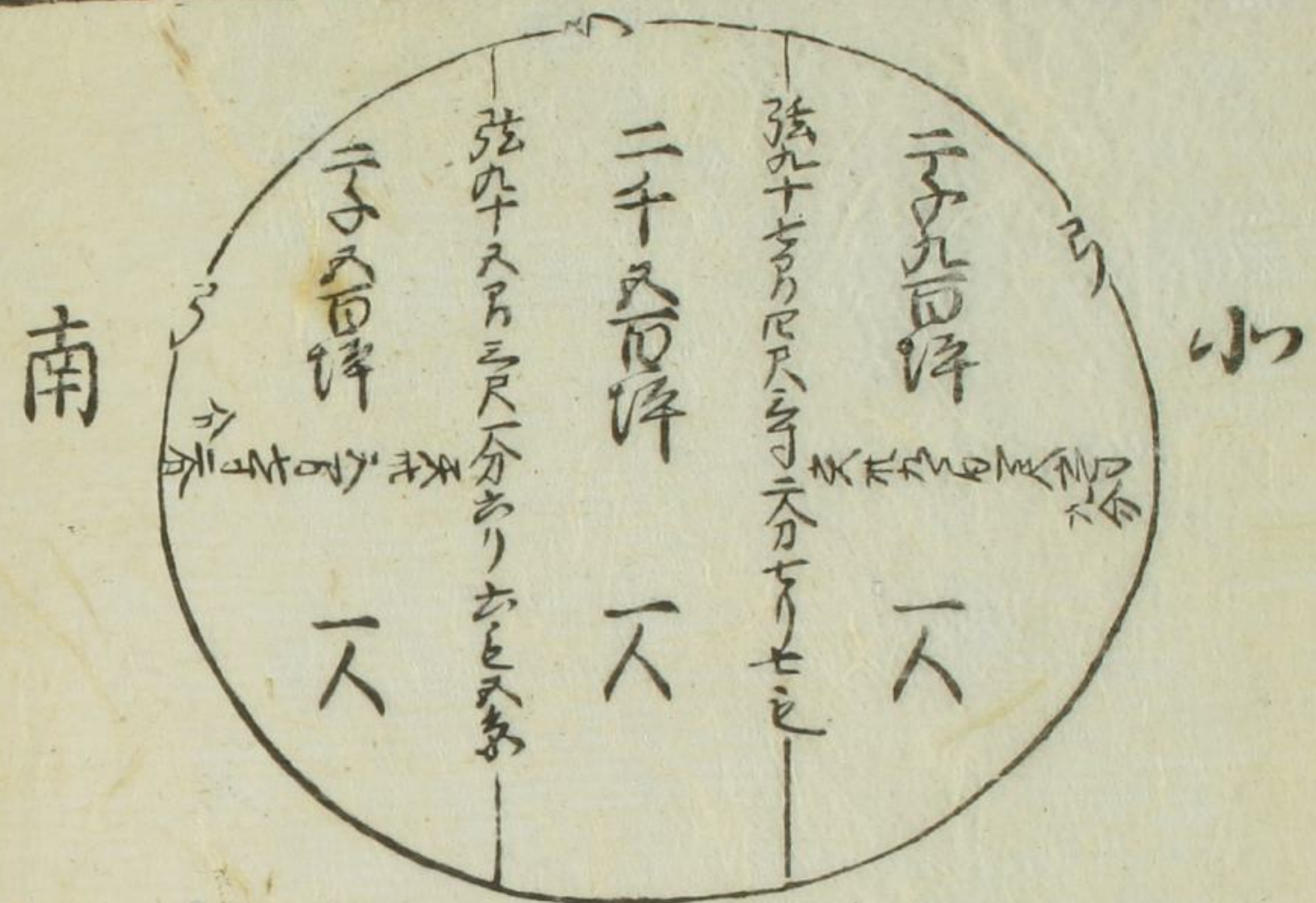
節洋教と尺洋とろろ一実ろて尺
教と尺又ろろ尺割とろろ一実用平
位とろろろろろ二尺目の大方は定おのろ
大をを加減し尺洋積を減し和を槽用平
とろろ尺十方にぬろろろ 又並洋割の内分

△壹截積 ちんろ尺十二の内



ろろろ 而ろの割とろ三人へ割てわろろ時尺八寸ろ尺洋
ろろろ尺洋一人八寸ろ尺洋 ちんろ矢のひろさ弦の長さ何れを
又中の矢のひろさ南弦の長さ日矢何れと向とろろ
予答曰 小矢ノ廣 三十九尺六寸九分

尺譜

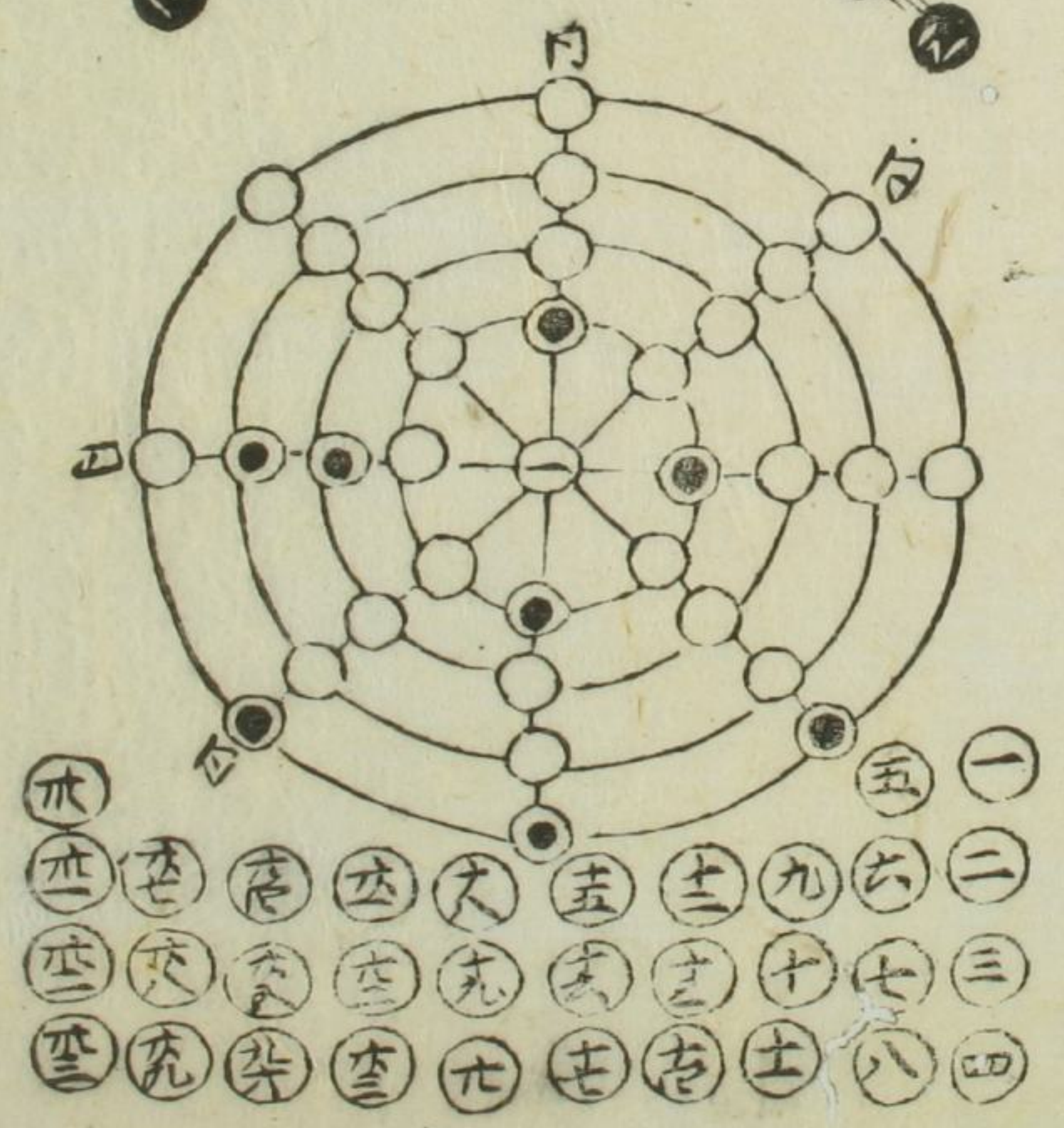
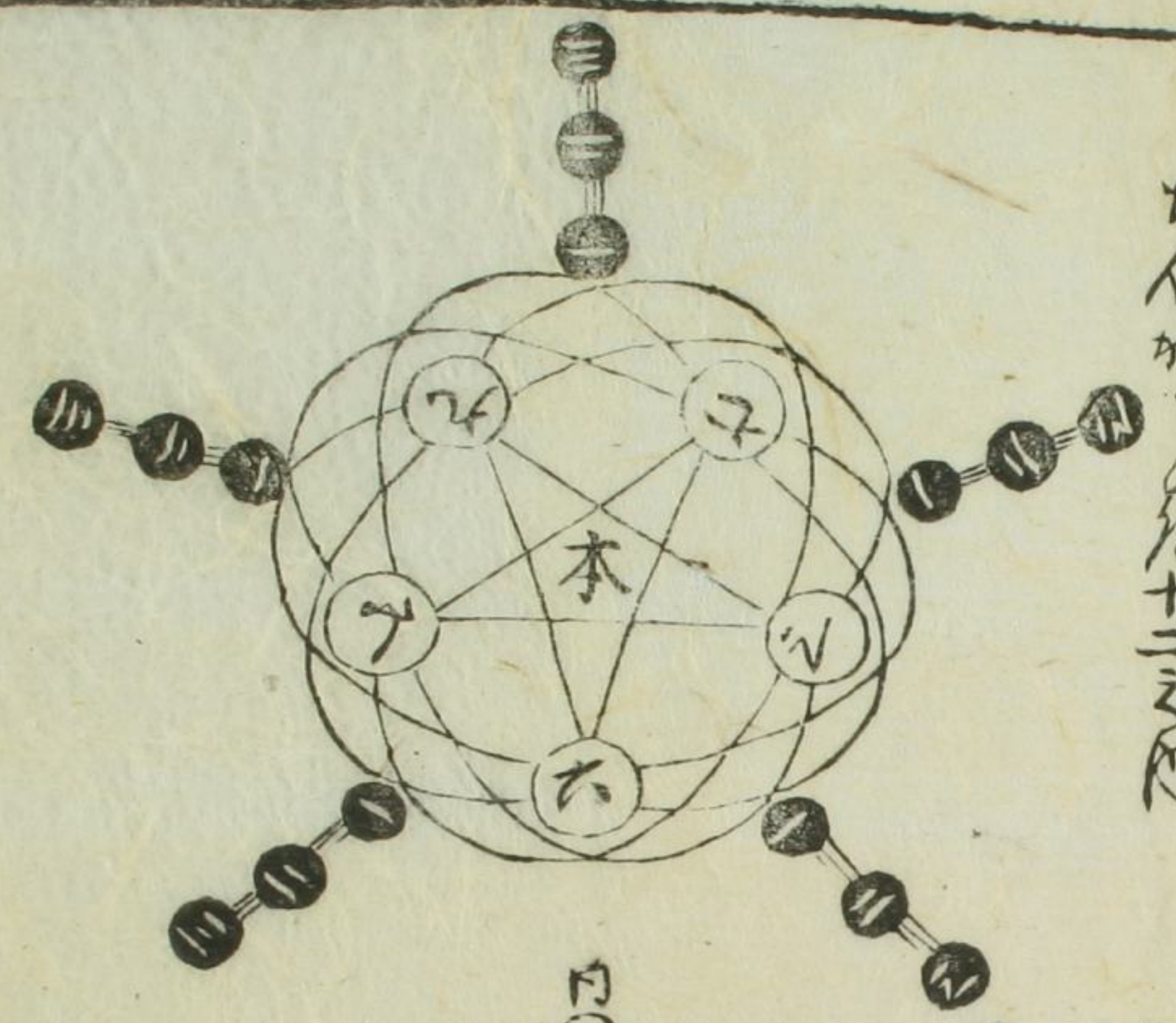


小弦ノ長 九十七分四厘三寸二分七厘七
中矢ノ廣 二十分四厘八分ニリ
南弦ノ長 九十八分三厘一分六厘六
南矢ノ廣 三十分一分七厘二分八厘

右よりわくく一層の厚さ
厚さの用平と云々
又譯をわてし見る時を
知はるは他

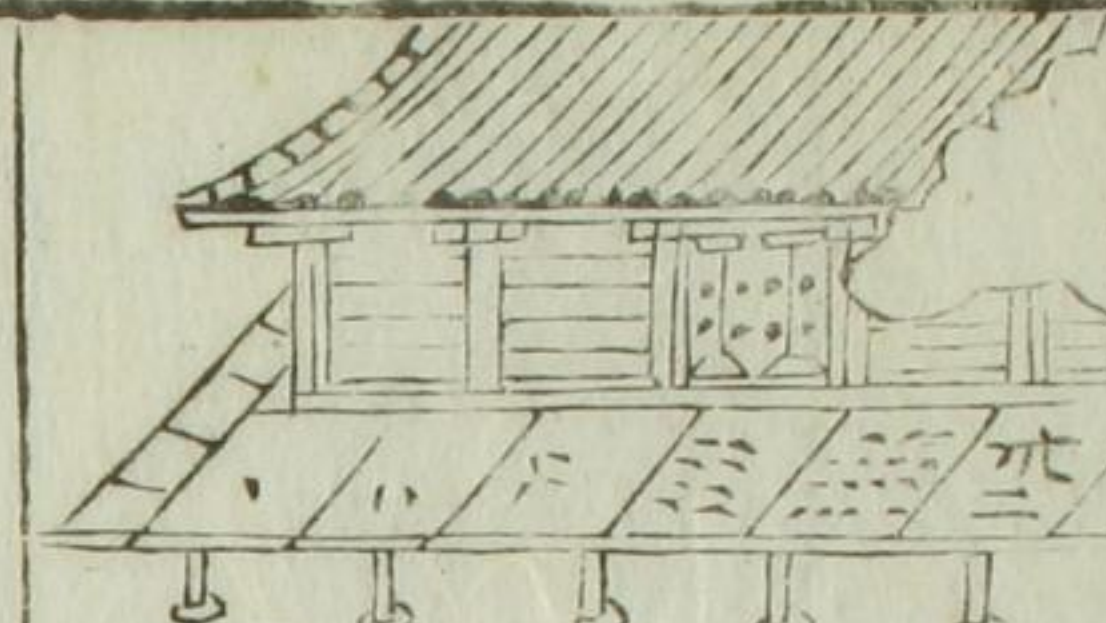
らんわくく十二三

らんわくく十二三



右の圖より入るべきものおぼくう

八寸八尺寸八分と云 是八六丁一里に換り廿六丁一里の換りたる京路に古平
う又信ありて換りつらありてしおきあり



ちんちん下 三十三乃に年御遠 堂の東に年一つふおままハ二
つふおままでしお債つおれ三乃に年御東へ合二千八百十九石三寸茶
は合と云 〇千石に三十二石六寸茶入合七丈六尺九寸一
右十寸の遠ハ合八尺九寸九寸九寸九寸八寸に連閉と成りて
おくとまて我又思おれは是を改メ入るは志のちんちん下
表の口は下におわす一改改忽と云とおとす寸計くそりて
改不及下表は口は下におわす家系せよそれおれおれ連と

△龜井一萬石制のちんちん

米石六十七石八寸と初の一石をりたり及此法を敷時
是二万八千石 八里六 廿二石八寸おとと
是二万八千石 四里六 廿六石八寸おととわり
是四万二千石 二里六 九十九石おととわり
右の割合おととわり初のちんちんおととわり



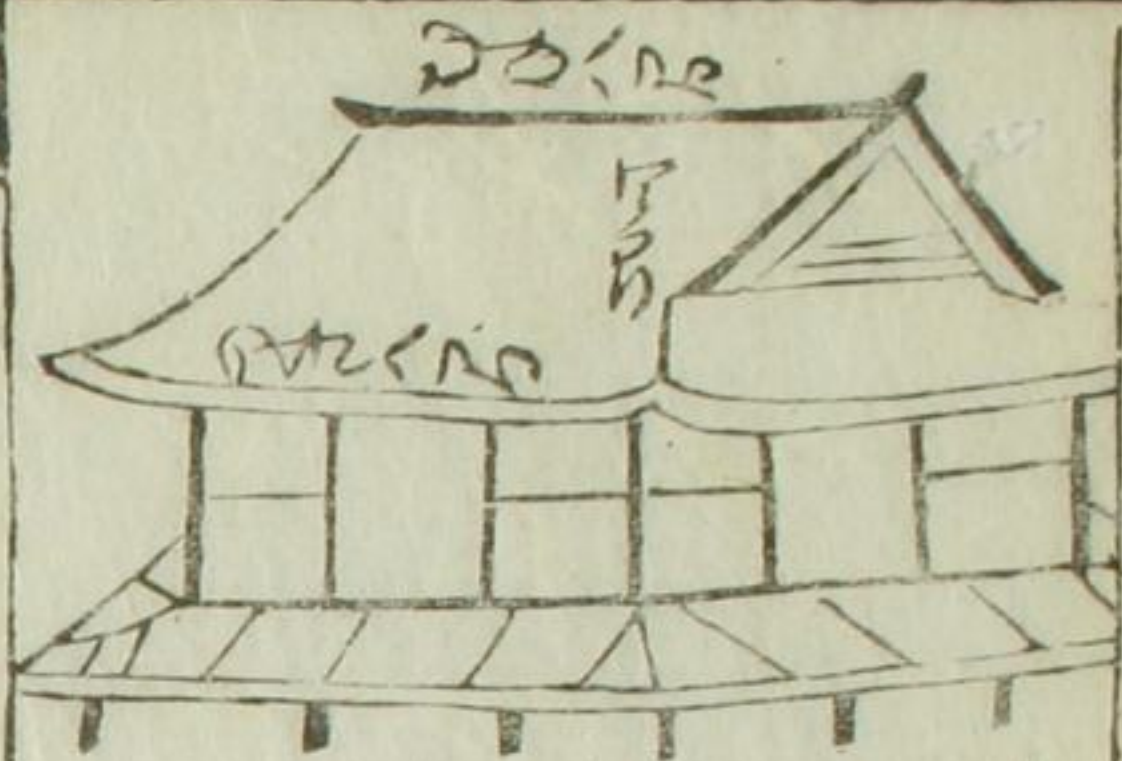
又はとるおととわりたりとるおととわりたりとるおととわりたりとるおととわり
倍は 〇右の割合ととるおととわり

先二里を目安として四里を割るに成り二と云二万石を割ら
る方おととわりは又二里を目安して八里を割らば
るんは四と云二万石を割らばは六と云おととわり
加又四万石と云は又右言合入万石を先目安とてお
米石六十七石八寸と割る二八七二二と云右割と二万石は
これおれは四里の所おれは又二八七二二三と云は六と云は六里
の所おれは三二八七二二三と云は八と云は八里の所おれは
是二万八千石 八里と云は 七石八寸おとと
是二万八千石 四里と云は 三十石おとと
是四万二千石 二里と云は 一百廿六石おとと
是五万石 二里と云は 二百廿六石おとと



△龜井一萬石制のちんちん

おととわりして初ハる標八分とては四の字あり板の換り是為あはるわり
是ハつまにわりと云は四のちんちんおととわりは初ハるは四の八分とてははるわり



色を
まき
まき
まき



これハ
きり
きり
わり

此の屋の積之太と白積とらめて
浮板板敷目とくはうりて
是はくちをツケり
けり太くは亀井其ハ人々
やまりともし石段とまうり
亦おのりとも亀井流其記の板あり

茅葺

冬夏縁八ツの極意ヲ

△五分 八ツ角

本綿上四尺行

中又四尺行

下三尺行

代 新去又二十目

同云 上四尺行代

中又四尺行代

下三尺行代

右代新去縁縁縁

予茶

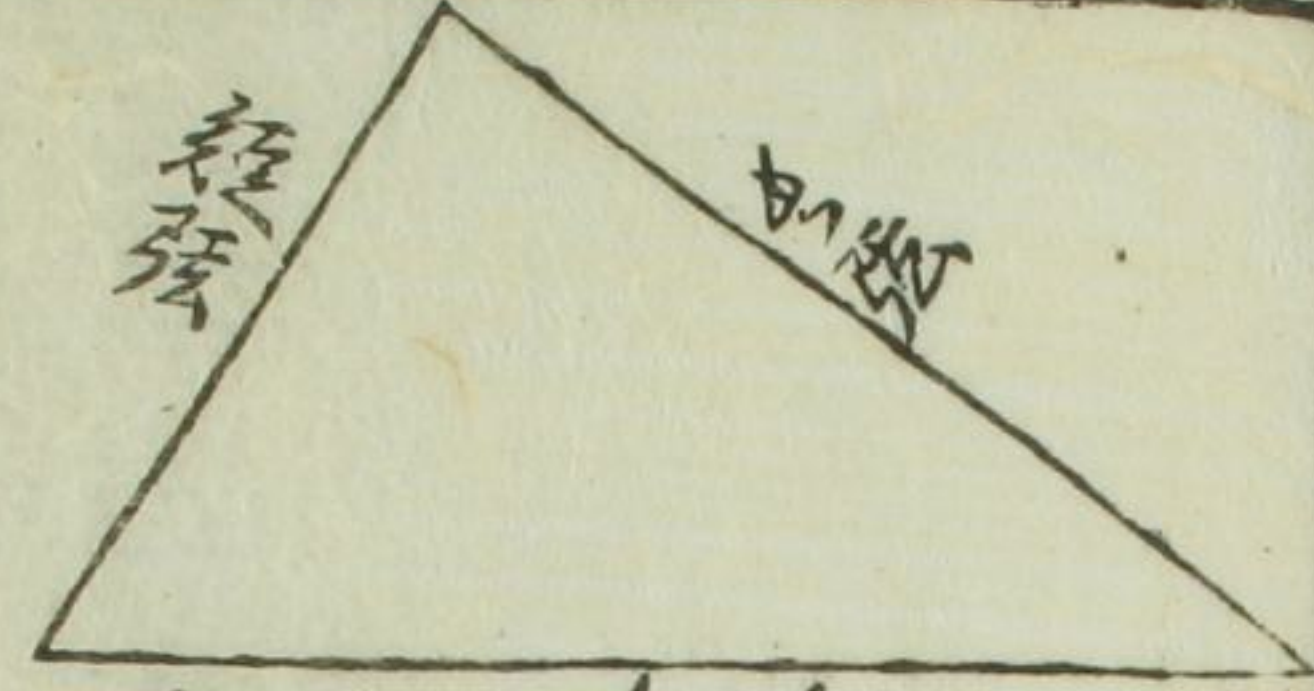
上四尺行

代新三百八十目

中又四尺行

代新三百八十目

△横直結 冬夏縁八ツ角



長法二尺寸
短法一尺寸
合股三尺寸
同云
矢ノ長サ
中ノ歩板
右ノ歩板

右矢の長中の歩板を知れば

予茶此

矢ノ長一尺寸七分七厘二毛系
中ノ歩板二尺寸二分八分二五

裁断

冬夏縁八ツ角

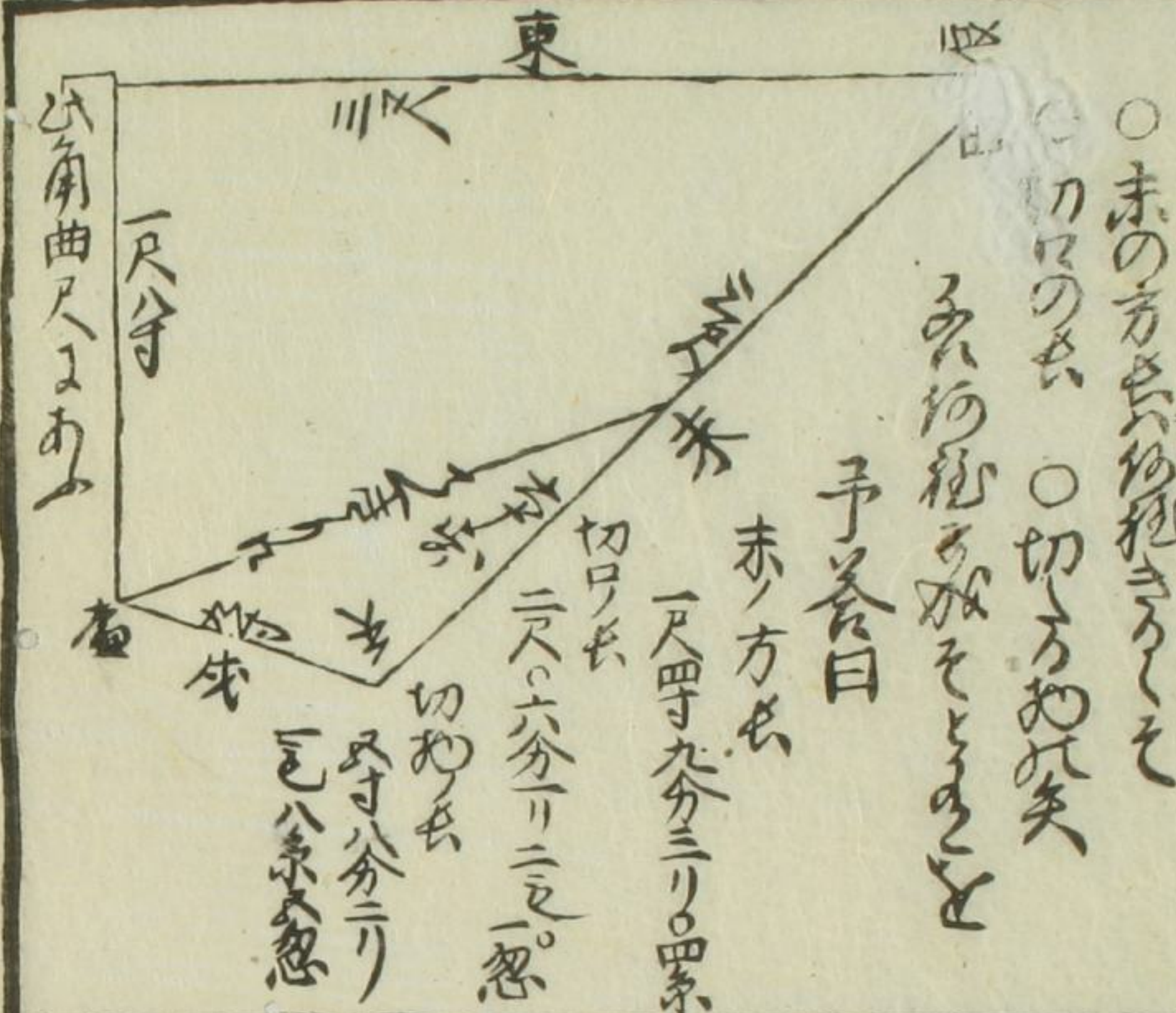
短又ノ廣九寸 長又ノ廣一尺寸 長一尺寸
は巻と短又の方より二尺寸きりて是の
裁断との長と何れも是の高



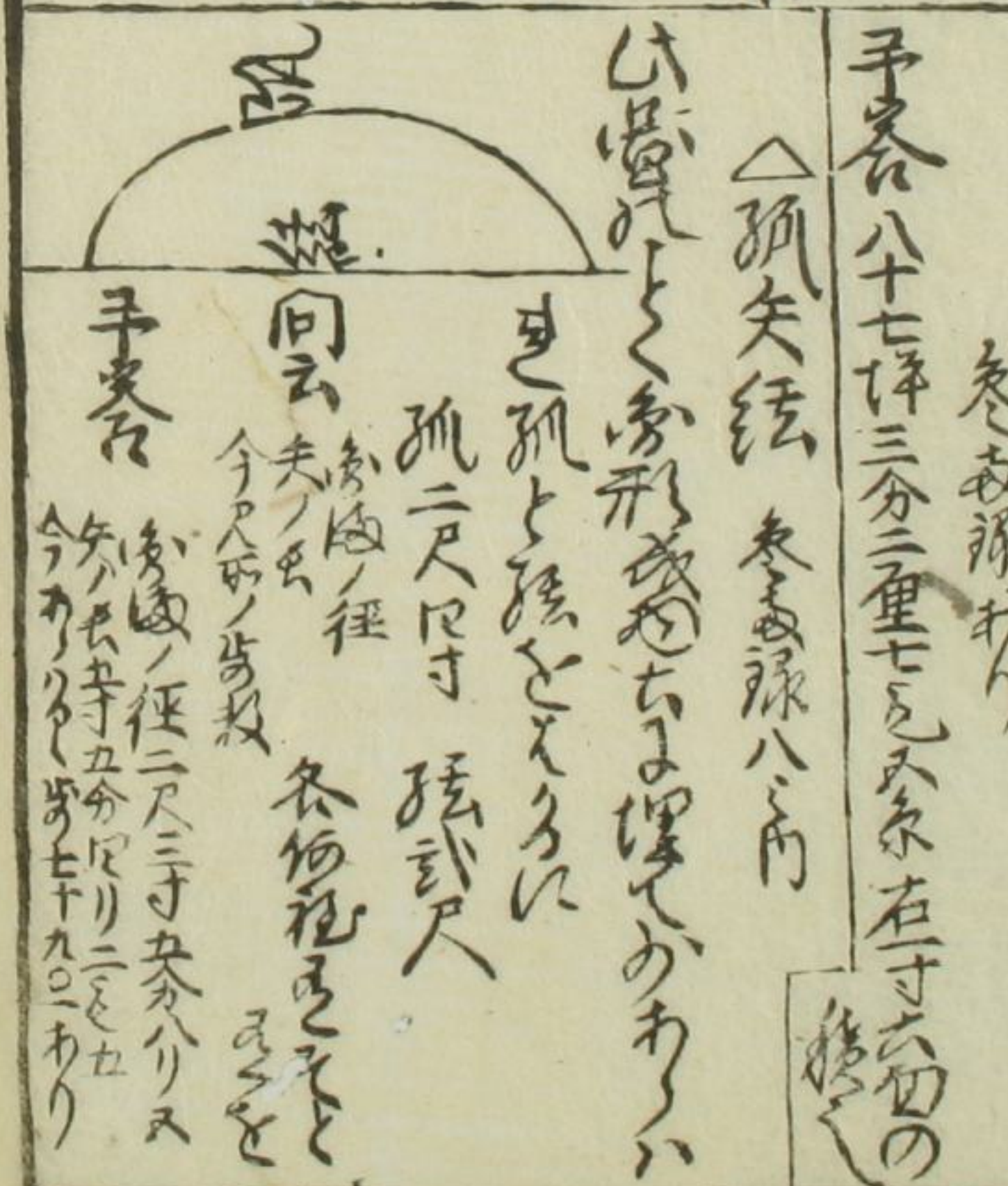
右裁断之圖



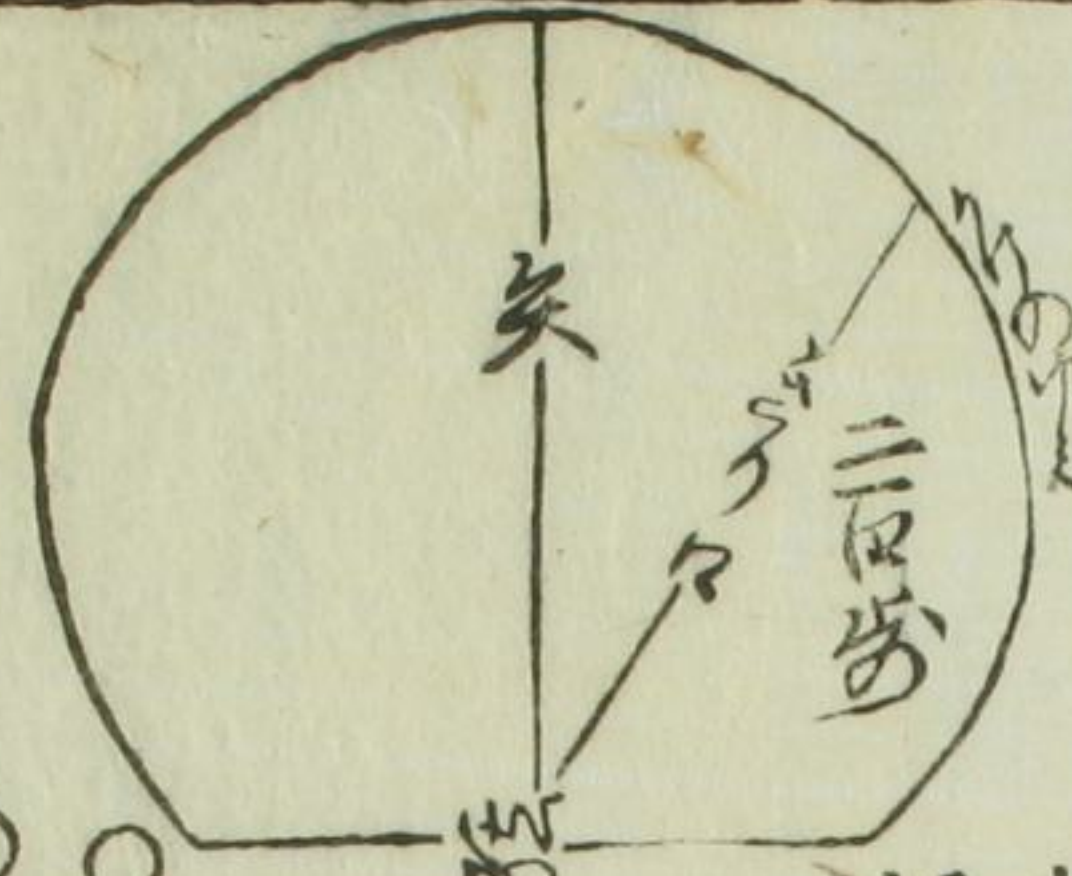
△勾股 冬西派八寸
△圖ラいの角の付る處を巳の方へ
むけて寸五分切付 同云



△方角印 冬西派八寸
輪の加周三尺寸 同云
中のあつこ月
△輪環のちりるくつこ
同云は邊は寸海何程のそ
右邊は寸海何程のそ
冬西派八寸

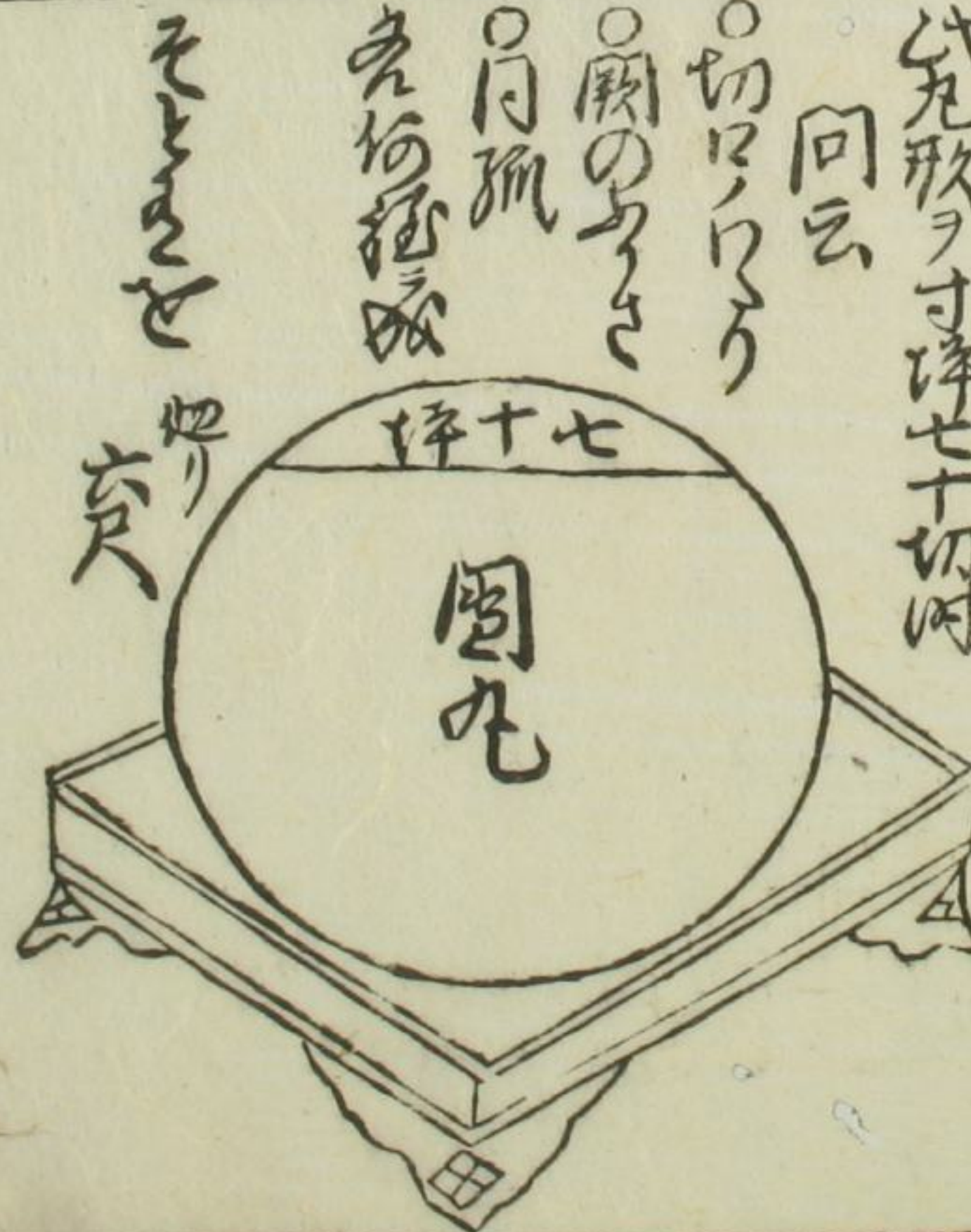


△方角 冬西派八寸

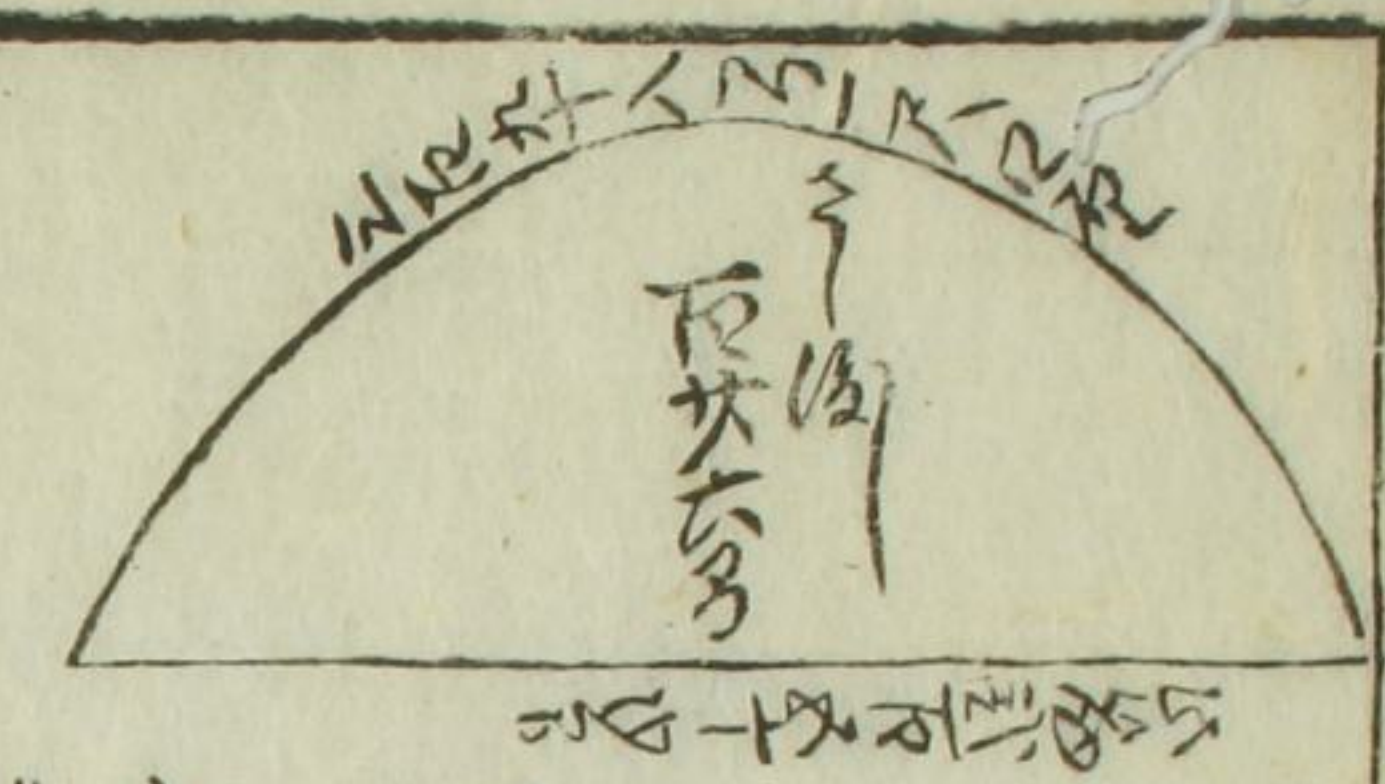


矢二尺七寸
弦一尺八寸
は邊と弦の幅
半よりちの方へ
は尺五分切付
同云
○口の長さ
○弧の孤
冬西派八寸
手合白 裁長二尺五寸三分八リ
同孤二尺七寸五分六リ五分系
右の邊は徑三尺の丸と矢三寸の
くはものりり

△丸裁 冬西派八寸



は丸形ヲ寸許七十切付
同云
○口の長さ
○弧の長さ
○月孤
冬西派八寸
手合白 裁長一尺三分二リ四寸
同孤一尺五分二リ六寸
一尺寸五分七リ五分系



かくれつく帯してみ後

陸奥八石千石の三石八石
八石千石の三石八石の三石八石

右の地は... 陸奥八石千石の三石八石
右の地は... 陸奥八石千石の三石八石

つこまうらま

又右の地は... 陸奥八石千石の三石八石
又右の地は... 陸奥八石千石の三石八石

ひやくとくまのり初めあり

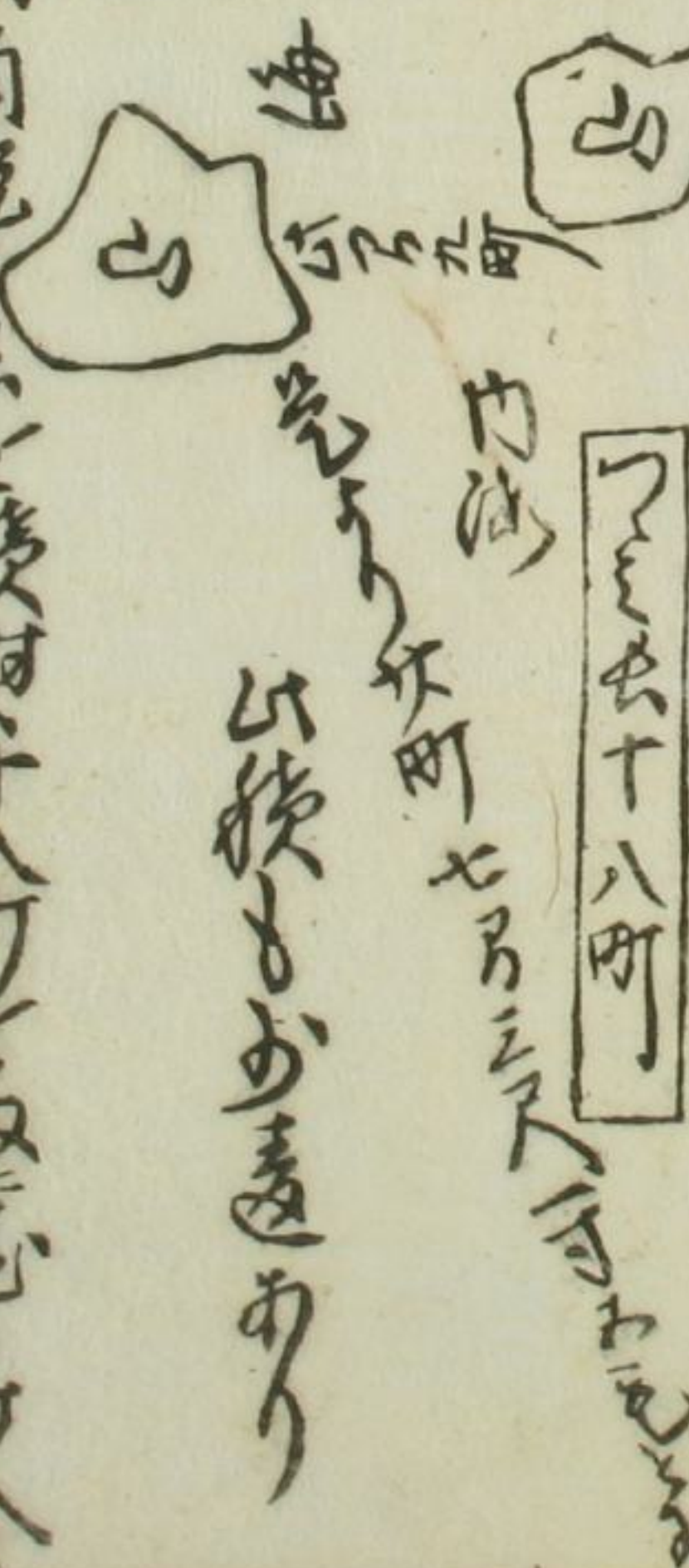
甲南同上河海田を北邊并陸のり

長十八町の地... 陸奥八石千石の三石八石
長十八町の地... 陸奥八石千石の三石八石

八十八町へ 延平後と知七

○十六町 二反のちひかり

陸奥右門海の田... 陸奥八石千石の三石八石
陸奥右門海の田... 陸奥八石千石の三石八石



二三反刻... 陸奥八石千石の三石八石
二三反刻... 陸奥八石千石の三石八石

拾石へ... 陸奥八石千石の三石八石
拾石へ... 陸奥八石千石の三石八石

四角田上△桶寸法の後

陸奥八石千石

陸奥八石千石

改注右のこく外りてハ梯の事なりやう合点と承い此かを申すは其の
捕りつねにおきまの口座の事御しとすちがひとさうり他く色とりをて
捕ハ保ガは急し急をとりめ大小丸お毎いも化りともて物あきたれこと
くまへてハこのむと化あさる如く

四角の表上 馬柄抄曲板の邊

源井守

口後三寸五分あり 左後三寸五分あり

ハ譯ハ二寸九分七リ

ハ譯ハ二寸四分五分也

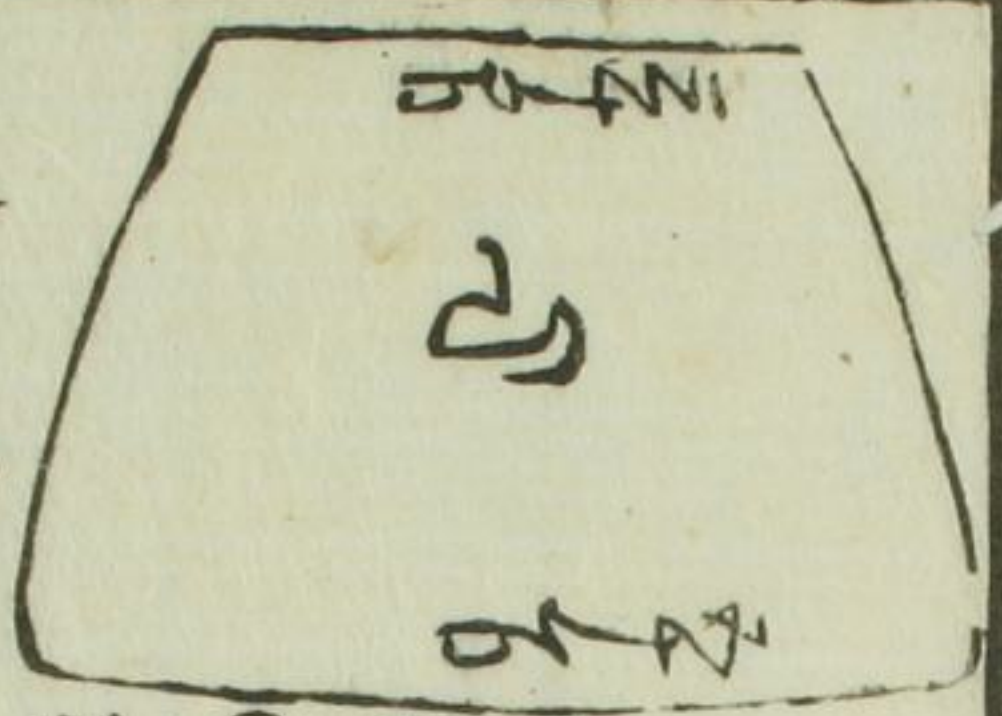
改注右尺五分守寸とよき邊に定てハ

よびの板とよさうり志の横寸五分びさうり寸下とさうりやど口座後
譯板抄板の事もお邊わさる

四角の表上 △山六坪の邊

その分十八あり 後口方坪とあり

改注右山の邊九寸五分あり



又方巻れとく角五分ありと候も書の法は上後
本方と注われハ定て九山あり一山あり
○後三方二の二尺八寸八坪三三寸
○七の七尺二寸六寸のちくハ但又方巻れとく角山
○後口方八尺八寸三坪三寸也

改注右のこく外りてハ梯の事なりやう合点と承い此かを申すは其の
捕りつねにおきまの口座の事御しとすちがひとさうり他く色とりをて
捕ハ保ガは急し急をとりめ大小丸お毎いも化りともて物あきたれこと
くまへてハこのむと化あさる如く

四角の表上 △系お湯のけの事

一尺千二百石 代取口十八費用ハ 志系移入る下はハけ部とあり

一尺百二十一石ニサヌキ 代取十二尺八寸三寸五分あり

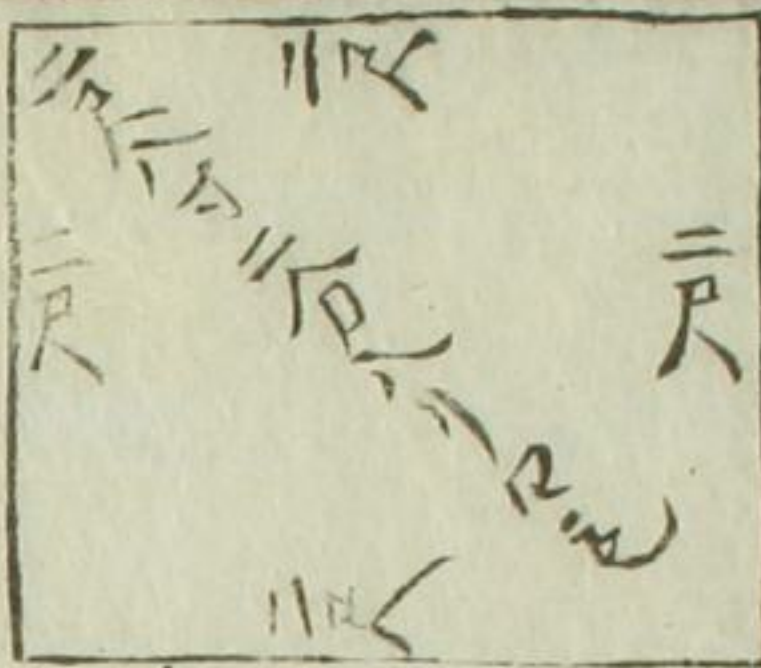
一尺百三十三石ニサヌキ 代取十尺五寸五分あり

一尺百石 代取十尺五分あり

改注右のこく外りてハ梯の事なりやう合点と承い此かを申すは其の
捕りつねにおきまの口座の事御しとすちがひとさうり他く色とりをて
捕ハ保ガは急し急をとりめ大小丸お毎いも化りともて物あきたれこと
くまへてハこのむと化あさる如く

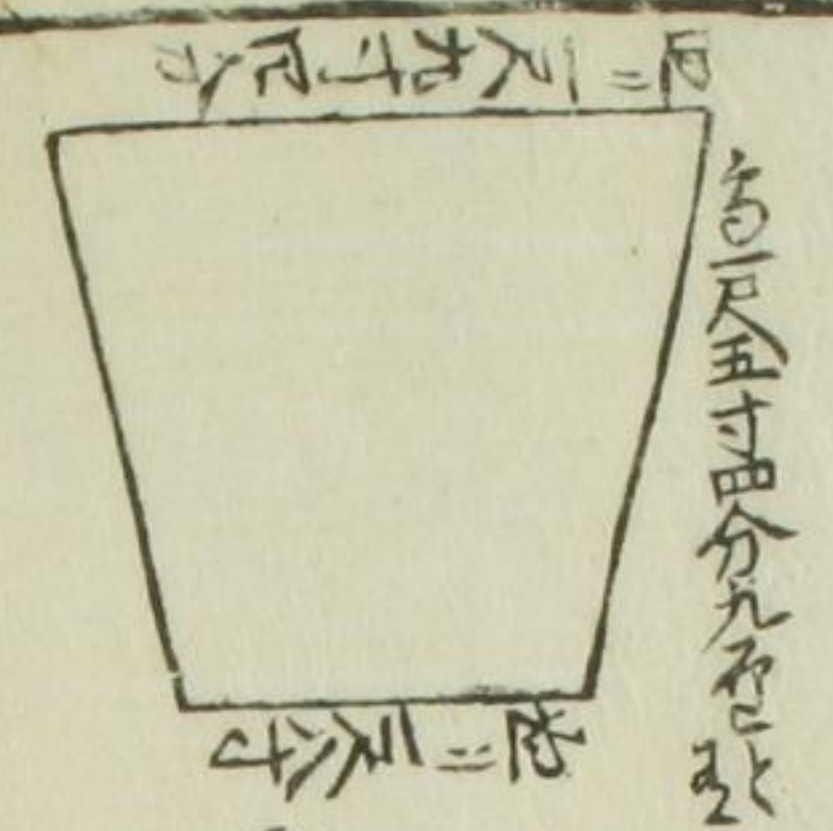
いそぐりたふものもたもまていそくは若お播敷りてえとりのあつと
さうらふりあつとあさくもせろにりひつてさうらふりあつと
るりあつとえとるりてたれさうらふりてさうらふりてさうらふりて

四角の香中 板坪まりーの巻



厚寸是と地扇ありに板は横りすひ坪は右坪とま
改註右丸の巻ありの巻ありひ坪は右坪とひ十八寸ありとて
他とありは右角四巻の巻と尺あり先地扇よりせ
しは巻むお巻りてさうらふりてさうらふりて

▲又此扇を丸木の上下大小を巻とて巻り
四角の香中ひ坪は右坪ありとて



改註右丸木の巻ありの巻ありひ坪は右坪とひ十八寸ありとて
丸木の巻ありひ坪は右坪とひ十八寸ありとて
坪を尺八寸お巻りて巻れ尺ありひ坪とま
○尺右二十八坪七分三厘あり
ひ坪は右坪ありとて
又坪ありひ坪は右坪ありとて



四角の香中 坪は右坪あり

改註右丸の巻も板坪地一十八寸ありとて巻と尺あり
手ありとてさうらふりてさうらふりて
坪を横りて尺八寸ありとて
ひ坪は右坪ありとて
とくむれつありとて

四角の香中

此寸方付くお巻りありとて

改註右の巻と板坪の内は巻と尺ありとて
ちうひありとて

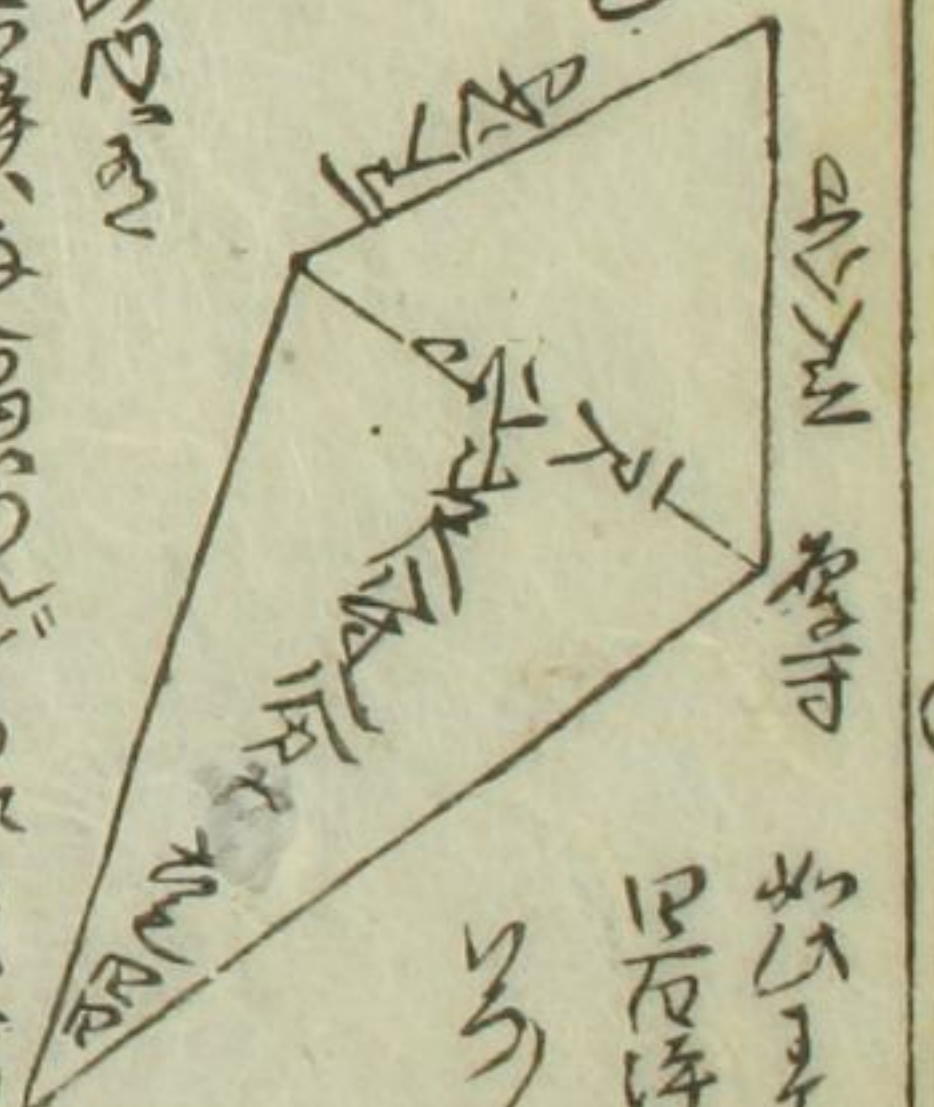
又巻の坪を横りて尺八寸ありとて
右の坪は右坪ありとて
右の坪は右坪ありとて

内書言不

四角の各中圖の保



四角の各中圖の保
一尺八寸
四角の各中圖の保
一尺八寸

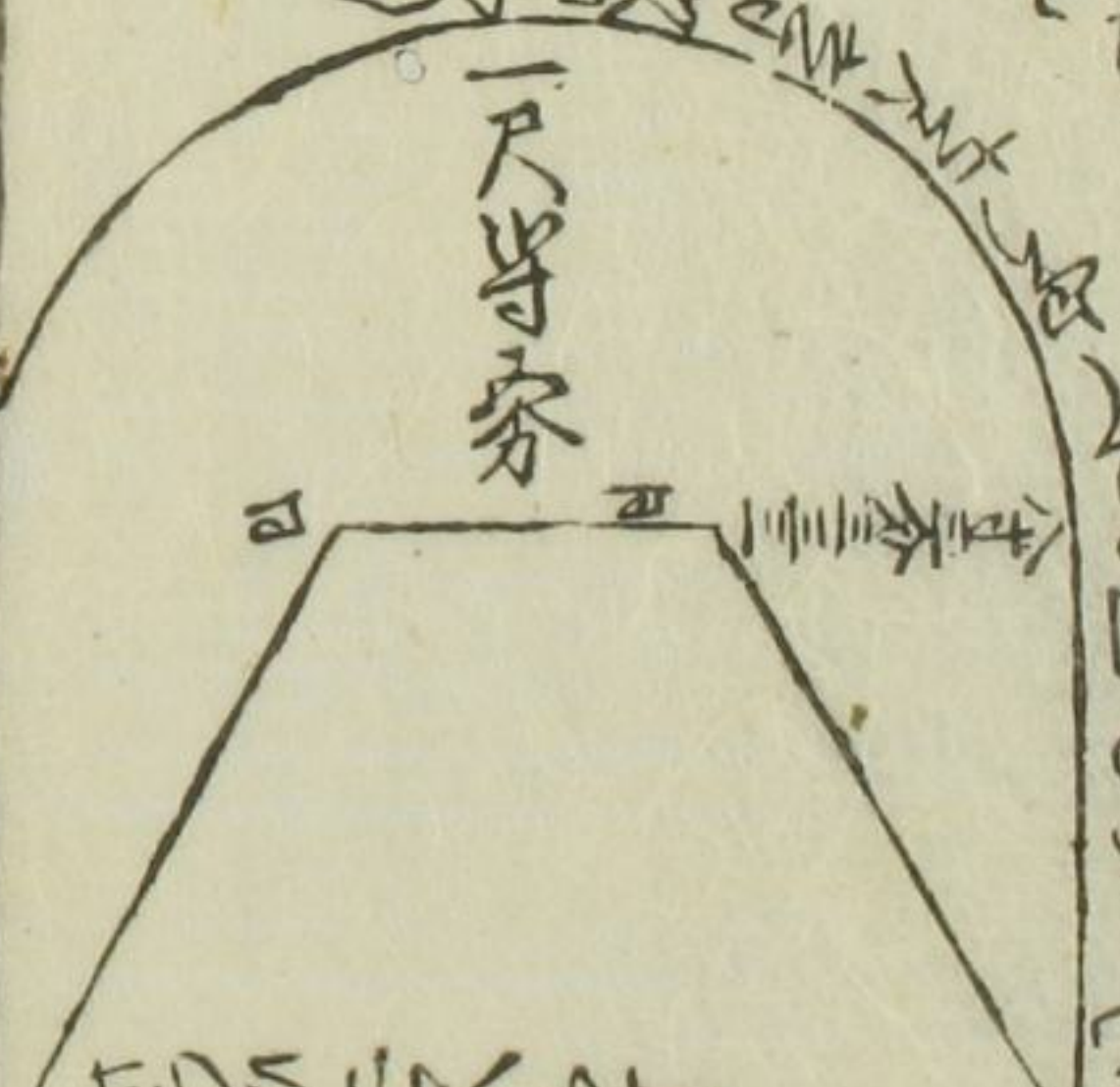


四角の各中圖の保
一尺八寸
四角の各中圖の保
一尺八寸

四角の各中

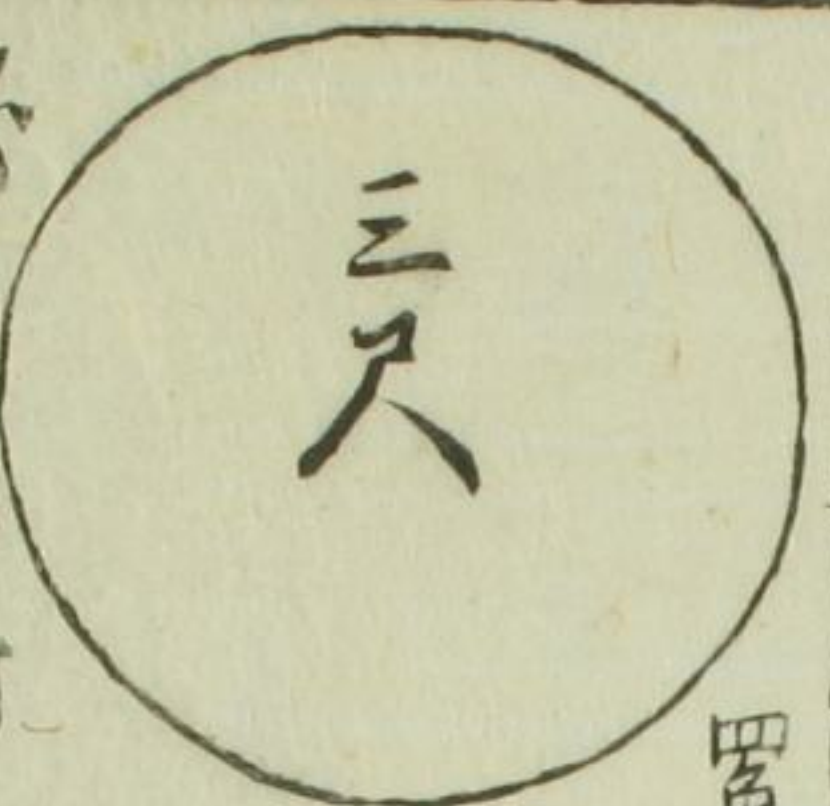


四角の各中
一尺八寸
四角の各中
一尺八寸



四角の各中
一尺八寸
四角の各中
一尺八寸

右下二尺寸の亦よむらうわまはははらうあく右量のこく下れとくうのまらこ
わまはははらうあくはらうあかり



三尺
四角の各中
一尺八寸
四角の各中
一尺八寸

此のありまらうす右四角の各中圖の保
て後動て一見と付別びて加えおれおれ
かたよりしきき書はわらひ用平用三
是もろくく寸寸のまらうははははは
まらう寸寸のまらうははははは

第八 周序算の遠

平角の法則

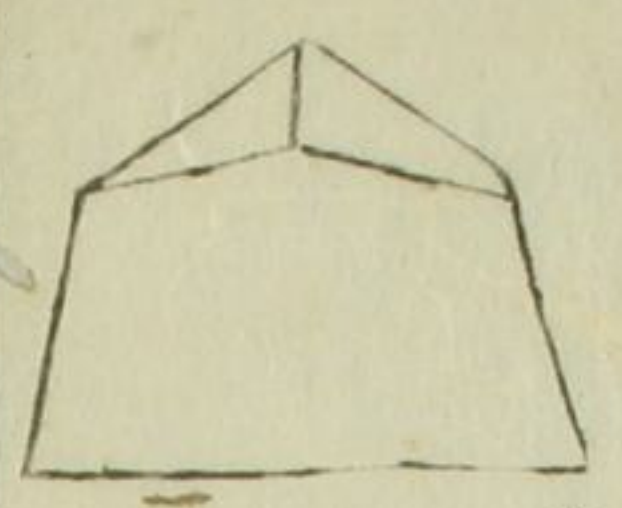
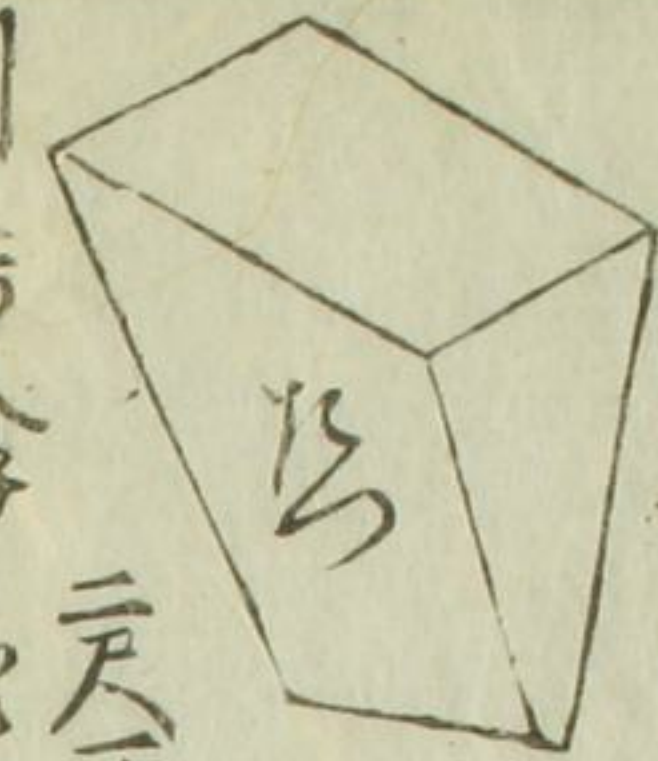
在の法 七分九分
周の法 七厘九分
とあり



一尺の徑一尺の旁方敷と稱す一尺と云ふは圓の直径と云ふ
 是より七分九分をいへば圓の徑七十九分と知す。又徑尺の旁方敷三尺
 寸六分をいへば圓の徑九寸八分八厘と云ふは法七厘九分をいへば
 圓の徑七寸八分八厘と云ふは法七厘九分をいへば圓の徑七寸八分八厘と云ふ
 法三寸二分七分七厘と云ふは法三寸二分七分七厘と云ふ

△權形抄の邊

厚四寸 幅五寸 齒三寸 堅二尺三寸のりて

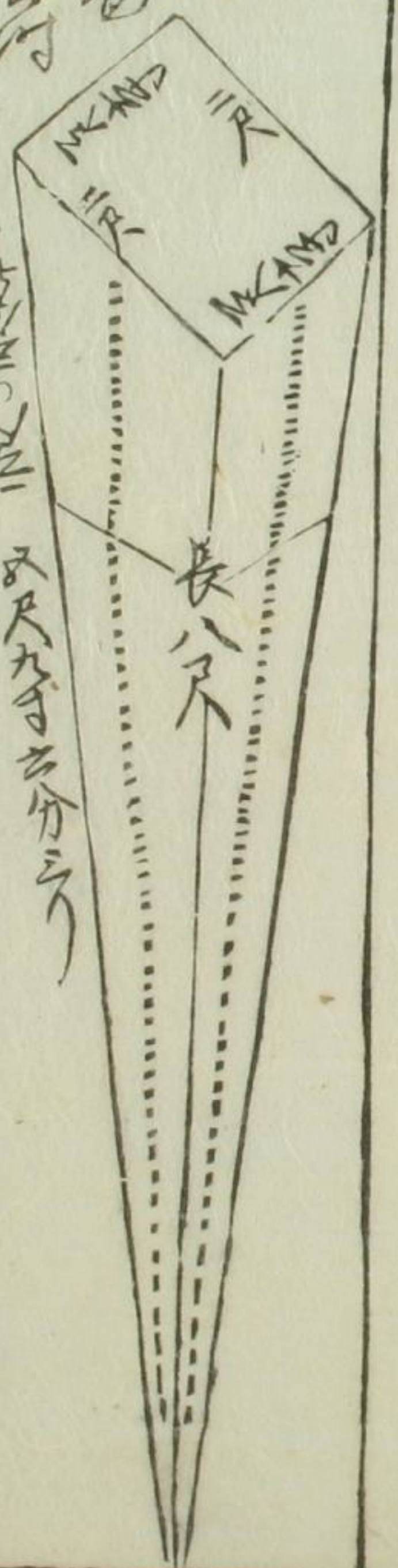


一尺寸五分をいへば又三寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて
 右の邊の抄は先より九寸倍して一尺寸五分をいへば三寸五分と知す
 刻三寸八分と知す右の邊の抄は先より九寸倍して一尺寸五分をいへば三寸五分と知す
 一尺寸五分をいへば又三寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて
 一尺寸五分をいへば又三寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて

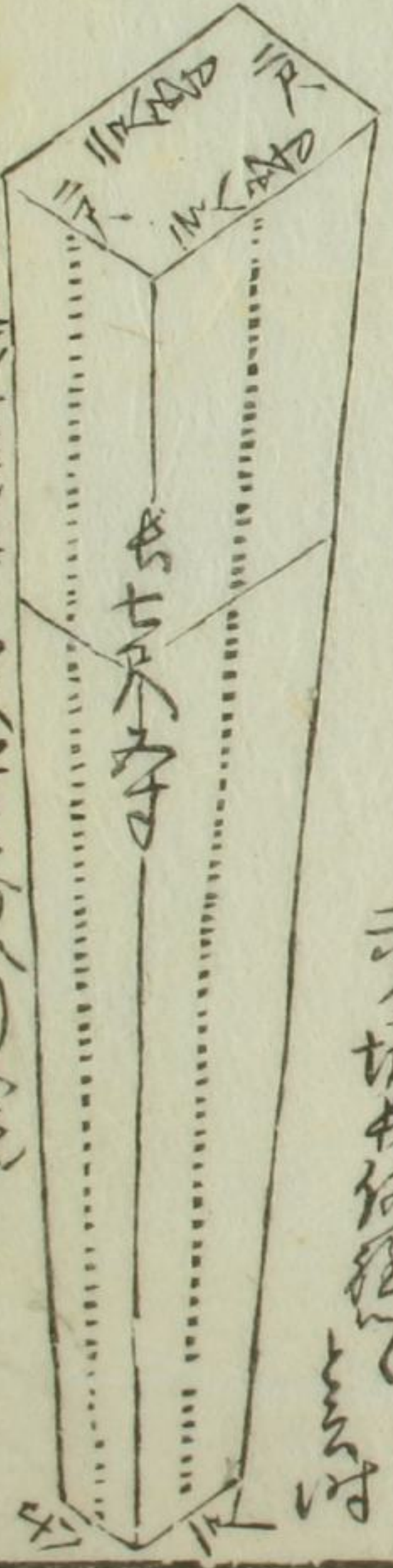
右の邊の抄は先より九寸倍して一尺寸五分をいへば三寸五分と知す
 刻三寸八分と知す右の邊の抄は先より九寸倍して一尺寸五分をいへば三寸五分と知す
 一尺寸五分をいへば又三寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて
 一尺寸五分をいへば又三寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて

揚技形

一尺寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて
 一尺寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて



一尺寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて
 一尺寸五分のりて又三寸五分のりて又三寸五分のりて

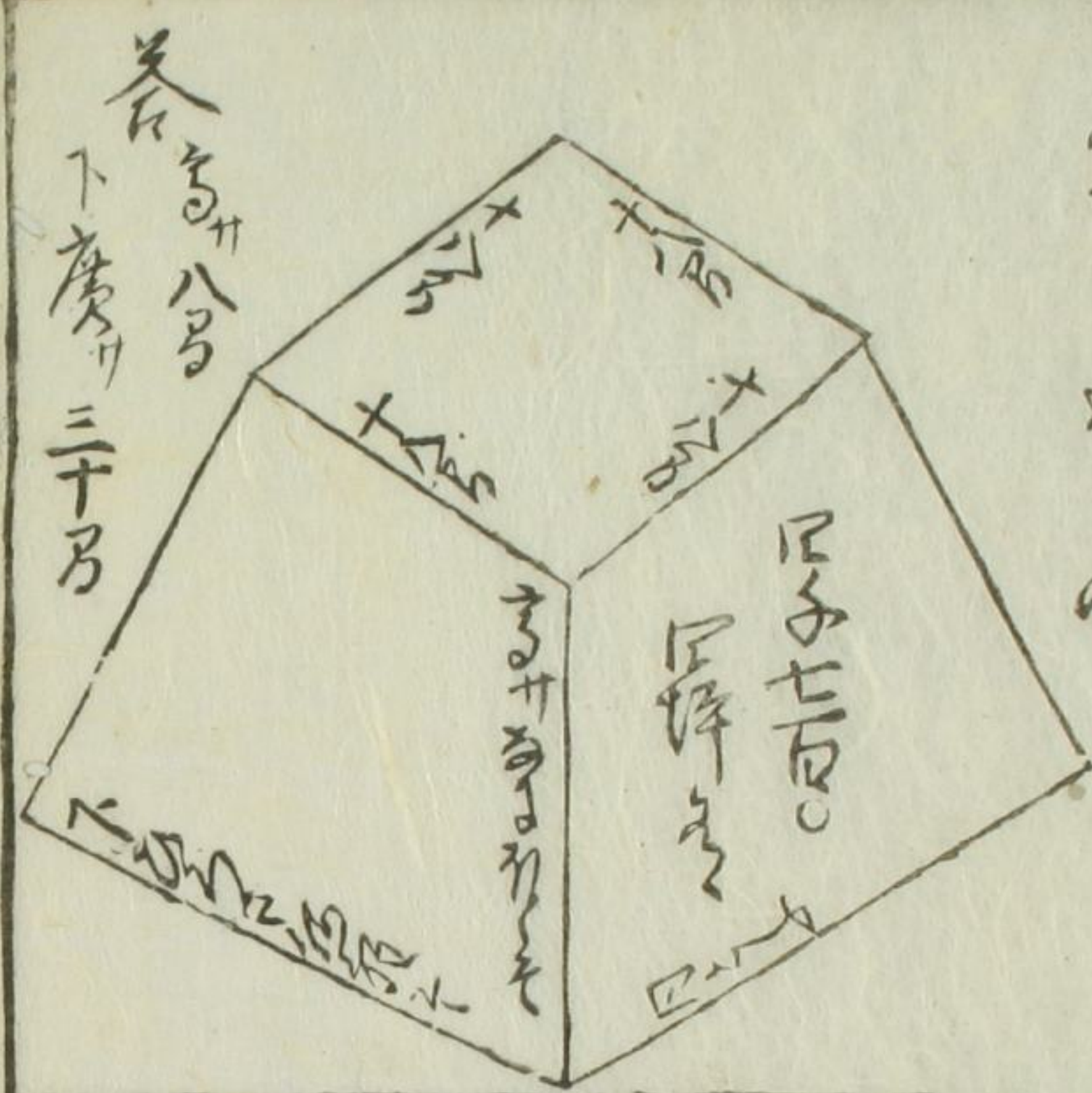


女美記大成

下

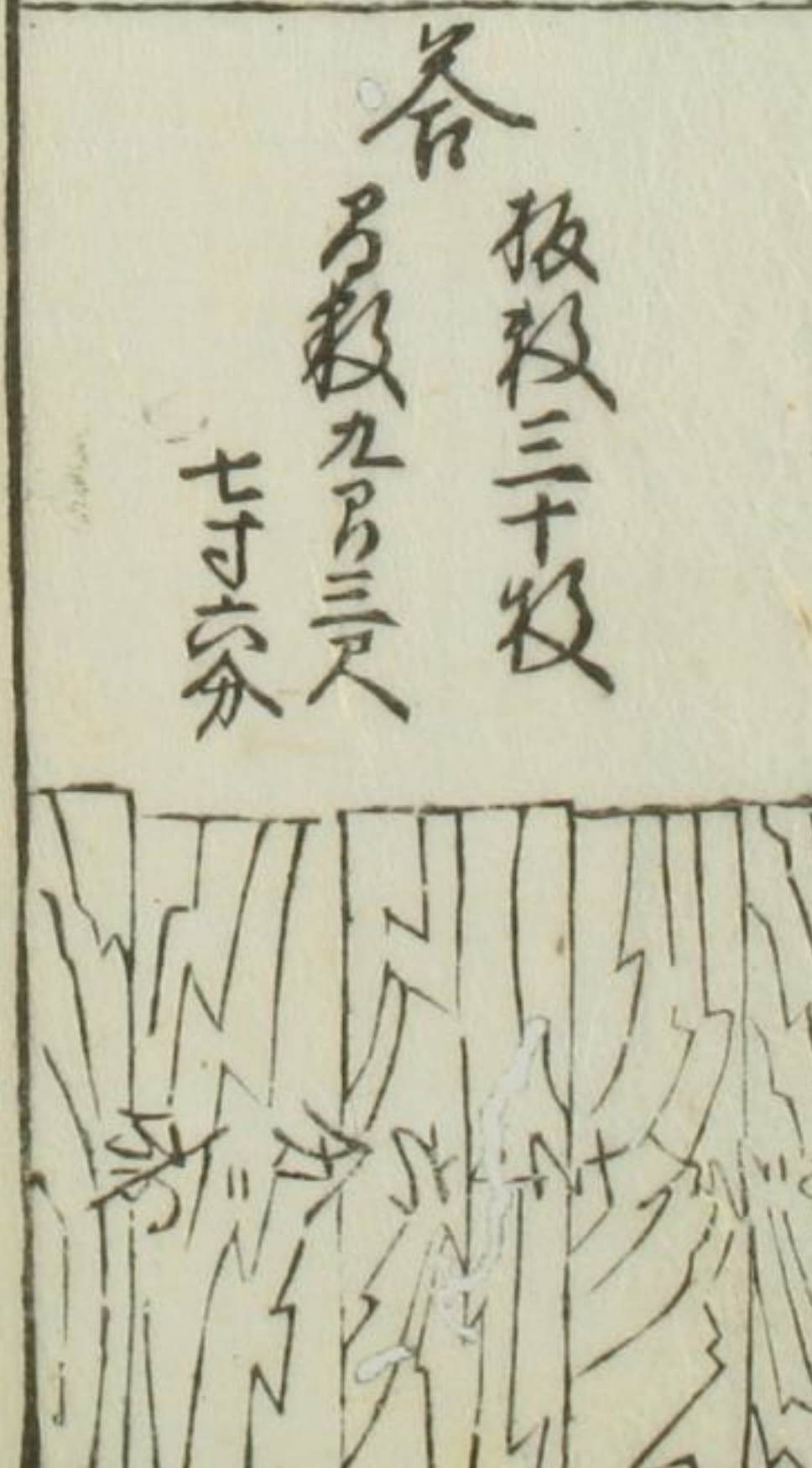
方巻

方巻は七尺四寸餘を是と取りし十八尺に方より巻戻す寸法ありて下下はちこさあねを又ささへあねとよみぬと云



丸木板三引尺板

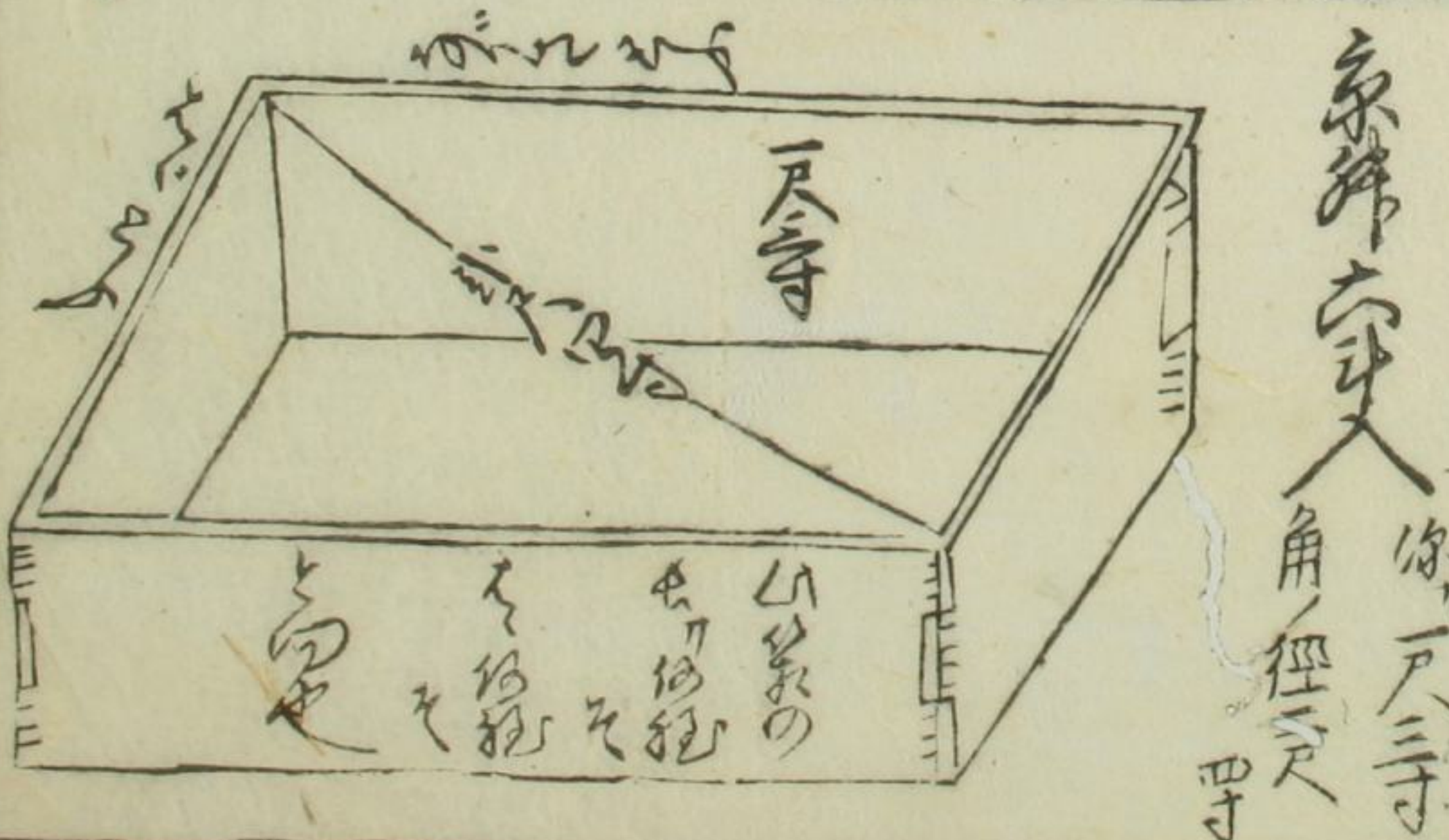
丸木板三引尺板は板厚二尺四寸を在るを八分分け板三引尺板の寸法を分るのけて又板あみともうひちあみせけりてすて板厚板厚は五寸と云



三連六形

△三	○一	□一	△一	○一	□一
九尺角ノ大サ右同	九尺角ノ大サ右同	九尺角ノ大サ右同	九尺角ノ大サ右同	九尺角ノ大サ右同	九尺角ノ大サ右同
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万
合二万二	合七千	合七千	合六万	合七万	合七万

勾股弦



右三四五六七角此方九

系解六寸

海統積

此九池上廻り... 三尺五寸... 又上...



海創

八十... 八... 又...



金銀米銭

米百二十石

以代

金小判八十八両... 後二十又

米百二十石

以代

金小判九百両... 後九百六

米九十六石

以代

金小判六両... 後九百六

右米百石... 世以の...

高

九山拾金

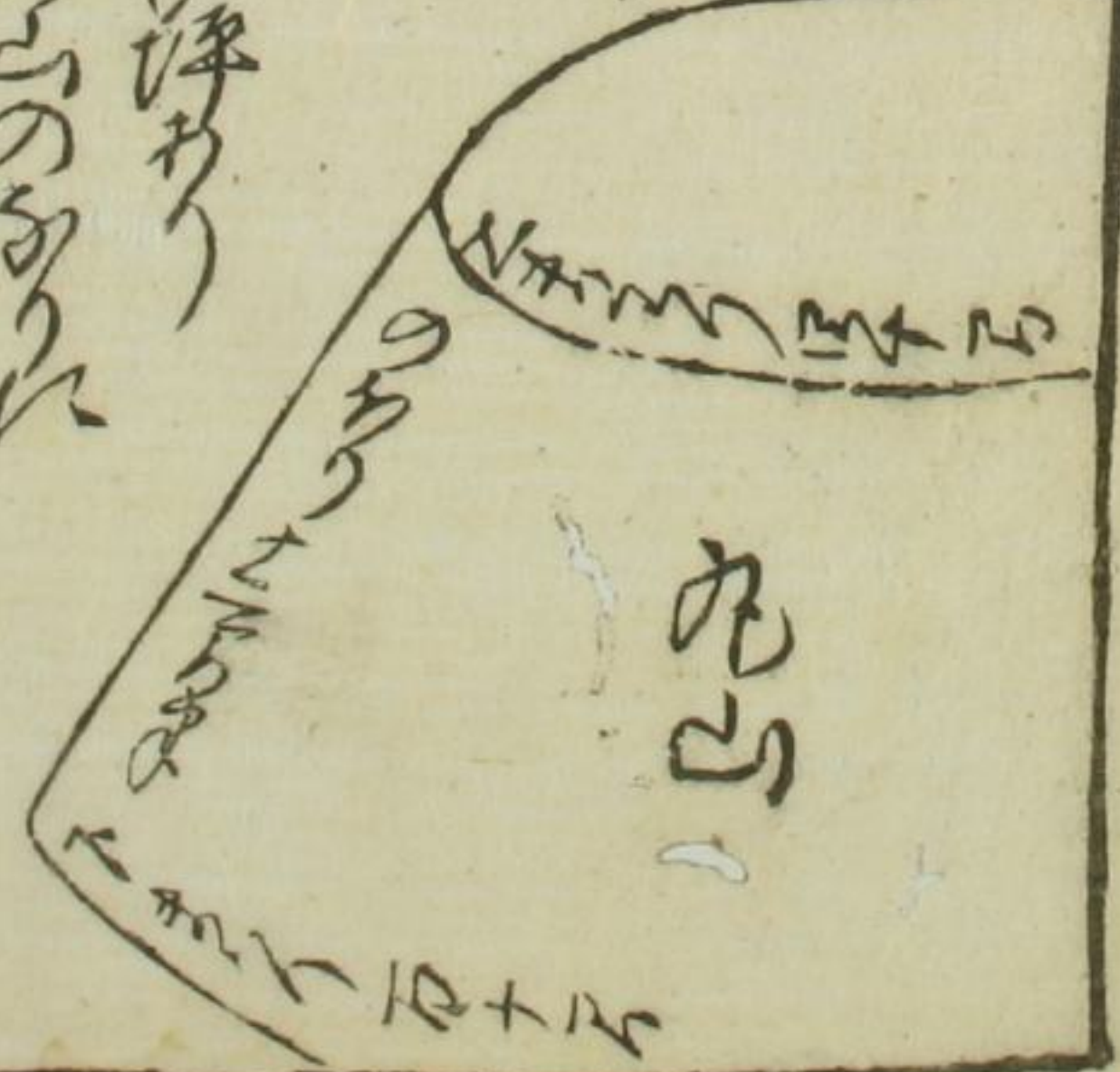
い九山上... 十...

今大式...

是を右の山のあり...

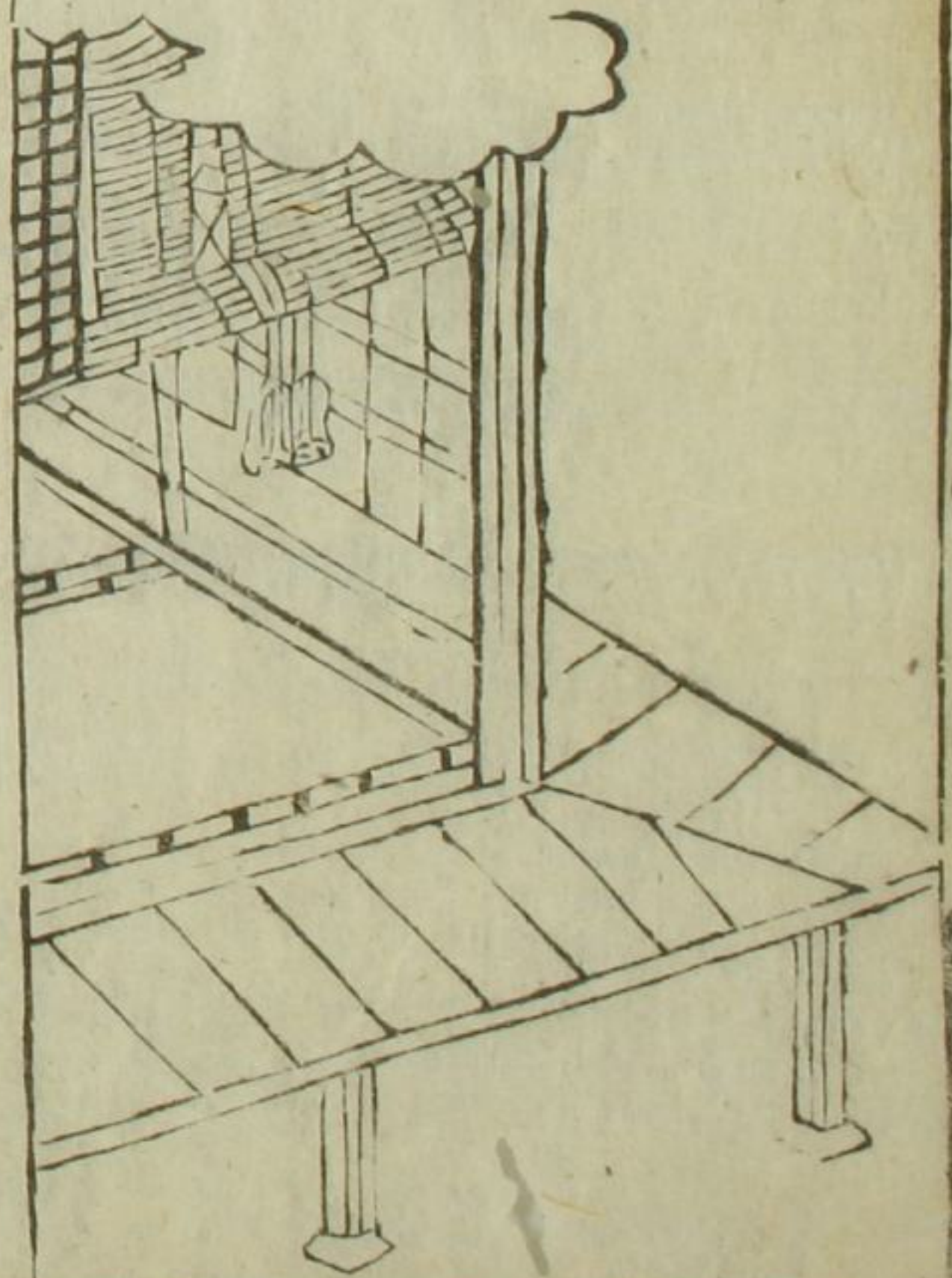
何れ...

又すく...



盈朧之法

唐の天井をサすは本以て廣サ
一尺寸の如しは細くしはまは法うつ
るは是を仕ふを寸尺をサすは
の本をくしは廣さ八寸分つるは
法と用ひるは今又法尺をサすは
たとと云は唐の由り何れをそと
そり



え禄十三庚辰歳

中秋吉辰



